

洛 書

R A K U

S Y O

— 平成29年度 研究紀要 —

札幌市学校図書館協議会

平成29年度研究紀要『洛書』

目次

◆ もくじ	1
◆ 巻頭言	
学校図書館の魅力 札幌市学校図書館協議会副会長 松井 良彰	2
◆ 1. 平成29年度活動推進計画	3
2. 平成29年度活動報告	6
◆ 研究研修部	
1. 研究研修部	11
2. 寄託図書研究部	13
3. 学校図書館地域開放研究部	14
第47回全道大会にかかわって	
札幌大会 開催要綱	17
大会委員長挨拶	18
大会速報「すずらん通信」	19
◆ 事業部	
1. 感想文コンクール部	31
2. 情報部	32
3. 図書選定部	33
◆ 会 則	34
◆ 選定図書リスト	40
◆ あと書き 札幌市学校図書館協議会会長 荻原 啓	99

巻頭言

学校図書館の魅力

札幌市学校図書館協議会 副会長 松井 良彰
(札幌市立あやめ野小学校長)

今、私の手元には「第42回 北海道学校図書館研究大会 札幌大会」の「大会集録」があります。札幌では、実に18年ぶり6回目となる全道大会でした。本会の特色でもある、幼稚園から小学校中学校、そして高校、特別支援教育までの学校図書館の活動を幅広く網羅した大会となりました。特に今回は、昨年開館した「札幌市えほん図書館」や中高一貫教育の「市立札幌開成中等教育学校」も会場として授業を公開し、運営スタッフには教員だけではなく、学校図書館司書も加わり、図書館に関係する多くの方々によって行うことができました。本校も小学校会場として、「学び方の指導」「資料の活用」「特別支援教育」の3本の授業公開をさせていただきました。

授業づくりを通し、最も強く感じたことは、「学校図書館」のもつ魅力の広さです。学校図書館がもつ機能の「読書センター」としての役割と「学習センター」「情報センター」としての役割。また、本市における学校図書館は、公共図書館や寄託図書とつながり開放図書館としての位置づけもっています。学校図書館に関わる人々として教員はもちろん、学校司書や開放司書そして地域で活躍する方々がいらっしゃいます。学校図書館から広がるネットワークは、そのまま利用する子どもたちにとってのネットワークとなっていきます。分科会のテーマとなっている「学び方の指導」や「資料の活用」は、まさにそのネットワークをどのように利用し活用していくことができるのかを学ぶ場となっていました。多くの子どもたちが絵本からスタートする読書。豊かな読書を広げる場としての図書館に秘められた新たな魅力を、子どもたちが実感し生かしていくことができるようになると、そこは宝の山となるはずで

大会集録の「資料の活用」を小中高と3校種で見えていくと、図書館の情報センターとしての役割・機能が鮮明になってきます。まず、小学校では読書だけではなく蔵書を資料として活用する術を伝えています。「調べ学習」のために付箋を活用したり共同して調べたりする活用を身に付ける提言がされています。中学へ行くと調べたことをまとめていくことで、自らが情報の発信者となる意識をもって学習していくことの必要性が語り合われています。さらに、高校では単なる「調べ学習」から自らが課題をもちその解決のために図書を活用する「課題探究学習」について議論されました。「資料の活用」一つとっても、12年間の子どもの育ちに図書館がどのように関わるのがまとめられています。「読書指導」であれば、さらに幼稚園から、特別支援教育までの関わりとなります。

新学習指導要領では情報活用能力の育成が大きなテーマとして挙げられています。インターネットを介した膨大な情報があふれる社会の中で、情報の特性を理解し情報手段の仕組みや特性を理解し、情報を活用して問題解決の過程や方法を理解する能力が求められています。これこそ、まさに「図書館を使わずになんとする」という内容です。今回の札幌大会は、まさにこれからの学校教育における図書館の重要性が網羅された内容となっていると意を強くしているところです。改めて集録を読み直し、今回大会の運営に関わった方々に感謝するとともに、今回の取組が多くの学校・園で実践され図書館の利活用が広がることを期待しています。

1 平成 29 年度 札幌市学校図書館協議会 推進計画

I はじめに

札幌市では「札幌らしい特色ある学校教育の推進」の中で、生涯にわたる学びの基盤に「読書」を据え、教育の重要な柱としてその充実に取り組んでいる。具体的には、中学校への学校図書館司書の配置、第3次子どもの読書活動推進計画の策定などがそれにあたる。このような状況を受けて、一斉読書として朝読書を行う学校がほとんどとなり、読書に目を向ける学校も増えた。

しかし、指導要領にうたわれる「言語活動」を、学校図書館を活用した活動につなげるため、一斉読書だけでなく、教科・領域の学習と結び付けた読書指導や学び方の指導、資料活用学習に広げていくことが必要である。

そのためには司書教諭の活躍が不可欠である。しかしながら、活動のノウハウ不足に悩んでいたり、学校事情で継続的に担当することができなかつたりなど、まだまだ司書教諭が十分に活動できる環境とはいいいがたい。

本会では、これまでも司書教諭を対象にした実務研修を行い、司書教諭の取組に寄与してきた。また、全ての教師が学校図書館を有効に活用しながら読書指導や学び方の指導、資料活用学習に取り組んでいけるよう授業実践を行ってきた。

これらを踏まえ今年度は、「学校教育を支え、生きる力を培う学校図書館の充実」のために以下の2点を重点として活動していきたいと考えている。

取組の重点

1 札幌市の特色ある教育を進めるための研修・研究の充実

- 第42回北海道学校図書館研究大会札幌大会の取組を通して、研修・研究を充実させる。
- 実務研修などで、学校図書館における司書教諭の基礎的な実務の具体例を伝えていく。
- 授業研究を通して、「学習情報センター」としての役割や学び方指導等を学び、教育課程に寄与できるようにする。
- 司書教諭や学校図書館司書の交流機会を設け、日常の読書活動が効果的になるよう、学校図書館の活用の仕方について実践を通して検証し、広く発信していく。

2 学校・家庭・地域社会との関わりの中での学校図書館の在り方の検討

これらの重点の実現のため、研究部・事業部それぞれが以下のように取組を進めていく。

II 研究部計画

研究主題

「未来を拓く力を育む学校図書館」
～学ぶ楽しさ つながる世界～

1) 主題の解説

近年、学校教育の中で「読書活動」の重要性がクローズアップされ、注目されている。現行の学習指導要領（平成20年改定、小学校23年・中学校24年全面実施）で「言語活動の充実」がうたわれたことや、朝読書の活動の広まりなどがその一因と考えられる。子どもたちは読書活動を通して、読む力を高め、豊かな人間性を育てている。

子どもたちが成人して社会で活躍する頃には、生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会や職業の在り方そのものも大きく変化する可能性が指摘されている。このように変化が激しく、未来が不透明な今の社会において、子どもたちが自立して生きていくためには「生きる力」を育む必要がある。多くの情報があふれる社会に対応するために、子どもたちがこれまで学んできた知識や技能を活用して、自ら考え、判断し、表現する力が「生きる力」につながっていくと考えられる。現行の学習指導要領は、この理念のもと、知識

や技能の習得とともに思考力・判断力・表現力などの育成を重視している。

中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会の「次期学習指導要領等に向けたこれまでの審議のまとめ」（平成28年）では、次期学習指導要領では更に、「何を学ぶか」という知識の質・量の改善に加え、「どのように学ぶか」という学びの質を重視している。社会とのつながりを意識した「主体的な学び・対話的な学び・深い学び」を実現し、子どもたちが社会の激しい変化の中でも何が重要か判断でき、多様な人々と協働して問題を解決し、新たな価値を創造していく力を育てていく必要がある。子どもたちの学びの質に着目し、授業改善の取組を活性化していくための視点として「アクティブ・ラーニング」が提示されているが、その実施には、学習センター・情報センターとしての「学校図書館」が効力を発する。

また、新しい時代に必要となる資質能力の一つとして「どのように社会・世界と関わり、より良い人生を送るか（学びを人生や社会に生かそうとする『学びに向かう力・人間性等』の涵養）」が挙げられている。読書活動は豊かな感性を養い、思考を深め、豊かな心と創造力を育てていくと考えられており、学校図書館がもつ「読書センター」としての機能も更に重視されていくと考えられる。学校図書館は子どもが楽しんで自発的に自由な読書を行うための場でもある。読書を通して子どもたちが身に付けた力は自らの生活を豊かにし、未来を拓くエネルギーとなって子どもたちに蓄積されていく。豊かな情操を育み調和のとれた人間へと成長し、社会や他者とつながって未来をたくましく生き抜く力を身に付けるために、学校図書館の充実発展は不可欠である。

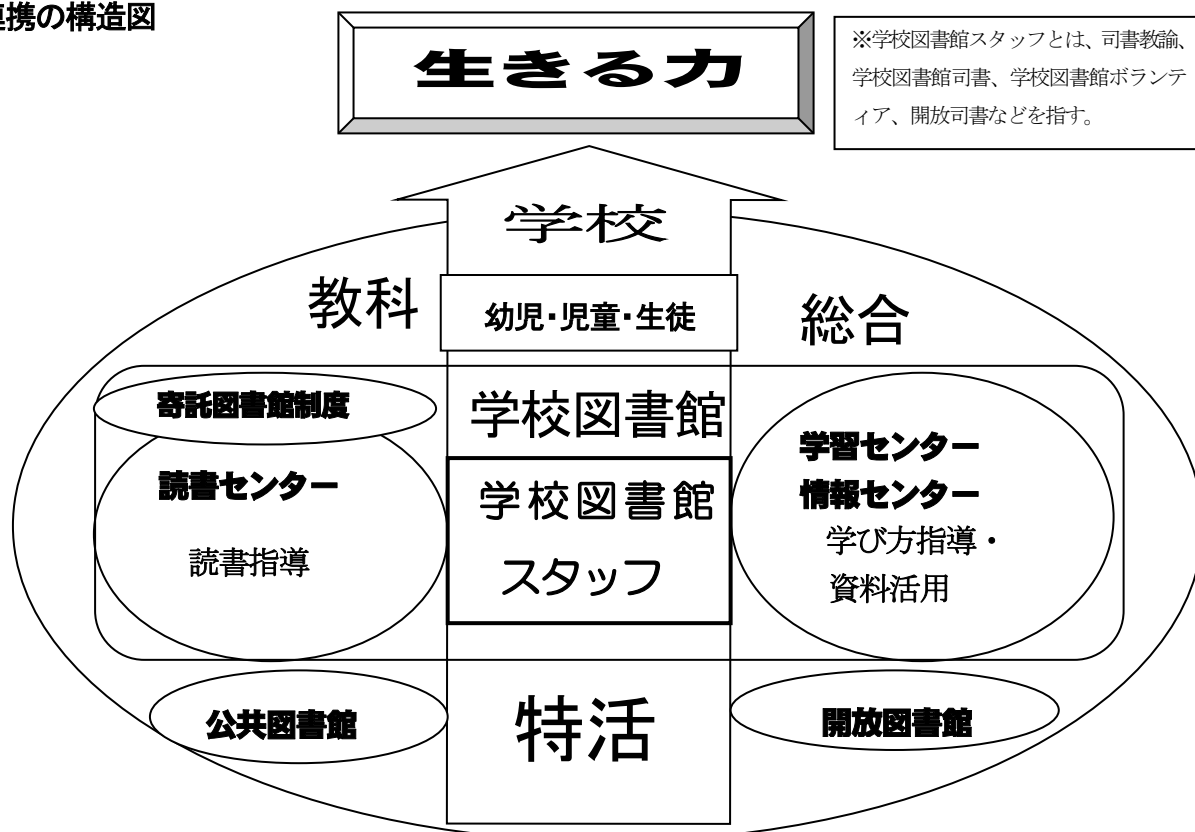
以上のことから、これからの学校図書館では、「読書センター」としての機能を充実させるとともに、「学習センター」・「情報センター」として、学び方の指導を通して探究的な学習を支え、「生きる力」を育む教育課程の展開に寄与しなければならない。このような研究と実践を通して、子どもたちが様々な世界とつながりながら学ぶ楽しさを味わってほしいと考える。

ここ札幌市では、中央図書館を中心とした地区図書館・区民センター図書館・地区センター図書室と学校図書館の連携、札幌市えほん図書館の開館（平成28年11月）、寄託図書館制度、学校図書館地域開放事業、中学校への学校図書館司書の配置など学校図書館の充実に取り組んでいる。今回の大会では、前回の室蘭大会の成果を継承し更に充実発展させるため、子どもたちが自らの力で学び取ったことを生かして、人、物、地域などにつながる「生きる力」を育み、読書を通じて一人一人の子どもの豊かな心を培う学校図書館の役割を大切にしたいと考え、本研究課題を設定した。

2) 研究の重点

- (1) 多様な学習を支える学習センター・情報センターとしての学校図書館の研究
- (2) 豊かな心を育む読書センターとしての学校図書館の研究
- (3) 司書教諭、学校図書館司書や学校図書館スタッフの役割と、その協働の在り方についての研究
- (4) 学校間ネットワーク・地域・公共図書館・家庭との連携の在り方についての研究
- (5) 特別な支援を必要とする児童・生徒を支える学校図書館の研究

3) 連携の構造図



4) 研修について

今年度は4月・7月に実務研修会を実施し、9月に第42回北海道学校図書館研究大会札幌大会の開催と合わせて全3回を研究事業とする。研究大会の取組を通し、これまでの札幌市学校図書館協議会の研究成果を基盤に、学校図書館の充実発展のため研究事業を推進する。したがって、研修会の回数を絞りこみ、研究大会に集中して力点を置くことで、今年度の研究の充実を図る。

回数	日時	内容 (講師名)	実施場所
第1回	4月27日(木)	「未来を拓く ～学校図書館が目指すこと～」 ●講師 志村 知子 氏 (札幌市学校図書館協議会研究部長)	札幌市中央図書館
第2回	7月27日(木)	「学校図書館クリニック8 ～みんなで図書館をリニューアル!～」 ●講師 中田 こずえ 氏 (北海道立図書館総務企画部企画主幹)	札幌市立屯田北中学校
研究大会	9月1日(金) 2日(土)	第42回北海道学校図書館研究大会 札幌大会	札幌市えほん図書館 札幌市立あやめ野小学校 札幌市立啓明中学校 市立札幌開成中等教育学校 ホテルライフオート札幌

Ⅲ事業部計画

1) 今年度活動に向けて

読書に関わる様々な取組を通して、広く読書活動のよさを伝えていくための事業を行っている。

昨年、HPのリニューアルを行ったので、それを活用し広報活動を活発に行う。

授業内容の増加などに伴い、読書感想文の取組を行う学校も減ってきている傾向もあるが、より深く読書に取り組むためには重要な手法であり、そのよさを伝えていく。

また、子どもたちに読んでほしい本の選定を毎月行っており、その選定図書をHPや研究紀要「洛書」を通して、多くの先生方に伝えていくことにも力を入れる。

2) 業務内容

○札幌市読書感想文コンクールの運営・・・読書感想文コンクールの計画と実施。

○広報活動・・・ホームページの更新。広報紙の発行。

(<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/sapporo>)

○図書選定・・・月2回ほど選定会を開き、道SLAと共同で優良図書を選定する。選定した図書を紹介していく。

2 平成 29 年度 札幌市学校図書館協議会 活動報告

平成 29 年度は、「未来を拓く力を育む学校図書館 ～学ぶ楽しさ つながる世界～」を研究主題として研究を進め、2 回の実務研修会と第 42 回北海道学校図書館研究大会を開催した。

活動日・活動内容

- 4 月 17 日 (月) 第 1 回事務局研修会 (会場 南が丘中学校)
・総会準備。今年度活動方針の確認。研究推進。
- 4 月 27 日 (木) 札幌市図書館協議会総会 (会場 札幌市中央図書館)
・研究主題。各部計画。役員選考提案・承認。
・会計報告。予算案提案・承認。
第 1 回実務研修会 (会場 札幌市中央図書館)
・「未来を拓く ～学校図書館が目指すこと～」
講師 志村 知子 氏 (札幌市学校図書館協議会研究部長)
- 4 月 27 日 (木) 図書選定会 (会場 札幌市教育委員会)
- 5 月 8 日 (月) 第 2 回事務局研修会 (会場 南が丘中学校)
・図書館クリニックの検討。研究推進。
北海道学校図書館研究大会札幌大会第 9 回運営委員会 (会場 南が丘中学校)
・札幌大会運営全大会について。各部の取組。研究推進。
- 5 月 11 日 (木) 図書選定会 (会場 札幌市教育委員会)
- 5 月 13 日 (土) 北海道学校図書館研究大会札幌大会第 1 回運営全体研修会 (会場 啓明中学校)
・大会日程。運営組織。運営部会。研究部会。
- 5 月 25 日 (木) 図書選定会 (会場 札幌市教育委員会)
- 6 月 8 日 (木) 図書選定会 (会場 札幌市教育委員会)
- 6 月 22 日 (木) 図書選定会 (会場 札幌市教育委員会)
- 7 月 3 日 (月) 第 3 回事務局研修会 (会場 南が丘中学校)
・図書館クリニックの検討。読書感想文コンクールの検討。研究推進。
北海道学校図書館研究大会札幌大会第 10 回運営研修会 (会場 南が丘中学校)
・札幌大会第 2 回運営全体研修会に向けて。各部から。研究推進。
- 7 月 13 日 (木) 図書選定会 (会場 札幌市教育委員会)
- 7 月 26 日 (水) 第 4 回事務局研修会 (会場 南が丘中学校)
・図書館クリニックの打合せ。研究推進。
北海道学校図書館研究大会札幌大会第 11 回運営研修会 (会場 南が丘中学校)
・札幌大会第 2 回運営全体研修会に向けて。各部から。研究推進。
- 7 月 27 日 (木) 第 2 回実務研修会 (会場 屯田北中学校)
・「図書館クリニック 8 ～みんなで図書館をリニューアル!～」
・「“子どもが集まる” 学校図書館の環境づくりを」
講師 中田こずえ 氏 (北海道立図書館総務企画部企画支援課企画主幹)
- 7 月 27 日 (木) 図書選定会 (会場 札幌市教育委員会)
- 8 月 10 日 (木) 図書選定会 (会場 札幌市教育委員会)
- 8 月 16 日 (水) 北海道学校図書館研究大会札幌大会第 12 回運営研修会 (会場 常盤中学校)
・札幌大会第 2 回運営全体研修会に向けて。各部から。研究推進。
- 8 月 19 日 (土) 北海道学校図書館研究大会札幌大会第 2 回運営全体研修会 (会場 啓明中学校)
・大会日程。運営部会。研究部会。
- 8 月 24 日 (木) 図書選定会 (会場 札幌市教育委員会)
- 8 月 31 日 (木) 北海道学校図書館研究大会札幌大会第 13 回運営研修会 (会場 啓明中学校等)
・運営体制確認。公開保育・公開授業確認等。
- 9 月 1 日 (金) 北海道学校図書館研究大会札幌大会 1 日目
(会場 札幌えほん図書館、札幌市立あやめ野中学校、札幌市立啓明中学校
市立札幌開成中等教育学級、ホテルライフオーブ札幌)

- ・開会式
 - ・全体会
 - ・公開保育・公開授業（幼稚園1、小学校3、中学校3、高等学校1、特別支援1）
 - ・分科会Ⅰ（幼稚園1、小学校3、中学校3、高等学校1、特別支援1）
 - ・分科会Ⅱ（管理・運営1、幼稚園1、小学校3、中学校3、高等学校1、特別支援1）
 - ・交流会
- 9月 2日（土） 北海道学校図書館研究大会札幌大会 2日目 〈会場 札幌市立啓明中学校〉
- ・セッション（セッション数7）
 - ・記念講演
「tupera tuperaの世界 大人も子供も絵本を楽しもう！」
講師 tupera tupera 亀山 達矢 氏
- ・閉会式
- 9月12日（火） 読書感想文コンクール 1次審査会 〈会場 八条中学校〉
- 9月14日（木） 図書選定会 〈会場 札幌市教育委員会〉
- 9月28日（木） 図書選定会 〈会場 札幌市教育委員会〉
- 10月 2日（月） 第5回事務局研修会 〈会場 南が丘中学校〉
- ・読書感想文コンクール。研究推進。
- 北海道学校図書館研究大会札幌大会第14回運営研修会 〈会場 南が丘中学校〉
- ・研究のまとめ。研究大会反省。各部から。
- 10月 3日（火） 読書感想文コンクール 2次審査会 〈会場 八条中学校〉
- ・佳作賞、優良賞、特別賞、学校賞の決定（案内状発送）
 - ・北海道読書感想文コンクールへの応募作品の決定と発送
- 10月12日（木） 図書選定会 〈会場 札幌市教育委員会〉
- 10月26日（木） 図書選定会 〈会場 札幌市教育委員会〉
- 11月 7日（火） 第6回事務局研修会 〈会場 南が丘中学校〉
- ・読書感想文コンクール表彰式準備。研究推進。
- 北海道学校図書館研究大会札幌大会第15回運営研修会 〈会場 南が丘中学校〉
- ・研究のまとめ。研究大会反省
- 11月 9日（木） 図書選定会 〈会場 札幌市教育委員会〉
- 11月11日（土） 第63回札幌市読書感想文コンクール表彰式 〈会場 札幌国際交流館〉
- 11月24日（金） 図書選定会 〈会場 札幌市教育委員会〉
- 12月14日（木） 図書選定会 〈会場 札幌市教育委員会〉
- 12月28日（木） 図書選定会 〈会場 札幌市教育委員会〉
- 1月11日（木） 図書選定会 〈会場 札幌市教育委員会〉
- 1月25日（木） 図書選定会 〈会場 札幌市教育委員会〉
- 3月 7日（水） 第7回事務局研修会 〈会場 南が丘中学校〉
- ・29年度決算。30年度の組織・活動。研究推進。

研究研修部

1 研究研修部

「未来を拓く力を育む学校図書館」 ～学ぶ楽しさ つながる世界～

I 実務研修会実施日

例年、年4回の実務研修会を行っている。今年度は、北海道学校図書館研究大会札幌大会開催のため、実務研修会として7月に学校図書館クリニックを行い、例年行われている12月の研究大会は第42回北海道学校図書館研究札幌大会とした。

回数	日時	実施場所(講師名)	内容
第1回	4月27日(木)	札幌市中央図書館 ●講演 講師 志村 知子氏 (札幌市学校図書館協議会 研究部長)	「未来を拓く～学校図書館が目指すこと～」
第2回	7月27日(木)	屯田北中学校 ●講演 講師 中田 こずえ氏 (北海道立図書館総務企画部 企画支援課企画主幹)	「学校図書館クリニック8 ～みんなで図書館をリニューアル!～」 「“子どもが集まる” 学図書館の環境づくりを!」
研究大会	9月1日(金) 2日(土)	第42回北海道学校図書館研究大会札幌大会	

II 第1回 実務研修会 講演記録

日時:平成29年4月27日(木) 15:00～

会場:札幌市中央図書館講堂

講師:札幌市学校図書館協議会

研究部長 志村 知子 氏

「未来を拓く～学校図書館が目指すこと～」

1) SLAについて

今日、学校図書館は様々な資料・情報の活用を通して子どもたちの「自ら学ぶ力」を育む活動の拠点(学習・情報センター機能)、読書を通して子どもたちの豊かな人間性をはぐくむ活動の拠点(読書センター機能)として、その役割が大いに期待されています。

公益社団法人全国学校図書館協議会(Japan School Library Association 略称=全国SLA)の前身である全国学校図書館協議会は、1950年2月、「学校図書館が民主的な思考と、自主的な意思と、高度な文化とを創造するため教育活動において重要な役割と任務をもっている」(創立時の宣言)との思いで全国の有志教員によって結成されました。任意団体として活動してきた全国学校図書館協議会を発展的に改組し、その目的、事業を引き継いで1998年9月に社団法人全国学校図書館協議会が設立、2012年4月1日に公益社団法人に移行しました。全国SLAでは、各都道府県の学校図書館研究団体(各県SLA、61団体)と協力して、学校図書館の充実発展と青少年読書の振興を図るために様々な活動を行っています。学校図書館の整備充実を図る運動(職員配置、予算増額、施設拡充など)、学校図書館向け資料の選定と普及、学校図書館活用や読書推進に関する調査研究、学校図書館の研究および学校図書館職員の資質向上を図る各種の研修、青少年の読書の振興と普及を図る各種コンクール、顕彰活動等を行っています。

(全国学校図書館協議会ホームページより)

北海道学校図書館協会は、昭和24年10月に設立されました。学校図書館の充実、発展を図り、教育の振興に努めることを目的に、その達成のため次の事業を行っています。

- 1 学校図書館の運営、読書指導、利用指導の研究、普及に関すること。
- 2 学校図書館に関する研究会、講習会などの開催に関すること。
- 3 優良図書の選定、推薦、普及に関すること。
- 4 図書館用品、備品の研究、普及に関すること。
- 5 図書以外の図書館資料の研究に関すること。
- 6 機関紙、研究物、図書の発行に関すること。
- 7 各学校図書館相互の連絡及び地域社会の読書推進に関すること。
- 8 その他必要な事業に関すること。

(北海道学校図書館協会ホームページより)

札幌市学校図書館協議会は札幌の学校図書館の様々な活動を支える団体です。創立64年の歴史があり、札幌市立の全幼稚園・小・中学校・高等学校並びに中等教育学校、本会の趣旨に賛同する札幌及び近郊の幼稚園・学校を会員として構成されています。(札幌市学校図書館協議会ホームページより)

2) 札幌市学校図書館協議会の活動について

昨年度は、北海道学校図書館研究大会札幌大会に向けて授業公開、全国学校図書館協議会のスーパーバイザーや北海道学校図書館協会研究部長を迎えて「学校図書館での授業」についての講演を中心に研修を行いました。また、司書教諭・学校図書館司書・図書担当者のための実務研修として「図書館クリニック」を行いました。全道SLAと協力して優良図書の選定、読書感想文コンクールの開催、機関紙「洛書」の発行などの活動も行っていきます。



2016年度 第3回実務研修会 授業公開
学び方の指導 手稲宮丘小学校2年 国語
「本の分け方、ならべ方」



北海道立図書館総務企画部企画支援課
企画主幹 中田 こずえ氏による講演
“子どもが集まる”学校図書館の環境づくりを！

2016年度 第4回実務研修会 図書館クリニック
会場八軒西小学校



2016年度 第5回実務研修会 授業公開
資料の活用 平岸中学校3年
国語 「新聞の社説を比較して読もう」



2016年度 第6回実務研修会 保育公開
読書指導 聖ミカエル幼稚園 異学年クラス
絵本遊び 「バナナじけんの世界で遊ぼう」



2016年度

第40回札幌市学校図書館協議会研究大会 平成28年12月5日(月)

公開授業 平岡緑中学校2年 読書指導 国語 「読書に親しむ」～読書ノートを始めよう～



中学校に配置された学校図書館司書と協力して授業作りを行いました。





全国学校図書館協議会スーパーバイザー 佐藤 敬子氏による講演
2016. 5. 19 / 7. 4
『学校図書館の授業とは？～学校図書館で豊かな学びを～』
2016. 9. 12
『学校図書館の授業とはⅢ？～「学び方の指導」 第一歩～』



北海道学校図書館協会 研究部長
山田 佳子氏による講演
2016. 10. 3 『学校図書館と読書指導』

3) 北海道学校図書館研究大会札幌大会について

研究主題を『未来を拓く力を育む学校図書館～学ぶ楽しさ つながる世界～』とし、9つの授業を公開します。また、札幌市と全道各地の学校から提言がなされる分科会、学校図書館に関わる様々な参加者に幅広く学んでもらえる機会となるようにセッションを企画しました。

激しい変化に予測が難しい未来を生きる子どもたちにとって、「生きる力」（予想外の事態に対応し得る汎用的能力）を育むことが必要とされます。現行の学習指導要領では、このような社会に対応するために、子どもたちがこれまで学んできた知識や技能を活用して、自ら考え、判断し、表現する力が「生きる力」につながるという理念のもと、知識や技能の習得とともに思考力、判断力、表現力などの育成を重視しています。更に、次期学習指導要領では、「何を学ぶか」という知識の質・量の改善に加え、「どのように学ぶか」という学びの質を重視しています。社会とのつながりを意識した「主体的な学び・対話的な学び・深い学び」を実現し、子どもたちが社会の激しい変化の中でも何が重要か判断でき、多様な人々と協働して問題を解決し、新たな価値を創造していく力を育てていく必要があります。子どもたちの学びの質に着目し、授業改善の取組を活性化していくための視点として「アクティブ・ラーニング」が提示されていますが、その実現には、学習センター・情報センターとしての「学校図書館」が効力を発します。探究的な学びの基本となる調べ、読み取り、考え、表現する力や技を育てる中核となりうるのが学校図書館なのです。

また、新しい時代に必要となる資質能力に「学びに向かう力・人間性等」があげられています。読書活動は豊かな感性を養い、思考を深め、豊かな心と創造力を育てていくと考えられており、学校図書館がもつ「読書センター」としての機能が、より重視されると考えられます。読書を通して豊かな情操を育み、調和のとれた人間へと成長し、社会や他者とつながって未来をたくましく生き抜く力を身に付けるために、学校図書館の充実発展は不可欠なのです。

これからの学校図書館では、「読書センター」としての機能を充実させるとともに、「学習センター」・「情報センター」として、学び方の指導を通して探究的な学習を支え、「生きる力」を育む教育課程に寄与しなければなりません。このような研究と実践を通して、子どもたちが様々な世界とつながりながら学ぶ楽しさを味わってほしいと考えます。未来を担う子どもたちが自らの手で学び取ったことを生かし、人、物、地域などにつながる「生きる力」を育み、読書を通して一人一人の子ども豊かな心を培う学校図書館の役割を大切にしたいと考えました。

北海道学校図書館研究大会札幌大会1日目では、幼稚園・小・中学校・高等学校の授業を公開します。それぞれの発達段階やつながりを見ることが出来ます。幼稚園と小学校の読書指導の授業は、昨年11月に白石区にできた「えほん図書館」で行います。幼小の交流場面も授業の中に組み込まれます。あやめ野小学校では、学び方の指導、資料の活用に加え、特別支援学級の読書指導の授業を公開します。中学校の授業公開は、啓明中学校で学び方の指導、資料の活用を、中高一貫校として設立された市立開成中等教育学校では読書指導を行います。高等学校は、私立開成中等教育学校で公開授業を行います。札幌市の特色でもある寄託図書館制度や公共図書館との連携などを生かしながら授業を展開させていきます。

授業公開後の分科会1では、9つの授業についての交流を行います。昼食をはさんで、午後からの分科会2では、種別「管理・運営」を加えて10の分科会で、札幌市や全道での取組が提言されます。

2日目は、絵本作家の tupera tupera の亀山達也氏を迎えてのワークショップ、絵本児童文学研究センター理事長 工藤佐千夫さんによる講座、札幌いちご会の代表 小山内美智子さんによる講和「私と本との出会い」など7つのセッションと亀山達也氏による記念講演を行います。

子どもたちにとって学校図書館が魅力的な場であってほしい、学校図書館での学びが子どもたちの未来を明るく照らすものであってほしいという私たちの思いが詰まった札幌大会です。ぜひいらしてください！

Ⅲ 第2回 実務研修会 講演記録

日 時：平成29年7月27日（木） 9：30～16：00

会 場：札幌市立屯田北中学校図書館

講 師：北海道立図書館 総務企画部企画支援課

企画主幹 中田 こずえ 様

「子どもが集まる」学校図書館の環境づくりを！」

1) はじめに

北海道の子どもたちの読書の状況は、全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査によると、中学校では、「読書が好き」「1日に10分以上読書する」という生徒は全国平均より多く、小学校では全国とほぼ同じである。このことから、学校図書館の環境を少し工夫するだけで子どもにとって魅力ある図書館に変わると考えられる。

2) 学校図書館の環境改善

(1) リニューアルのポイント

- ① 図書を更新する。
 - ・「学校図書館図書廃棄基準」を参考にするとよい。
- ② ディスプレイを工夫する。
 - ・表紙を見せるとよい。
- ③ 表示・装飾を工夫する。
 - ・NDCの表示は必須。
 - ・図書館の開館時間などは意外と知られていないので表示するとよい。
 - ・入口に図書館便りや新聞記事などを掲示すると定期的に雰囲気が変わってよい。
 - ・冊数の多い文学やシリーズ物はジャンルごとに見出しや表示を付けると読みたい本を探しやすい。
例「推理小説」「こわいはなし」など
- ④ レイアウトを工夫する。
 - ・ほっとできる居場所作りができるとよい。中学校でも男子が好む。
 - ・スペースに空きがあれば、小学校は見晴らせるのがよい。中学校は人が入ってきても、気にならないレイアウトにすると居心地がよい。

(2) 各地の事例

松前町立小島小学校、湧別町立芭露小学校、名寄市立名寄西小学校、倶知安町公民館図書室、滝川市立図書館、福島町福祉センター図書室の事例を紹介。

(3) 展示でアピール

- ① ミニ展示であれば、3～5冊あればカウンター脇でも展示コーナーが作れる。
- ② 毎月の展示は、20～30冊を展示コーナーで。
- ③ イベントに合わせた特別展示は年に1～2回できるとよい。
- ④ 展示は記録に残しておく。定番を決めておくとよい。
- ⑤ 手間をかけずにやってみてほしい。
- ⑥ 室蘭市立地球岬小学校、白老市立白老中学校、今金町立今金中学校、滝川市立図書館、江別市情報図書館、中札内村図書館の事例を紹介。

3) まとめ

学校図書館の目的は「学校の教育課程の展開に寄与するとともに、児童又は生徒の健全な教養を育成すること」である。確かな学力を育むために、読書センター機能（読書活動や読書指導を行う）、学習センター機能（学習活動を支援する）、情報センター機能（情報の収集・選択・活用能力を育成する）を相互に生かし、さらに主体的・対話的で深い学びを効果的に進める基盤としての役割が期待されている。

また、生き生きとした学校生活を送れるようにするためやストレスの高まりや生徒指導上の諸問題へ対応するための心の居場所としての役割も期待されている。

学校図書館の活用を、学校全体の取組とするためには、年間指導計画に位置付ける必要がある。計画があることで、図書館の活用が定着してくる。

図書館の3要素（資料・情報、施設、人）における重要度の割合は、人が7割を占めている。職員が、資料・情報を知り、利用者を知り、資料・情報と利用者をつなげる技術をもつことで活用される図書館となる。児童生徒が学校で過ごす時間は長い。学校図書館は、読書の楽しさを伝えられる存在である。自分の学校らしさを大切にして、それぞれの学校に合わせて図書館を活用してほしい。

2 寄託図書研究部

I 札幌市の寄託図書制度について

1) 寄託図書制度とは

寄託図書制度は、1980年(昭和55年)に始まった。たくさんの児童・生徒が有効に図書を使えるように学習活動に役立つ図書を複冊でそろえ、市立小・中・高等学校で共同利用するものであり、札幌市独自の制度である。

市の図書購入費の一部で図書をそろえ、「寄託図書館」に指定された学校で蔵書し貸出を行っている。制度が始まってから30年以上経過しているが、インターネットの進歩など時代に合わせて形を変えつつ、学校図書館の「読書センター」および「学習・情報センター」の機能を支える重要なものとなっている。

2) 学校図書館情報センターについて

寄託図書の運営の中心となるのが札幌市の学校図書館充実のために設置された「学校図書館情報センター」である。その核となるのは年2回開かれる運営委員会である。構成は札幌市小・中校長会、同教頭会、札幌市教育委員会指導主事、生涯学習部学校施設課管理係、そして小・中学校の図書館関係のエキスパートの先生方と多方面にわたり、効果的な運営について協議する。

また、主な業務はセンターの専門員と市内各校から出ている事務局員で分担して、札幌市教育委員会と連携して年間10回程度の事務局会議を行いながら進めている。

センターは利用校と寄託校そして配送業者の3つをつなぐ要的な存在として、日々円滑に貸出が進むよう業務に当たっている。

平成28年度の貸出冊数は、146355冊、貸出回数は5140回だった。

3) 寄託図書館担当者の業務

全市に38校ある寄託図書館校は札幌市の委託を受けて業務に当たっている。

寄託校では担当者(教職員)と寄託司書(PTAや地域の方、もしくは校務助手さん等)が学校長の委嘱のもと日々の貸出・返却を行ってくださっているが、場合によっては職員室の教頭先生はじめ事務職員のお力添えによってスムーズに運営されている。

II 今年度の活動について

今年度の学校図書館情報センターの事務局会議では運営委員会や担当者研修会の内容の精査、新規購入本の図書選定、広報紙の発行などを行ってきた。

また今年度は、札幌市で第42回北海道学校図書館研究大会が開催された。公開授業や提言でもこの制度を活用した研究が多く発表された。その中で改めて寄託図書制度の良さを実感した。

札幌市学校図書館協議会として、この制度の利点を生かして、これからも活発な活動をしていきたいと考えている。

(文責 事業部長 綿谷 聡)

3 学校図書館地域開放研究部

I 目的

学校図書館を地域には開放することにより、子ども及び地域住民の読書活動を盛んにし、読書を通じて子どもと大人、大人相互の交流の場を広げ、地域社会の教育力向上に役立てる。

II 札幌市学校図書館地域開放協議会

札幌市学校図書館地域開放事業の充実向上及び読書環境の整備、併せて各開放校相互の連携強化を目的とする。市内各学校図書館地域開放校で構成され、平成 29 年度現在で小・中合わせて 117 校となった。

毎年 5 月に総会が開かれ、その後、運営委員長部会、校長部会、担当教諭・司書教諭部会、開放司書部会、経験者研究部会に分かれて部会をもつ。

秋の全体研修（今年度は絵本作家そら氏講演会「心のあり方～本は道しるべ～」を開催）のほか、運営委員長部会では区ごとに開放司書との合同会議をもち、全市代表者会議を開催している。開放司書部会ではお勧め本の紹介、手作り体験講習会のほか、トラック協会読み聞かせ広場への協力、道新絵本ワールドへの協力等を行っている。担当教諭・司書教諭部会も研修会を行っている。

ホームページを開設し、より地域へPRを図られるようになった。

開放校～平成 29 年度現在 117 校～

中央区・・・桑園小、大倉山小、日新小、幌南小、幌西小、二条小
北 区・・・拓北小、屯田小、新川小、新琴似西小、新陽小、篠路小、鴻城小、太平小、あいの里西小、
新川中央小、新琴似小、幌北小、あいの里東小、北陽小、光陽小
東 区・・・栄北小、丘珠小、札幌緑小、札幌北小、札幌小、栄南小、中沼小、栄東小、栄町小、伏古小、
美香保小、苗穂小、開成小、東光小、札幌小、明園小、元町北小、栄西小、元町小
白石区・・・東札幌小、本郷小、北都小、米里小、東橋小、北白石小、川北小、西白石小、南郷小、
上白石小、本通小、幌東小
厚別区・・・青葉小、厚別西小、上野幌小、共栄小、小野幌小、もみじの森小、もみじの丘小
豊平区・・・西岡南小、平岸西小、平岸高台小、中の島小、みどり小、平岸小、東山小、西岡小、
しらかば台小、福住小、あやめ野小、豊平小
清田区・・・清田緑小、北野小、平岡小、美しが丘緑小、清田南小、真栄小
南 区・・・藻岩北小、藤の沢小、真駒内曙中、藤野小、南小、常盤小、石山南小、簾舞小、南の沢小、
真駒内桜山小、藻岩小、澄川小
西 区・・・発寒西小、琴似中央小、西野第二小、平和小、手稲東小、手稲宮丘小、福井野小、発寒東小、
発寒小、西小、八軒小、八軒西小、琴似小、二十四軒小、山の手南小、西園小、山の手小、
発寒南小
手稲区・・・手稲北小、手稲西、新陵小、前田中央小、前田北小、富丘小、星置東小、稲穂小、
西宮の沢小、手稲中央小

第 47 回札幌大会にかかわって

札幌大会開催要項

研究主題

未来を拓く力を育む学校図書館 ～学ぶ楽しさ つながる世界～

主催 北海道学校図書館協会 札幌市学校図書館協議会 公益社団法人全国学校図書館協議会

主管 第 42 回北海道学校図書館研究大会札幌大会運営委員会

後援 文部科学省 北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道国公立幼稚園・こども園長会
北海道小学校長会 北海道中学校長会 北海道高等学校長協会 北海道特別支援学校長会
北海道私立中学・高等学校協会 北海道特別支援学級設置学校長協会
公益社団法人北海道私立幼稚園協会 北海道公立学校教頭会 北海道高等学校教頭・副校長会
北海道特別支援学校副校長・教頭会 札幌市小学校長会 札幌市中学校長会
札幌市立幼稚園・こども園長会 札幌市立高等学校・特別支援学校長会
札幌市特別支援学級設置学校長協会 札幌市小学校教頭会
札幌市中学校教頭会 札幌市立高等学校・特別支援学校副校長・教頭会
一般社団法人札幌市私立幼稚園連合会

期日 平成 29 年（2017 年）9 月 1 日（金）～2 日（土）

会場 《第 1 日目》札幌市立啓明中学校 公開授業・開会式・全体会・分科会 I, II 会場(札幌市中央区南 9 西 22)
札幌市えほん図書館 公開保育・公開授業・分科会 I 会場(札幌市白石区南郷通 1 丁目南 8)
札幌市立あやめ野小学校 公開授業・分科会 I 会場(札幌市豊平区月寒東 1 条 11)
市立札幌開成中等教育学校 公開授業・分科会 I 会場(札幌市東区北 22 東 21)
ホテル ライフオーツ札幌 交流会会場(札幌市中央区南 10 西 1)
《第 2 日目》札幌市立啓明中学校 セッション・記念講演・閉会式会場(札幌市中央区南 9 西 22)

大会日程 公開保育・公開授業の時間帯は会場によって異なります。

《第一日目》受付は各会場で 8：20 頃から

	13:00	13:30	14:45	15:00	16:50	18:30	20:30		
受付	公開保育・公開授業	分科会 I	移動・昼食	開会式	全体会	休憩	分科会 II	移動	交流会

《第二日目》

8:30 8:50 10:20 10:40 12:15 12:25 12:50

受付	セッション	移動	記念講演	準備	閉会式
----	-------	----	------	----	-----

全体会 I 報告 公益社団法人全国学校図書館協議会 理事長 設楽 敬一
II① 大会基調報告 北海道学校図書館協会 研究部長 山田 佳子
II② 大会研究報告 札幌市学校図書館協議会 研究部長 志村 知子

記念講演 講師 tuperu tuperu 亀山達矢 氏

演題「tuperu tuperu の世界 大人も子供も絵本を楽しもう！」

参加費 5,000 円

大会委員長挨拶



未来を拓く力を育む学校図書館
～学ぶ楽しさ つながる世界～

第42回北海道学校図書館研究大会
札幌市学校図書館協議会長 荻原 啓

時計台の鐘が鳴る街、北の都札幌市に、全道各地から多数の参加者をお迎えし、第42回北海道学校図書館研究大会札幌大会を開催するにあたり、大会運営委員会を代表して一言ご挨拶申し上げます。札幌で北海道学校図書館研究大会が開催されるのは18年ぶりのことです。第33回の大会でしたが、私は授業者として大会に参加しておりました。改めて年月の経過の速さに驚くばかりです。こうして再び大会にかかわることができる喜びを噛みしめながら、全道各地で脈々と受け継がれてきた研究成果を受け継ぎ、研究主題を「未来を拓く力を育む学校図書館～学ぶ楽しさつながる世界～」として、札幌大会を開催いたします。

さて、学校図書館を取り巻く状況は刻々と変化しています。札幌でも18年前と比較すると、札幌市の特色ある教育の浸透とともに、大多数の学校で朝読書が実施されるなど、読書活動の推進が定着しました。また、札幌市が全国に誇る学校図書館の共有財産化、寄託図書館制度がありますが、さらに公共図書館と学校との連携を強める「ブックさあくる」が整備されました。どちらも自校にない図書館を簡単に借りることができる素晴らしい制度です。そして、中学校へ学校図書館司書が配置されました。現在は市内の60校に配置され、2年後には全校に配置される予定です。このような中で、札幌市学校図書館協議会では、実務研修会の実施や図書館クリニック、寄託図書館情報センターへの事務局員派遣等を通して、学校図書館の充実・発展に寄与すべく活動してまいりました。本大会で「未来を拓く力を育む学校図書館」のあり方を参加者の皆さんと確かめたいと思っております。

また、本大会では、札幌市の特色を発信したいという思いを込めて授業会場を設けました。一つは昨年オープンしたばかりの「えほん図書館」。もう一つは、道内に2校ある中等教育学校のひとつ、市立札幌開成中等教育学校です。「えほん図書館」では保育と1年生の読書指導を、市立札幌開成中等教育学校ではIB（国際バカロレア教育）における読書指導や学び方の指導などの授業を公開します。また、セッションは、講演会講師の **tupera tupera** 亀山達也 様にもご参加いただき、ワークショップやトークセッション、講座などを7つ配置いたしました。いずれも参加者の皆様に「参加してよかった。」と感じていただけるよう、大会運営委員一同が検討を重ねて構成したものです。

運営には至らない点も多々あるかと思いますが、本研究大会が、幼稚園並びに各小・中・高等学校の研究と教育活動の深まりにつながることを期待し、参加者の皆様から忌憚のないご指導とご助言をいただきましたら幸いに存じます。

結びになりますが、本研究大会を開催するにあたり、深いご理解とご支援を賜りました北海道教育委員会、札幌市教育委員会をはじめ多くの関係機関、授業会場を引き受けていただきました札幌市えほん図書館、あやめ野小学校、啓明中学校、市立札幌開成中等教育学校の皆様、そして、関係各位に心より感謝とお礼を申し上げ、ご挨拶いたします。

すずらん通信

札幌大会
編集発行

よるこぞ札幌大会

〈読書教育・読書推進の具〉

幼稚園 読書指導
聖マカエル幼稚園 らいおん組
金城 まりえ

絵本をむか「わたしのロンビース」の世界で遊ぼう

らいおん組の子どもたちは、絵本の時間をとても楽しみにしています。また、想像力が豊かで、アイデアが豊富な年長の子ともいて、絵を見て次々に感じたことを伝えてくれます。

「わたしのロンビース」の絵本は、幼少時にわくわくしながら楽しんだ大好きな絵本。子どもたちがこの絵本と触れ合うことで、わくわく感を味わい、想像力が育まれるようになればと考えています。また、視覚的に楽しめる絵本なので、聴覚過敏がある子どももみんなと一緒に絵本の世界で遊ぶことができるでしょう。

小学校 読書指導
札幌市立豊実小学校 一年
金野 ひろの

〈読書館の活用〉本をめぐりよう

「ほんとはとら」の学習では、自分で選んだ絵本や、ペアとなる相手に合わせた絵本を園児に紹介する場面を設定し、自分が選んだ絵本の面白ところに着目して話したり、相手の選んだ絵本を聞いたりできるようにしていきたい。そして、本の選び方は様々にあることや、自分の読みたい本を選んで読むことの楽しさを知ること、日常的に本と親しむ態度を育てていきたい。併せて、図書館での基本的なルールについても体験的に指導を進めていきたい。

小学校 学び方の指導
札幌市立あやめ野小学校三年一組
橋本 美香

〈食・物の学び〉食の文化を学ぶ

本授業では、「食べ物事典を作ろう」という活動を設定することで、「本を使って調べてみたい」という思いをもたせ、完成した事典は、図書館に置いて、他学年の児童や保護者に見てもらおうとさらに意欲を喚起する。また、同じ食

物について調べるグループで交流すること、必要な情報を的確に集めたり、要領をまとめる効果的な方法を学んだりすることができると考えた。このような活動により、自分の目的に合った本を選び、調べたことをまとめる力を伸ばしていきたい。

小学校 資料の活用
札幌市立あやめ野小学校六年一組
松本 尚大

〈江戸時代を代表する町人の文化〉新しい学習とそれに関わりの深い人物について調べよう

平和で安定した社会が続いた江戸時代に、どのような文化が親しまれたり、広がったりしたのかを学習する。文化財、地図や年表、その他の関連資料を活用して調べたことをまとめる。また、本学習に当たって、資料図書やブックさあぐるを活用し、情報収集を行う。さらに、自分たちが集めた情報を調べ学習カードにまとめる活動をする。よい情報とは何か、視点を広げたりすることで自分たちが集めた情報を比較し精選させ、自分たちの作るポスターにいかしていきけるものにしていきたい。

中学校 読書指導
札幌南中学校教員学校 二年一組
片岡 博也・森山 美穂子

〈ライオンキング〉のストーリー

変化の激しいストーリーを扱うことが主眼ではない作品は、生徒には適度なものとして扱われがちである。本授業では、ストーリー以外にも文学を構成している要素を学ぶことで一見平凡な文学作品の良さを発見し、文学批評の力を伸ばし、読書の幅を広げることが目的とした。「読むこと」の授業は読む力を培い、生徒の読書生活の向上に結びつくものである必要がある。好きな本をたくさん読むだけでは身につかない。「読む力」を育て、生徒の読書の世界を広げていきたい。

中学校 学び方の指導
札幌市立豊島中学校 二年一組
坂本 美香

〈東北地方の生活文化を中心に情報を探ろう〉

「東北地方」では、自分たちの手で調べ、まとめ、発表するという形態を進めたい。調べる方法としては、教科書、地図帳、学校図書館、資料図書、ブックさあぐる等の図書資料、インターネットを活用する。班ごとに割り当てた班について、それぞれの個人一

人ごとに、各班内で分担したレポートを持ち寄り発表しあうことで、東北地方全体の学習となるよう取り組ませたい。

中学校 資料の活用
札幌市立豊島中学校 一年一組
野呂 征廣

〈世界の様々な地域について調べよう〉

「世界のさまざまな地域の調査」は、世界の様々な地域についてテーマを決めて調査・考察し、調査結果をまとめる単元である。これまでの学習から興味・関心をもったことや疑問に感じたことについてさらに深く調べることで、地域的特色を捉える視点や方法を身に付けさせたい。

また、今回の授業に向け図書館で資料を探し調べとしてアラレンスゲームを図書館司書の協力のもと行なった。本時の学習では、図書館の図書等の資料から必要な情報を探し出し、効果的に活用する力を身に付けさせたい。

高等学校 学び方の指導
札幌南中学校教員学校 四年四組
藤巻 明美・小泉 美之

〈インターネット検索から文脈を探ろう〉

近年インターネットにおける情報はかなり

充実し気軽に収集できるが、気遣いなしに情報としてはまだまだ表面的である。その反面、文献にあたって分析することは題材を精読する習慣となり、多様な可能性を生むことが出来る。この調査を通して読書における文脈調査の重要性を理解できるようにしたい。

本授業では、「身近な文献」である新聞を活用し、そこから文献への探究に向かうように、授業を展開し、書籍の持つ可能性を生徒に伝えていきたい。

小学校 特別支援教育
札幌市立あやめ野小学校 ひまわり学級
北山 千恵

〈はらけのぼろに本を家まで運びよう〉

本單元では、アニメ・おもしろな手法を用いて、昔話を物語などに短くする興味・関心を高めるとをねらいとする。読み聞かせを聞きながら想像力を働かせ、その後のせりふや文章を楽しむながら考えることが課題となる。本時は、低学年グループは「ころもしたろう」、高学年グループは「注文の多い料理店」を扱う。主体的な活動を通して本の世界に入り込め、楽しい読書体験を通して、読書を現在の、そして将来の余暇の楽しみにつなげ、生活を豊かにするものであることを愛ほせたい。

すずらん通信

札幌大会
編集郵発行

よるこぞ札幌大会へ

セッション1の見所

セッション1

Tupera tuperaの手作りおもちゃ

本大会記念講演講師

tupera tupera 亀山 運夫

テーマ「くらしとセッション」

手作りおもちゃで演奏会をしよう



ペットボトルを使って、ゴリゴリと音の鳴るおもちゃ「ゴリゴリゴリラ」を作ります。材料や道具はすべて身の回りのものです。できあがったら、みんなで鳴らして演奏会をします。個性豊かなゴリラたちが集まって、文字通り楽しいセッションになること間違いなしです。

セッション2

本は身を助く

フリーアナウンサー 沢 英恵子

テーマ「ニュースの現場と子育て」

教えてくれたのは数々の本だった

天高くして我肥ゆる秋

本を携え、まもなく行く。



報道記者として一人前を名乗るまでの苦悩、キャスター時代の本との関わり。自分の血肉を作った本の数々。二十歳を過ぎて本の魅力を知り、虜になった運命の読書家は、今もニュース制作の現場に立ち、本に教われて今を生きる。これまで数々のスポーツ選手やタレント、経済界政界を牽引する人々にインタビューをして、魅力的な人は必ず読書家であることを確信した。映像物語「恋する文字」ではアシスタントプロデューサーを務めた。『手

と鋼の森』『花裡み』『蛇行する月』。ウェブ上では神楽組として所属した番組の裏話も披露します。

思春期真っ最中のおが子とは、今、読書感想を交わすことが絆のひとつ。

本を巡るエピソードの数々と未来に残したい読書の思いをお話します。

セッション3

学校司書の活動アワード

北海道立図書館企画主幹

中田 千恵

テーマ「知りたい」に応える

学校図書館

学校司書配置の法制化により、県内でも着実に学校司書の配置がすすんでいます。学校司書を配置した市町村の図書館や学校からはともに「活動がしやすくなった」、「連携がスムーズにできるようになった」といった声が聞かえてきます。

子どもたちが集まる学校図書館。そして子どもたちや先生方の「知りたい」に応える学校図書館になるには、道内各地の事例をピックアップしてご紹介します。

セッション4

昔話と日本人

本誌本・児童文学研究センター理事長

工藤 佐幸夫

テーマ「日本人とは何か」



一年半にわたる大人のための児童文化講座で、グリム童話や伝記・歴史文学からファンタジーまで、児童文学について幅広く講義を持たれている。工藤先生ならではのお話を伺うことができます。セッションが後に皆さんの選書に役立つだけでなく、一層深く日本人について考えるきっかけとなるでしょう。

工藤先生の楽しいお話は、ご参加いただいたみなさんに、きつと満足していただくと考えています。

セッション5

学校図書館で新聞をどう使う

全国S・L・A学校図書館スーパーバイザー

日本NIE学会理事 三上 久代

テーマ「全国に働きかける新聞活用」

「学校図書館に新聞を置きたいのなら、NIEという方法もある。」学校図書館研修講座での指摘だった。NIE実践校になり学校図書館に新聞が届いた。だが、生徒は新聞を手にとらなかつた。本離れだけでなく、新聞離れも起こっていたのだ。

学校図書館メディアである新聞。その活用を全校に働きかけた実践を伝えたい。

セッション6

選書で変わる学校図書館教育

「絵本屋 南區」店主 出町 南

テーマ「選書の経緯を高めると

図書館の役割が見えてくる」

図書館に良質な蔵書を配架することで、子どもたちの「知」への探求心はより広まり深化していきます。行き先のわからない情報の海を航海する子どもたちを支える学校図書館の指針は蔵書にあり。司書教諭に最も求められるのは本の選択眼を磨くことだと考えます。本セッションでは小学校の図書館選書と学校図書館教育の在り方を考え、司書教諭の役割について提言します。

セッション7

私と本との出会い

NPO法人札幌いちご会 小山内 美智子

テーマ「本は読めなかつたけれど……」



隠性まひにより手が使えなくなり、不随意運動があるので耳が動いてしまう。だから本を読むことに苦しみを感じていた。丸腰で障がい児施設に入所すると、本の大好きな友達があり、時々読んで聞かせてくれた。楽しい時間であった。本は自分で読めなかつたけれど、現実の生活がドラマチックすぎ、本を読んでいるようだった。人を尊敬したり、憎んだりも経験であった。このことをいつの日か伝えたいと思っていた。私の文章の書き方は下手である。でも、感謝して生きることを社会に伝えなければいけないと、母や友達に教えられた。数えきれない人に支えられ生まれたことに感謝。命ある限り何かできる。

すずらん通信

札幌大会
編集部発行

☆参加者の感想から

幼稚園 読書指導

聖カエル幼稚園 らいおん組
今城 まりえ

異年齢の子どもたちが集中してお話をきけるように、先生が様々な工夫をしているのがすごい！と思いました。何より読み聞かせを楽しんでいる子どもたちの姿がすてきでした。絵本遊びにひたるためには、子どもたちの実態にあった絵本選びが大切だと思いますが、今のらいおん組の子どもたちにはぴったりですね。絵本のもつ魅力がどんどん広がっていく、喜びの中でも新



しい展開が見られるよう、子どもの思いをつなげていけると思います。

【札幌市立聖中央幼稚園 神谷 かほる】



小学校 読書指導

札幌市立緑葉小学校 1年

金野 ひろの

自分が好きな本をオススメしたい気持ちがいっぱいな子どもたち。いつもは一番下の1年生がお世話をする立場になり、自分の好きなオススメ本を小さい子どもたちに読んであげることで、さらに本を読む楽しさがよりよくなるように感じました。

【札幌市立緑葉小学校 小丹根 江理子】

●子ども達が迷いなく、お気に入りの場所へ選本に行く姿がすばらしいと思いました。日頃より、本に親しんでいるからこそ、できるんだと思います。(事前訪問していただきですね)

●誰かの為に本を選ぶという活動、素敵ですね。どんな本が好きかな？喜んでくれるかな？日頃自分に選本するのはまだ違うワクワク感を味わえたと思います。相手の気持ちもたくさん考えたと思います。

●また、幼稚園の子に読んであげる姿は本当に感動的でした。いつも先生やお母さんに読んでもらう姿をまわしている子、相手の反応を確認しながら読む子、自分の好きなワールドを心をこめて紹介する子。本というアイテムがあると、一気に仲良くなれますね！思わず、頭をなでている子もいました。(ありがとうと言ってもらえたので)皆、すらすらと読めていたのにも驚きます。

●福祉小では、5月に1年生は図書室でエコ1するのですが、まだ全員がこんなに選本できないかも？短時間で本当にすばらしい！

【札幌市立福祉小学校 鈴木 久美子】

小学校 学び方の指導

札幌市立あやめ野小学校三年一組

橋本 美香

要点をまとめる方法を、子どもと一緒に進めて丁寧に進めることで、子どももしっかりと理解することができていたと思います。

発表する際の声や、聞く姿勢など、学習規律がしっかりと身につけていて、素晴らしいと思いました。

資料の提示方法や、提示する流れなど大変勉強させていただきました。

ありがとうございました。

【札幌市立羽幌小学校 柳山 朋広】



小学校 資料の活用

札幌市立あやめ野小学校六年一組

松本 尚大

児童との距離や声かけが優しく、資料に慣れない児童も、自分で調べている感覚をもちながら、楽しく学ばれている様子が印象的でした。

学校司書さん、ボランティアさんと連携して丁寧に資料を吟味してあり、児童も授業に集中しやすい環境が整っており、すごいと思いました。

先生に教えていただける児童がうらやましいなと思いました。

本日はとても貴重な経験をありがとうございました。

【土曜町 教育委員会 阪口書菜代】



すずらん通信

札幌大会
編集部発行

☆参加者の感想から

講演場

札幌開成中等教育学校 三年一組

片野真也・森山美穂子

一つの題材を分析し、どう解釈するか。子どもたちの個の考え、グループでのすりあわせ、全体での交流、議論と授業が進んでいく過程で、どんどん解釈が深まりいきいきと話をすると子どもたちの姿がとても印象的でした。「そんなとらえかたもあるよね」と互いが十分に考えを伝え合ったからこそ生まれる充実感や肯定感を目のあたりにして、やはり言語活動は大切ななと思われました。

十分に分析、議論の時間があつたにもかかわらず、授業の終わったあとも



感想や意見が溢れる子どもたちの様子は作品を存分に味わった毎日の充実感に溢れています。

【網走市教養学校 図書 浜田芽子】



中学校 学び方の場

札幌市立滝田中学校 二年二組

塚本 雅希

本日はありがとうございました。明るく開放的な図書館の雰囲気、生徒全員が必要な資料をもてる十分な図書資料の量とすばらしい環境に驚きました。また、資料から自分の必要な情報を選択し、活用する生徒の姿が印象に残りました。図書館の使い方、情報の集め

方やまとめ方など、とても勉強になりました。

【札幌市立豊華中学校 横井 知佳】

学校図書館司書の存在の大きさを感しました。寄託図書館制度や「ブックさあぐる」など、学習に合わせて資料集めの強い味方がいて、素晴らしい環境だと思いました。社会科だけではなく、国語科や総合的な学習の時間など、中学三年間で、様々な場面で、継続的に指導し、活動していく中で力をつけていくことが大事であると、改めて考えさせられた授業でした。

【釧路市立豊別中学校 高橋 夏美】



中学校 資料の活用

札幌市立滝田中学校 一年一組

野呂 正雄

最近では子供ばかりでなく、大人もネットを使って、情報を得ようとしがちだが、「図書館の本」を使って、たくさんの情報を調べられる授業はとてもおもしろそうだった。調



べ学習をするために、校内の図書だけではなく、市の図書館の協力も得られるのは、とてもよいことだと思った。

授業作りを司書さんに相談できることも、うらやましいことでした。野呂先生、ありがとうございました。

【砂川市立石山中学校 金子 麗】

一時間目の二年生に比べれば、動きはまだまたなものの、本をどこを探しにいけばいいのか、きちんとわかっていると感心しました。いちばん感心したのは、どの子もそれぞれに頑張つて情報をまとめようとカードに向き合っていたことです。また、カードの書き方が上手な生徒が多かったのも印象的でした。

【札幌市立小泉中学校 本田 雅美】

高等学校 学び方の場

札幌開成中等教育学校 四年四組

澤谷 昌雄・小泉 奏之

国語科と情報科が合同で生徒参加型授業ができることに感動しました。本校ではなかなかできない授業でした。「インターネット」と「新聞」の二つのグループで八班に分け、発表と報道の説明と生徒の発言とメディアセンターで調査と最終発表という、国語科と情報科の教科横断的な学び合いがとても新鮮で、新しい授業のかたちとして、将来、本校でも実現させてみたいと思います。



【札幌市立南高等学校 小野寺 健二】



PCと新聞の調べ方の差はおもしろかったと思います。四つのテーマを調べるには、バックボーンを知ることが必要なので、そこまで調べていくといいと思いますが、それに関係する書籍が少ないうような気がしました。

授業の進め方としては難しいですが、もともとテーマをゆやすが、逆にしほつて それに関係する書籍をさぐるというようにすることが必要だなと感じました。いずれにしても、考えさせられる研究授業でした。ありがとうございました。

【札幌旭丘高校 松林 夢人】

小学校 特別支援教育

札幌市立あやめ野小学校 ひまわり学級

北山 千鶴

課題に最後までまじめに取り組む子どもたちの姿が素晴らしいですね。笑顔で先生と一緒に考える一組の子どもたち、恥ずかしがりながらも自分の思いをしつかり文章に起こして



いる二組の子どもたち、みんなとても可愛らしかったです。お互いに発表しあえるような課題、環境がいいなと思いました。

【札幌市立伏見北小学校 山中 あずか】

すずらん通信

札幌大会
編集部発行

★分科会に参加して

第一分科会 小中合同 管理・運営
学びをまよらせる学校図書館の運営



今回の二つの提言は、どちらもとても明確に自分の仕事を論理化していると思えました。他の人にも活用してもらえし、自分がよりよく仕事する上でも必要だと思えました。まわりとつながっていくお二人のやり方に学校図書館の可能性を感じました。

時議中の発言でスラッと司書が選書にかかわっていないというがありました。今現在の状況はどうなのか知りたくなりました。お疲れ様でした。ありがとうございました。

【釧路工業高等学校 島山 佳代】



学校司書 司書教諭 ボランティア……等の横のつながりでの連携、そして、二年目以降どう引き継いでいくのかという、縦の連携、どちらの方向の協働についても具体的な方策を交えて提言していただき、どの立場の参加者にとっても希望の持てる分科会でした。立場上、一人で行き詰ったり、せまい校内や地域の中でパターン化してしまったりしがちな人が多いと思いますが、「一緒に考える」「頑張る」ということだけではなく、構造的な連携をイメージすることができたのが大きな収穫だったのではないのでしょうか。有意義な時間をありがとうございました。

【網走市教育委員会 学校司書 浜田 友子】

第二分科会 幼稚園 読書指導

その出会いを大切に読書指導

小学校一年生の支援を担当しています。入学してきた一年生が、幼稚園保育園でどのような経験をしてきているのか、それを小学校でどう生かすことができるのか、そんなことを学びたいと思い、参加させていただきました。

提言の方が紹介してくださったいくつかの幼稚園での実践が本当にすばらしく、いきいきと本と関わる子どもたちの様子が目に浮かびました。主体的に本と関わるヒントをたくさんいただけた貴重な機会となりました。ありがとうございました。

【釧路市立立寄小学校 山本 郁子】



第三分科会 小学校 読書指導

豊かな心を育てる読書指導

朝読書は、かなりの小中学校で浸透しているとはいえ、生徒たちが選んでくる本は種々雑多。特に普段、本を読むよりもゲームに熱中という子どもたちが圧倒的に多い。昨今わたしたちは、どんな本を読ませたいのか、そして、子どもたちはどんな本を読みたいのか、そのギャップがわからず、その溝がますます四苦八苦しています。そんな中で、曾先生の「マイ本屋大賞」を企画して読書の面白さはどこにあるのかを考えさせる授業や、下田先生の「読書好きなクラスにするための様々な取り組み」は大変興味深いものでした。どうもありがとうございました。



第四分科会 小学校 学び方の指導

未来を拓く力を育む学び方の指導



札幌の七條先生、上川の長崎先生、松木先生からの具体的な実践をまとめた提言のおかげで、参加した先生方からも活発に意見が出された盛り多い分科会となりました。

学び方の指導では「さまざまな教科の中で、計画的・継続的な指導」が大切であること。また、S・L・Aから出されている「学び方指導体系表」の大切さを改めて感じました。

上川管内教育研究会・学校図書班の皆さんのような意識的な取り組みが、ぜひ全国に広がってほしいと、心から思いました。

【函館市立八幡小学校 加茂 有希子】

第五分科会 小学校 資料の活用

豊かな学びをまよらせる資料活用指導

お二人の先生の提言を聞き、大変勉強になりました。学び方の指導、資料活用のために学校図書館の環境整備がしっかりされていることがやはり重要だと感じました。添田先生の学校図書館は三年で築業十七歳です。また、安部先生の並行学習を促す「三分間回し読み」、添田先生の広報紙・地域新聞の活用など、すくなくつてみたい実践がたくさんありました。お二人の先生方、ありがとうございました。

【共和町立西陵小学校 渡辺 豊子】



すずらん通信

札幌大会
編集部発行

★分科会に参加して

第六分科会 中学校 読書指導

豊かな心や人間性を育む読書指導

読書の幅を広げることは、まさに「種まき」。朝読書をしなくてもよくなって、大人になっても読んでいるような読書習慣・読書経験をきかせてあげられるのは私たちが図書館に関わる人間が手伝えることなのかなと思いました。

【札幌市立幸丘中学校・平岡中学校
藤内 真由美】



第七分科会 中学校 学びの指導

学びの指導の定着と発展

連続性のある学びへ

午前中の発表を拝聴できませんでしたが、申し訳ありません。午前中の発表のつながりはわからないまま分科会に参加しておりますので、理解がたりないところがあることをお許しください。

①情報カードの活用、メディア間の比較、社説の比較など回廊で養った情報活用能力を他教科に

かした実践が素晴らしいと思いました。各教科でこんな学び方の指導をしているのか、他教科教師との交流を前向きに取り組める風潮のよい校風もこちらをましく思います。

②図書室利用生徒の様々な工夫を知ることができました。分科会でのクイズや本を軸にもち活動も楽しそうだなと思いました。資料の内容の偏り、利用状況が他教科と似ているので共感をもって拝聴しております。



第八分科会 中学校 資料の活用

豊かな学びを支える資料活用学習

どうしたら生徒たちは本を読んでもらえるのだろうか。悩みながらも図書館研究会に参加しました。やはり司書教師の図書資料の生徒への出し方がポイントであると思える。

「資料の活用」の分科会に出陣し、他校の活動内容を把握でき、私にとっては見習う点が多かったです。聖心女子中では教員と学校司書の連携はとても素晴らしい実践かと受けます。人生双六はゲーム的感覚がありながらも、歴史上の人物を調べ学習によって学ぶことができ、社会科の授業としても最高であったと感じました。

【札幌高等養護学校 奥井 清彦】



第九分科会 高等学校 学びの指導

高等学校情報探求学習における資料の活用



お二人の先生方の提言は大変興味深く参考になりました。今後、実践できるものからぜひ始めてみたいなと感じました。

「モヤモヤ」を残すということが印象的でした。

【札幌旭丘高校 松林 孝一】

二つの提言、発表はそれぞれに興味がありました。ただし、それについてリアルタイム（図書館利用）の交流は少し難しかったと感じました。

【子ロイト情報授業校 廣川 孝子】

国語と情報のコラボはとても面白い授業で

う位置づけもこちらをましく感じます。広さの割に本の数が控えめな感じがしましたが、何か意図があるのかと思いました。

【札幌清田高校 曾根崎 達也】

第十分科会 小学校 特別支援教育

豊かな心を育む読書指導

特別支援学級で有効な方法は、きこも通学学級でも通用するのではないかと感じました。どちらの発表も生徒・児童に寄り添った運営、環境づくりの大切さが感じられたものでした。ありがとうございました。

【山の手養護学校 堀江 真紀子】



すずらん通信

札幌大会
編集発行

セッションに 参加して

セッション

tupera tupera の手作りおもちゃ

本大会記念講演会

tupera tupera 奥山 葵

テーマワークショップ

手作りおもちゃで運送家しよう



奥山さんから面白き話を聞き、子どもだけでなく、大人も夢中になり、工作を楽しむアイデアを沢山教えていただきました。

子どもの個性を引き出すために、あえて教えることはせず、「やってみよう」と興味をもてるような事前の準備環境づくりを大切にしていることを聞き、ぜひ、自分の園でもこのワークショップを実践してみたいと思いました。

【札幌市立がっこう幼稚園

久保 繁子】



セッション2

本は身を助く

リアライズサー 沢 葵子

テーマ「ニーズの環境と子育て」

教えてくれたのは数多の本だった

天高くして我記ゆる秋

本を携え、さあ今日も行く。



約1時間半のセッションでしたが、短くも感じるようなあつという間の爽りのある時間でした。沢さんの声は、柔らかいけれども聞きやすく、お話のテイクや伝え方など、さすがリアライズサーの方と感動しました。もつと多くのお話を聞いてみたかったです。とても努力を惜しまない方だと思いました。「運送家の読書家」とお話されましたが、それを感じさせない程、たく

さんの本に触れて、本への愛憎が深い方だと思いました。また娘さんの本への愛にも驚かされました。

【札幌聖ミカエル幼稚園 岡本 桃子】



時間が足りないくらい、充実した時間を過ごさせてもらいました。どのお話も、素敵なお話でしたが、ご自身の子育てに関するお話は、なんだか胸が熱くなりました。心に残ったお言葉をいくつか、「親や先生に言えないことを代弁してくれる本に入っていく時期がある」「活字にほれた状態」「バランスを欠いた時代に何かを詰め込んでいく」沢さんの熱い思いが伝播して、なんだかほっこりした時間でした。ありがとうございました。

【山の手養護学校 堀江 真紀子】

セッション3

学校図書館の活動とリアル

北海道立図書館企画主任

中田 一平

テーマ「知りたい」に悩む

学校図書館へ

やわらかな口調の、そして、たいくわかりやすい内容のお話でした。

自分の学校でも、司書の存在を力をつけていたり、公共図書館と連携できるということを知らない先生が多いので、自分が動かなければいけない、ということを感じて思いました。

【旭川市立東栄小学校 松原 史】



すずらん通信

札幌大会
編集都発行

セッションに参加して

セッション

真話と日本人

本総本・児童文学研究センター理事長
工藤 佐夫

テーマ「日本人は何か」

民謡を通して、日本と西洋の考え方の違いや深層心理について初めて深く世界だったのだ、あちこちのいろいろな話すべてがももしろく、もっと深く知りたいと思うばかりでした。日々、仕事と家事に追われ、現実的なことばかり考えていますが、何か私たちのとる行動の底に流れる無意識の世界について知りたいと思いました。ありがとうございました。とても楽しいお話でした。

【岩見沢市十字幼稚園 菊地 和子】

國語の授業のような、でも大人向けで真話があつたりと、とても興味深いお話でした。子どもの頃は何気なく読んでいた童話も深いところまで掘り下げていくと、こんな解釈の仕方があるんだ、こんな真話があつたん



【帯広市丸井幼稚園 石山 咲紀】

だろ」とでも楽しかったです。また、工藤先生解説付きの民謡はすくおもしろかったです。心理学を扱ったお話、納得できる部分が多くておもしろかったです。

そのような取組も考えていきたいと思っています。

最後に「実践をもとに問題を説得する方法を確立してください」と言われましたが、まさに、先生の実践に説得された気持ちです。

【小樽市 北陵中学校 渡辺 雅代】

セッション

選書で変わる学校図書館教育

【松本 南風】 店主 出町 南

テーマ「選書の経緯を高める」

司書教師の役割が見えてくる

司書教師として、学校の図書選定にいつも悩んでいました。今回のセッションはとても楽しみにしていました。出町さんの経験豊かなお話の中から選定のコツがたくさん聞けて、とても参考になりました。また、素敵な絵本の紹介をしてもらい本を選ぶときのテーマ設定のレクチャーも楽しかったです。ぜひ、職場に戻って、生かしていきたいと思っています。

【函館市 神山小学校 堀藤 真穂】

セッション

学校図書館と新聞をどう使う

倉山S.A.学校図書館アドバイザー

日本NIE学会理事 三上 久代

テーマ「今週に働きかける新聞活用」

新聞を生徒に「どうやって読ませるか」までの取組に終わるのではなく生徒からのアプトアップにつながる様々な実践を提示していただき、今後の活動に生かしていきたいと思いました。

図書委員会の活動で「新聞」の活用は考えていました。新聞も図書館のメディアであることを生徒教職員に理解してもらうためにも、



セッション

選書で変わる学校図書館教育

【松本 南風】 店主 出町 南

テーマ「選書の経緯を高める」

司書教師の役割が見えてくる

自開 発達障害者の約二百名が通う本校の図書館は比較的使用率が高く、そこに個人的好みもあり、絵本もわりと多く入れています。毎月ものすごい量で出版される本に反し、どこも予算が不十分な中、担当は選書はいつもの悩みです。「絵本は子どもだけのものではない」と絵本の力を信じている私には、「良い本は生きる指針であり、アプロト子が多様にできるもの。その選書はチーム（人とのつながり）でかたよりなく、それを生徒がどう生かしていくかでパワーを発揮できる」というお話を出町先生に聞け、改めて、少し自信を持って、心のよりどころを多く探す本校の生徒に向けた選書に携われると感じることができました。ありがとうございました。



【小樽市等々力小学校 小野 恵】

少ない予算で購入する本は、数人で様々な目で選書するのがぞまじいとお話に共感しました。洋書の選書のポイントは、訳者に注目して読んでみるなど、参考になりました。絵本もたくさん読んで聞かせていただき、楽しい時間でした。

【札幌市 共栄小学校 小丹枝 江蓮子】

セッション

私と本の出会い

NPO法人札幌いちい会 小山内美智子

テーマ「本は読めなかつたけれど……」

私も小山内さんと同じ和歌町の出身で、今回参加させていただきました。小山内さんのことは、今回知ることとなり、こうして障害を持たれながらも地道な活動をされてきたことを知りました。幼い頃の施設での生活の実感を聞いたりする中で、それでも自分はどうしよう、どう考えようとするのかをしつかり考えていることが驚きでした。その力は、やはり、この頃の生き残り、この頃に小山内さんの



生きる道筋となつたのかと思いますし、また、その生き方が息子さんへと、流れていると深く感じ入りました。ありがとうございました。

【第2天麻幼稚園 大木 桂子】

小山内さんの人生経験の中から、つむぎ出された言葉の数々の中に、未だに考えさせられたり変えていかねばならないことが、たくさんありました。統合教育が遅々として実現



していない教育現場への鋭い指摘も、教育に身を置く自分としては、心に残るものでした。

【札幌 山の手養護学校 蓮生 崇之】

貴重なお話、どうもありがとうございました。ご本人の人生を通して、生きることすばらしさを教えられるました。

日々の自分自身の悩みのちっぽけなことに反省です。明日から、また、頑張っていくと勇気をいただきました。

【旭川 北星中学校 飯村 真代美】

すずらん通信

札幌大会
編集部発行

講演者紹介

講師
tupera tupera 亀山 蓮矢 氏
「tupera tuperaの世界
大人子供も絵本を楽しもう」

講演の最初は、亀山氏が絵本以外の分野でどんな活躍をされているかという紹介でした。NHKの教育番組のアドバイザーをされているというのは、プロフィール等を読んで、知ってはいましたが、教育出版や光村図書で二十五年生の中学国語の教科書の表紙を描かれているということは、初めて知った方も多かったのではないのでしょうか。いろいろなイベントのホスターや旭山動物園のグッズのデザイン、シアターの装飾から、演劇の演出や



舞台芸術までいかに八面六臂の活躍をなされているかということがよくわかりました。続いて、亀山氏の二著書「やさいさん」の朗読。会場から大きな声で「つづつーん」という掛け声がかかり大変楽しい朗読を聞かせていただきました。朗読のあとには創作話があり、実は工作絵本と、お嬢さんの遊んでいる姿から発想したものということもわかり、亀山氏の絵本がそういう子どもたちの何気ない行動をしっかりと観察した結果から生まれたものなのということがよくわかりました。今日はよりたくさんのお話を紹介したいということで、ハイテンポでお話が続きます。次の絵本は「おはげだじよ」



でした。実はこの本も息子さんの遊んでいる姿から発想されたということでした。続いての作品は、「しろくまのパンツ」でした。これは、しろくまさんとネズミさんの掛け合いで始まるお断なので、しろくまさんのセリフを亀山氏が、ネズミさんの部分を、聖ミカエル幼稚園の清水ゆき先生が担当して読みました。息の合ったお二人に会場から大きな拍手が飛びました。



この「しろくまのパンツ」の特徴はパンツの形をした赤い帯にあって、これは作者の発想ではなく、ずっとこの本を読み続けてほしいという製作者たちの意図と時々の帯パンツが送られるようになっていくというエピソードを聞き、とても感動させられました。次の本は「タコさん、トコトコといくの？」でした。この本も、小さいころのお嬢さんの遊んでいる姿から生まれたそうです。



続いて、tupera tupera がどうして生まれたかという、亀山氏自身のいろいろなエピソードを語っていただきました。絵本を描くようになったのかというきっかけが絵具をほしてしまっただからというには、本当に運命

を感じます。

後半の朗読は、市田中央中学校の河野忍先生と聖ミカエル幼稚園の山下里津先生と西田めぐみ先生を交えて、四人で朗読する「積み上げ車」の絵本、谷川俊太郎の「これはすいせいせん」です。これは一種の朗読バトル、長い文章をいつきに読まなくてはならず、朗読する方は本当に大変だったと思いますが、会場からは絶えず大きな拍手があがっていました。次の絵本は「あかちゃん」。日本最初のまんまる絵本だそうです。ページをめくると「オッパイ」の形になるので会場は大爆笑でした。次は、亀山氏お薦めの「わくせいキヤベジ動物園」。これもタジャレが運来トマトの豚の「トマト」やミカンのライオンの「ミカオン」など最高です。

お次は「うんことり」。会場からの「うんこ」コールには、亀山氏からもナイスの声があがりました。



そして、最後は「パンダ銭湯」です。亀山氏が親パンダ、聖ミカエル幼稚園の石山咲紀先生が子パンダに扮して、愉快な朗読を聞かせてくれました。本当に貴重なごりでした。



閉会式を終えて

二日間の大会も無事終了。大盛況のうちにパトンは旭川市へと引き継がれました。



事業部

1 感想文コンクール部

I 応募状況を通して

応募学校数

種別	小	中	高	合計
	34	26	6	66

応募作品数

種別	小	中	高	合計
	171	205	355	731

応募作品内訳

種別	小学校							中学校				高校	総計
	1	2	3	4	5	6	合計	1	2	3	合計	全	
自由	5	18	13	18	12	13	79	66	62	48	176	348	603
課題	3	7	15	16	8	10	59	13	7	4	24	7	90
指定	1	6	4	15	5	2	33	4	0	1	5	0	38
合計	9	31	32	49	25	25	171	83	69	53	205	355	

今年も数多くの学校に札幌市の読書感想文コンクールへの応募をいただきました。おそらく夏休みの課題として読書感想文に学年全体で取り組み、**応募作品を送ってくださったこと**と思います。学期明けの忙しい中、すべての作品に目を通し、校内選考もしていただきご負担をおかけいたしました。読書感想文の締め切り日が早い中、締め切り日までの提出に御理解、御協力いただいたことに感謝します。

また、校内選考を経て出品された作品を読むと、自身で選んだ本を読み、そこから受けた率直な思い、これからの自分の将来に向けての決意を感じられる作品が多かったように思います。また、その思いを表現する一つ一つの言葉にも読書感想文を書いている一人一人の思いが溢れ、読書生活が根付いていることを感じさせるものでした。

今年の応募作品数を上記の表にまとめました。小学校の感想文は、自由図書よりも指定図書と課題図書の合計が上回る結果になりました。日頃から本が近くにあり、すぐ手に取ることができる環境でありながらも、良書を読ませたいという働きかけを保護者や先生方がしてくださったのだと思います。現代の世の中にはスマートフォンやタブレットなどの機器が溢れ、活字離れも危惧されている。大人たちの力で、現代を生きる子供たちに良書を手にとる機会を確保することはこれからの時代の中でも非常に有益なことです。

札幌市の特色ある教育の一つにもある「読書」に、札幌市学校図書館協議会が主催する「読書感想文コンクール」がその一助となり、これからも札幌市の子供たちの読書生活が豊かになるための一端を担えたら幸いです。

(文責 コンクール部長 佐々木 康平)

2 図書選定研究部

I 研究の概要

図書選定研究部では、毎月2回の選定会を、札幌市教育委員会3階入札控室を主な会場として、トーハンと図書館ネットワーク・サービスの助力によって新刊図書を提供していただき、北海道学校図書館協会と協力して行っている。この選定会には、毎回60～100冊の新刊図書が持ち込まれる。これらの図書の内容を概観し、幼児、小学校低学年・中学年・高学年、中学校、高等学校、その他向けの図書に分類することから選定が始まる。各自が担当のグレードの図書を読み、グレードを変更したり、選定候補の図書を選び、意見交流して、選定図書を決めている。この選定の結果は、札幌市学校図書館協議会及び北海道学校図書館協会 (<http://www.hokkaido-sla.jp/topics/pdf/list>) 及び北海道学校図書館情報センター（イントラネット）の各ホームページで公開しているため、各校の担当者や一般教員の方も、すぐに見ることができるようになっている。また、選ばれた本を実際に見られたい方は、明園小学校3階に設置されている北海道学校図書館情報センターに保管されているので、そちらを利用していただきたい。

II 研究主題

教育現場に生きる図書選定のあり方を探る

III 研究主題について

各学校での図書館活動を支えるものは、やはり図書である。数多くある図書・新たに刊行される図書の中で、どの本が自校の図書館に必要であるか、どの本が子どもや児童や生徒にふさわしいのかをとらえることが、各教育現場での課題である。そのために必要な情報を送り出すことが、当研究部の責務ととらえ、研究主題として設定した。

IV 最近の傾向

依然として小学校中・高学年から中学・高校生の関心の多くは、ケータイ・スマートフォン・ネットゲームやPSP等のポータブルゲームである。ただ、札幌市の小中学校では現在すべての学校で「朝読書」が実施されており、毎日読書するという習慣が徐々にではあるが身につけてきているようである。

しかし、電子書籍等の急激な普及を考えると、タブレット端末が全生徒に供給されるような状況になれば、教科書はもちろん、あまたの書籍が不要になる日も遠くないのかもしれない。時代の流れをしっかりと読み取り、5年後、10年後を見据えた読書指導の在り方というものを考えていくこともこれからは大切になってくると思われる。

V 今後の課題

当部の活動は、月二回の選定会へ出席し、直接新刊図書に触れて、児童生徒に供する優良図書を発見し、市独自の「選定リスト」作成することにある。現在は、札幌市SLAからの参加者が少人数であり、優良図書選定リストの作成に対する負担感が大きい。図書選定に携わる部員を増やしたり、図書選定リストの作成方法を工夫したりする必要がある。

(文責 図書選定部長 竹内 政勝)

3 情報部

I 札幌市学校図書館協議会ホームページのリニューアルと更新

昨年、ホームページのデザインや更新を（株）エアードライブ社に委託してリニューアルし、今年度は本格的運用1年目となる。今年度から、（株）エアードライブ社に年間2～3回更新していただくことを目途とした必要経費を予算計上した。更新に当たる組織の窓口を情報部が務め、必要な情報収集や更新業務に当たるよう内部で調整を進めていく。

II ホームページの内容・構成

ホームページの構成については、平成27年度までのホームページの内容を踏襲しつつ、必要な情報を提示できる内容を目指している。ホームページの構成は「総会」「実務研修会」「洛書」「読書感想文コンクール」の4部からなっている。それぞれの部分で資料などが閲覧できるように作成しており、利用者の利便性を高めるよう工夫している。「読書感想文コンクール」については3か年分を掲載し、以後随時更新していくように計画している。また、「洛書」については全データをアップしているため、紙ベース資料との兼ね合いを今後はより一層整理していきたい。

今年度は9月1日に開催された北海道学校図書館協会研究大会札幌大会の開催に向けて、情報宣伝を充実させるよう取り組んだ。加えて、参加申し込みに関わる利便性を高めるため、ホームページから申込画面へ移動できるようにした。読書感想文コンクールについても、応募用紙などをホームページからダウンロードできるようにした。

以上の様に、使い勝手の良いホームページを目指して改良を加えてきたが、今後も利用者の声に耳を傾けながらますます充実させていきたいと考えている。

III 今後の運営について

デザイン、内容など好評を博しており全国からの問い合わせなどもあるようになった。情報部の業務としてホームページの管理運営を組み入れ、作業の定着を図りたい。

【札幌市学校図書館協議会ホームページの読書感想文画面】



(文責 荻原 啓)

札幌市学校図書館協議会会則

第1章 総 則

- 第 1 条 この会は、札幌市学校図書館協議会という。
- 第 2 条 この会は、札幌市立の学校・幼稚園、並びにこの会の趣旨に賛同する札幌及び近郊の学校・幼稚園で構成する。
- 第 3 条 この会の事務局は、事務局長の学校内に置く。

第2章 目的および事業

- 第 4 条 この会は学校図書館の運営について協議研究し、学校図書館による教育の充実とその発展を図ることを目的とする。
- 第 5 条 この会は、次の事業を行う。
1. 研究会
 2. 実務研修会並びに各種講習会
 3. 優良図書の推薦並びに共同選定
 4. 読書感想文コンクール
 5. 各種図書館視察研修・文学散歩
 6. 学校図書館ネットワーク事業
 7. 各種実態調査
 8. 公費による学校図書館職員配置に関する運動
 9. その他必要な事業

第3章 組 織

- 第 6 条 この会の目的を達成するために、研究部・事業部を置き、公務を遂行する。
- 第 7 条 この会は、次の役員と幹事を置く。
会長1名、副会長3名、監査3名、事務局長1名、事務局員若干名、幹事若干名、参事若干名、顧問若干名
- 第 8 条 第7条における任務を次の通りとする。
1. 会長は、会を代表する。
 2. 副会長は、会長を助け、または代理する。
 3. 監査は、会の運営を監査する。
 4. 事務局長、事務局員及び幹事は、会務を処理する。
 5. 参事・顧問は、会長の相談に応ずる。
- 第 9 条 第7条における選出方法を次の通りとする。
1. 会長、副会長及び監査は、役員選考委員会において人選し、総会において承認を得る。
 2. 事務局長、事務局員、幹事及び参事・顧問は、会長が委嘱する。
- 第 10 条 役員任期は1年とし、補欠により役員となった者の任期は、前任の残りの任期とする。ただし、再任を妨げない。

第4章 会 議

- 第 11 条 この会の会議は、総会と役員会の二つを持つ。
- 第 12 条 総会は、年1回の定期総会において、予算の承認、予算の審議、役員を選出、その他重要事項を審議する。また、必要に応じて臨時総会を開催することができる。
- 第 13 条 役員会は、会長、副会長、事務局及び参事をもって構成し、会長がこれを招集する。

第5章 会 計

- 第 14 条 この会の経費は、札幌市立の学校・幼稚園にあつては、札幌市教育委員会の補助金、並びに札幌及び近郊の学校・幼稚園の会費、及び協賛金等でまかなう。
- ※なお、会費は下記の通りとする。
- ・小、中、高等学校は、2,000円
 - ・幼稚園は、1,000円

第6章 付 則

- 第 15 条 この会の細則は別に定める。
- 第 16 条 この改正会則は、平成7年5月25日より実施する。

選定図 書リスト

2017年選定図書

1月の選定図書

< 幼児 >

知「なつみはなんにでもなれる」 ヨシタケ シンスケ PHP研究所 1000(税別)
48P/17×17cm 4-569-78606-3

もうすぐ寝る時間。なつみは、すごくいいことを思いつきました。それは、なつみが何かのマネをして、それをお母さんが当てるゲームです。なつみはさっそく、ゲームをはじめ、いろいろなもののマネをしていきます。

< 小学校低学年 >

知「オオカミから犬へ！人と犬がなかよしのわけ」 ハイドン・タルボット 岩崎書店 1500
P/24×28cm 4-265-85098-3

人と犬はどうして親友になったの？ はじまりは、ずっとずっと昔のこと。少年と子どもオオカミの、こんな出会いだったのかもかもしれません……。人と犬の出会いと進化の旅を描いた物語。

絵「うみのとしょかん」 葦原かも・作/森田みちよ・絵 講談社 1100
72P/22cm 4-06-199613-7

ここは、海の図書館。小さいタコは、「陸の動物」の図鑑から、母さんとそっくりな目をした動物を発見し…。ヒラメの図書館員を中心に、海の図書館でくりひろげられるやさしい童話。

< 小学校中学年 >

◎「憲法くん」 松元ヒロ・作/小泉るみ子・絵 講談社 1400
47P/23cm 4-06-133309-3

70歳になった憲法くんは、リストラされるかもしれないという噂を耳にして……。芸人・松元ヒロのひとり芝居「憲法くん」をもとに、その舞台に共感した絵本作家・武田美穂が絵を描いた本。日本国憲法も掲載。

◎「42本のローソク」 塚本やすし 富山房インターナショナル 1600
31P/27cm 4-86600-022-0

もうすぐ42歳になるお父さんは、今年が厄年。お父さんが病気やけがで苦しまないように、少年はお兄ちゃんと相談して、お父さんの誕生日に大きないちごのショートケーキをプレゼントすることにしたが……。親子の情愛の物語。

絵「宇宙からのことば」 毛利衛・文/豊田充穂 学研 1800
47P/22×31cm 4-05204-582-0

宇宙飛行士たちは、宇宙で何を見て、何を感じるのでしょうか？ 宇宙飛行士たちが宇宙で感じて残したことばを、宇宙飛行士の毛利衛が解説。ことばを取り上げた宇宙飛行士についても紹介します。

◎「ふたりのカミサウルス」 平田昌広・作/黒須高嶺・絵 岩崎書店 1100
141P/21cm 4-251-04428-0

話をしたこともなかったコウダイとヒロト。ふたりは、折り紙の恐竜“カミサウルス”をきっかけに急接

近。正反対な性格のふたりの友情はうまくいくのか? その分かれ目には、いったい何がある!?

- ◎「なきむしにかんぱい!」 宮川ひろ・作/小泉るみ子・絵 童心社 1100
95P/22cm 4-494-04429-0

3年生になった咲。熱を出し遠足に行けなくなった咲は、泣きながらねむってしまいます。その姿を守る「おかめ」と「ひょっこ」のお面がうつしだす咲の成長記録。「かんぱい!」シリーズ第10弾。

< 小学校高学年 >

- ◎「三島由宇、当選確実!」 まはら三桃 講談社 1300
265P/20cm 4-06-283240-3

三島由宇は若葉小学校児童会の副会長にして、5年2組の学級委員。由宇は、政治家であるおじいちゃん選挙運動を手伝う特別な春休みを過ごすことに……。政治と選挙がわかる物語。『毎日小学生新聞』連載を改題し、加筆・修正。

- ◎「世界中からいただきます!」 中山茂大・文/坂口克・写真 偕成社 1800
127P/21cm 4-03-645060-2

モンゴルの羊肉のむし焼き、ギリシャのムール貝、イエメンの大きなパン、ペルーのネズミ「クイ」の塩焼き……。世界中の「ふつうのごはん」と、ごはんを作る「台所」を大公開! 居候コンビによるおもしろ現地レポート。

- ◎「不可能とは、可能性だ パラリンピック金メダリスト新田佳浩の挑戦」 笹井恵里子 金の星社 1400
125P/22cm 4-32-306093-4

バンクーバーパラリンピックで2つの金メダルを獲得した、クロスカントリースキーの新田佳浩選手。多くの子どもたちに贈りたい、夢をかなえるために大切な「10の言葉」を軸に半生を描く。

- ◎「紅のトキの空」 ジル・ルイス/さくまゆみこ・訳 評論社 1600
269P/21cm 4-566-01398-8

12歳のスカーレットの願いは、母さんと弟と3人で暮らすこと。なのに母さんは入院しなくちゃいけないし、弟は児童ケアホームに入らなくちゃいけない。どうして家族が離ればなれになるの? 健気に生きる子どもたちを描く。

< 中学校 >

- ◎「わたしたちが自由になるまえ」 フーリア・アルバレス ゴブリン書房 1500
294P/20cm 4-902257-32-8

もうすぐ12歳になるアニータのまわりには、不穏な空気が漂っていた。いとこ一家は渡米し、おじさんは行方がわからなくなり……。独裁政権末期のドミニカ共和国で、自由をもとめる闘いを見つめた少女の物語。

- ◎「円周率の謎を追う 江戸の天才数学者・関孝和の挑戦」 鳴海 風 くもん出版 1500
205P/20cm 4-774325-52-1

すぐれた業績を残し、日本の数学を世界のレベルまで引き上げた数学者・関孝和。円に魅せられ、その謎を解こうとした江戸の天才数学者の生涯を、周囲の人々とのつながりの中で描く。

- ◎「ぼくらは壁を飛びこえて」 シンシア・レヴィンソン／金原瑞人・訳 文溪堂 1600
341P／22cm 4-79-9901-73-1

アメリカ合衆国のセントルイス・アーチズとイスラエルのガリラヤ・サーカス。そこで普段は接触する機会のない社会階層や対立する民族の子どもたちが、様々な「壁」をのりこえ成長していく様子を描いた感動のノンフィクション。

- ◎「輝ける場所を探して」 山口絵理子 講談社 1500
294P／19cm 4-06-2203-61-6

起業から10年。途上国発のブランド「マザーハウス」を立ち上げた女性起業家が、次の挑戦の舞台に選んだ国は、インドネシアとスリランカだった。現地の職人たちとともに、モノづくりに挑む姿をリアルに綴る。

- ◎「宇宙を仕事にしよう」 村沢 譲 河出書房新社 1300
250P／19cm 4-309-61704-6

宇宙開発や天文学など、宇宙にかかわるさまざまな仕事をリードしている人たちにインタビュー。夢を持ったきっかけや、どんな学校に進み、どんな勉強をしてきたのか、どうやって挫折を乗り越えてきたのかが分かります。

- ◎「池澤直樹個人編集日本文学全集⑦枕草子/方丈記/徒然草」高橋源一郎・訳他 河出書房新社 2800
531P／20cm 4-30-9728-77-3

池澤夏樹個人編集による日本文学全集。07は、自然や人間の本来を鋭い感性で綴った、現代に通じる三大随筆「枕草子」「方丈記」「徒然草」を、酒井順子、高橋源一郎、内田樹による斬新な新訳で全訳収録。解説つき。

- 写・知「にっぽんスズメ歳時記」 中野さとる・写真 カンゼン 1400
93P／20cm 4-86-2553-77-5

スズメがこんなに間近で見られるなんて！ インスタグラムで人気のスズメ写真家、中野さとるの初作品集。スズメたちの表情豊かな瞬間をとらえた写真を、スズメの基礎知識や関連トピックスなどとともに紹介します。

- ◎「図解まるわかり時事用語 2017—2016年版」ニュース・リテラシー研究所 新星出版社 1000
167P／26cm 4-405-04875-1

日々のニュースに出てくる新しい言葉や重要なトピックを、スペシャル、国際、政治、経済、社会、環境・健康、情報・科学、文化・スポーツの8ジャンルに分類し、見開き2ページ、豊富なイラストでわかりやすく解説する。

2月の選定図書

< 小学校低学年 >

絵「バクのバンバン、船にのる」 ポリー・フェイバー・作/クララ・ヴィリアミー・絵 徳間書店 1400(税別)
148P/19cm 4-19-864332-4

マンゴーは、町で暮らし始めたバンバンに、習いごとを探してあげることに。まず、バレエ教室に行ってみると……。全4話収録。元気な女の子マンゴーと、マレーバクの子バンバンがくりひろげる、さし絵たっぷりの楽しいお話。

絵「はまなすのおかのきたきつね」 手島圭三郎 絵本塾出版 1700
32P/31cm 4-86-484105-4

北海道の春から夏までは動物たちの子育ての季節。はまなすの花の咲く海辺の丘では、きたきつねの子どもたちが元気に育っています。自然のあり様を木版に忠実に写した絵本。偕成社 1995年刊の再刊。

< 小学校中学年 >

◎「クララ 300年前にはじめてヨーロッパを旅したサイのはなし」
エミリー・アーノルド・マッカーリーノ/よしいかずみ・訳 BL出版 1600
41P/25×30cm 4-7764-0764-5

300年近くも前、サイがまぼろしの動物だと思われていた時代にヨーロッパ中を旅したサイがいました。名前はクララ。絵のモデルになったり、歌がつけられたり……。人びとの人気者となったクララのおはなし。見返しに地図あり。

◎「ぼくのつばめ絵日記」 深山さくら・作/宮尾和孝・絵 フレーベル館 1200
141P/21cm 4-577-04475-9

小学4年生になる4月から新しい町に引っこした雄太。3年生の修了式の日、一羽のつばめを見たことがずっと心に引っかかっていた。引っ越したあと、つばめのことを調べて、ノートに書き始め……。

◎「学校へいきたい! デヴィ インドの13歳」 ニコラ・レル 六耀社 1400
75P/22cm 4-89737-867-1

学ぶ機会を得るためにあらゆる危険に勇敢に立ちむかう、世界の辺境に住む少年少女たちの通学路を描く。3は、インドの13歳の少女デヴィの通学路を紹介する。フランスTVドキュメンタリーをもとにした本。

◎「コアラ病院へようこそ」 スージー・エスターハス・文と写真/海都洋子・訳 六耀社 1600
43P/24×25cm 4-89737-887-9

オーストラリアにある、世界でただ一つのコアラ病院では、ケガや病気をしたコアラのケアをしています。なぜコアラが患者になることになったのかを明らかにしながら、コアラを野生に戻すための治療と回復の過程を紹介します。

絵「日曜日の小さな大ぼうけん」 愛川美也・作/みやざきあけみ・絵 BL出版 1300
32P/25cm 4-7764-0783-6

誰もいない日曜日、虫が大の苦手な小学生の男の子が、家の中でカマキリに遭遇してしまった! 少年の動揺と小さな勇気を克明に追いながら、3時間の「大ぼうけん」をユーモラスに描く。

知「こどもお金の教科書」 しばやしてるひろ 朝日学生新聞社 1500
103P / 21cm 4-907-15099-0

お金は世界の共通語。みんなが上手に使いこなせる未来を目指そう! 「お金って何?」から、電子マネーや進化するお買い物の形まで、お金とのつき合い方を、米国公認会計士らがやさしく解説する。ぬり絵ページあり。

知「クマ大図鑑 体のひみつから人とのかかわりまで」小池伸介・監修 PHP研究所 3000
63P / 29cm 4-569-78607-0

世界にはどんなクマがいる? クマは何を食べる? クマが人を襲うのはなぜ? クマの種類とクマに似た動物たち、そして、クマの生態と人の生活とのかかわりなどを、写真やイラストで紹介します。

< 小学校高学年 >

◎「銀杏堂(ぎんなんどう)」 橘 春香 偕成社 1600
195P / 21cm 4-035-30930-7

骨董屋「銀杏堂」の女主人・高田さんが世界中を旅して集めた、自慢の品々。そのひとつひとつに、めくるめく冒険物語が秘められているのです。高田さんが話してくれた、14の冒険のお話。

◎「スラムにひびくバイオリン」スーザン・フッド作/サリー・ワン・コンポート絵 汐文社 1800
40P / 26×26cm 4-811-32365-7

パラグアイの貧しいまち、カテウラ。このまちのゴミの山には、美しい音楽が埋もれていた……。ゴミを楽器に変えたりサイクル・オーケストラの子どもたちが、世界中でコンサートを開くまでを描いた絵本。

◎「動物がすき! ~イリオモテヤマネコをとおしてみえたこと~」安間繁樹 福音館書店 1200
32P / 31cm 4-834-08317-0

動物が好きだった少年は研究者となり、新種のヤマネコ発見の地・西表島を訪れる。ヤマネコの実地観察を重ねてわかったこととは。観察記録ノートや、観察のための工夫、日本の野生動物の多様性の背景にも触れた絵本。

◎「人と出会う場所 世界の市場」小松義夫・写真と文 アリス館 1600
39P / 23×29cm 4-752-00776-0

品物を売り買いするだけでなく、人の生活があらわれ、また文化が育っていく「市場」。色であふれるインドの花輪市場、ミャンマーの湖の上の市場など、いろいろな国の市場と人の様子を写真で紹介する。見返しにも写真あり。

◎「楽しい調べ学習シリーズ 美術館のひみつ」草薙奈津子 PHP研究所 3000
63P / 29cm 4-569-78613-1

美術館の役割から作品の展示・保管方法、そこで働く学芸員や文化財修理技術者、修復家の仕事まで、美術館の表側と裏側を、写真やイラストでわかりやすく紹介する。全国美術館ガイドも掲載。

< 中学校 >

◎「この世界の片隅に」 ころの史代・原作／蒔田陽平・文 双葉社 700
239P／18cm 4-575-24012-2

広島で生まれ、18歳で呉に嫁いたはずは、戦争が世の中の空気を変えていく中、前を向いて生きていく。そして昭和20年の夏がやってきた……。2016年11月公開の同名映画の脚本、絵コンテ、及び原作をもとに小説化。双葉文庫 2016年10月刊の一部改稿。

知「図解世界史で学べ！地政学」 茂木誠・編著 祥伝社 1111
95P／26cm 4-396-61527-7

アメリカはなぜ内向きになりつつあるのか？日本は中国の海洋進出に対抗できるか？国家間の対立を地理的条件から説明する「地政学」の視点と多数の地図で、世界の歴史と今日の国際情勢を読み解く。

◎「28 DAYS—運命をかえた黒人たちがすべては夢のために—」
チャールズ・R・スミス・ジュニア・作／シェーン・W・エヴァンズ・絵 バベルプレス 1600
P／30cm 4-894-49167-0

独立戦争を起こすきっかけとなった勇気ある若者の死から、初の黒人大統領バラク・オバマの誕生まで、黒人の歴史ひいてはアメリカ全体の歴史を変えた、28の出来事と29番目の可能性を描く。

知「学校で知っておきたい著作権①本の一部をコピーして授業で配ってもいいの？」小寺信良 汐文社 2500
39P／27cm 4-8113-2304-6

小中学生や高校生といった生徒が関係する「著作権」の仕組みを紹介。1は、著作権の権利制限や学校の中の著作権、著作権の保護と利用のバランスなど、「学校生活」に関する話題を中心に解説する。

知「学校で知っておきたい著作権②運動会の旗に漫画キャラを描いてもいいの？」小寺信良 汐文社 2500
39P／27cm 4-8113-2305-3

小中学生や高校生といった生徒が関係する「著作権」の仕組みを紹介。2は、著作権の具体的な仕組みや、漫画・イラストの著作権、今後の課題など、「学校生活」に関する話題を中心に解説する。

知「学校で知っておきたい著作権③ネットの写真はSNSで使ってもいいの？」小寺信良 汐文社 2500
39P／27cm 4-8113-2306-0

小中学生や高校生といった生徒が関係する「著作権」の仕組みを紹介。3は、著作権法で認められている私的複製の具体的な範囲や例外、これからの新しい著作権の考え方などを解説する。

知「見えない大気を見る」 日下博美 くもん出版 1400
159P／22cm 4-774-32549-1

“空気”と“水”と“太陽の光”が生み出す、大気のさまざまな現象。そのふしぎを解き明かす。世界最先端の研究も含め、ロマンたっぷりの気象学と気候学の世界を伝える本。

知「教えて！哲学者たち 子どもと作る哲学の教室(下)」ディビッド・A・ホワイト 大月書店 2200
144P/22cm 427240619-3

「宇宙がビッグバンで生まれたなら、ビッグバンはどこから来たの？」大人も悩む疑問に挑戦しよう。
先生のための手引き付き。

◎「世界ショートセレクション①怪盗ルパン 謎の旅行者」モーリス・ルブラン 理論社 1300
206P/19cm 4-652-20174-9

ルパンのいざなう推理のうずへ！パリからノルマンディー地方へ逃れるルパンが、列車のなかで出会った怪しげな男と対決する「謎の旅行者」など、モーリス・ルブランのアルセーヌ・ルパンシリーズから4編を収録する。

知「調べてみよう 都道府県の特産品 調味料編」 理論社 3000
63P/27cm 4-652-20188-5

47都道府県の風土や歴史を反映した特産品を写真で紹介。調味料編では、醤油や味噌、塩などを取り上げ、都道府県別に紹介。日本全国醤油&味噌マップ、種類別ご当地調味料も掲載する。

◎「ひいな」 いうみく 小学館 1400
249P/20cm 4-09-289753-3

小学校4年生の由良は、母親の長期出張の間、祖母の家に預けられることになる。祖母が住むのは、季節がくると、町中がひな人形で飾られるおひな様の町だ。女の子の幸せを願う“ひな祭り”に出会ったちょっと不思議な物語。

知「税金の大事典」 神野直彦・監修 くもん出版 5000
143P/28cm 4-77-432650-4

「難しい」というイメージをもたれがちな税金を、図やグラフ、親しみやすいイラストを使いながら分かりやすく解説。消費税増税、軽減税率、タックスヘイブンなど、税金にまつわるたくさん話題にもふれる。

◎「漫画から学ぶ生きる力 戦争編」宮川総一郎・監修 ほるぷ出版 3000
47P/31cm 4-593-58744-5

漫画に出てくるさまざまなエピソードや場面から、「生きる力」を伝える本。戦争編は、過去や未来の戦争をさまざまな形で描いた漫画を収録するほか、おざわゆきのインタビュー、戦争年表なども掲載。

< 高等学校 >

◎「i アイ」 西加奈子 ポプラ社 1500
298P/20cm 4-591-15309-3

「この世界にアイは存在しません」入学式の翌日、数学教師は言った。ひとりだけ、え、と声を出した。ワイルド曾田アイ。その言葉は、アイに衝撃を与え、彼女の胸に居座り続けることになる。ある「奇跡」が起こるまでは……。

◎「落陽」 朝井まかて 祥伝社 1600
304P / 20cm 4-396-63502-2

明治天皇崩御直後、東京から巻き起こった神宮造営の巨大なうねり。日本人は何を思い、かくも壮大な事業に挑んだのか？直木賞作家が、明治神宮創建に迫る書き下ろし入魂作！

◎「空の旅を科学する」 伊藤恵理 河出書房新社 1600
222P / 19cm 4-309-25354-1

高度な思考を持ち始めたコンピュータは、空の旅をどう変えるのか？軽やかに世界を駆けめぐる若き女性研究者の奮闘を通じ、劇的に進化する航空管制の世界を描く。

◎「みかづき」 森絵都 集英社 1850
467P / 20cm 4-087-71005-2

昭和36年。小学校用務員の吾郎は、勉強を教えていた児童の母親・千明に誘われ、学習塾を立ち上げる。千明と結婚し、家族になった吾郎。塾も順調に成長するが、予期せぬ波瀾が2人を襲い……。『小説すばる』連載を単行本化。

◎「蜜蜂と遠雷」 恩田陸 幻冬舎 1800
507P / 20cm 4-34-403003-9

養蜂家の父とともに各地を転々とし自宅にピアノを持たない少年、かつての天才少女、サラリーマン……。ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、音楽を描いた青春群像小説。『星星峡』『ポンツーン』連載を単行本化。

◎「正倉院宝物」 杉本一樹 新潮社 2000
159P / 22cm 4-106-02272-2

正倉院の「宝物全員と対面」した著者による鑑賞ガイド。9000点の中から、聖武天皇遺愛の生活道具、楽器、染織品などアイテムごとに181点を厳選し、見どころや背景の物語も分かりやすく紹介する。

◎「フランスはどう少子化を克服したか」 高崎順子 新潮社 740
219P / 18cm 4-10-610689-7

少子化に悩む先進国から、子育て大国となったフランス。大転換のカギは、手厚い支援策の根幹を貫く新発想だった！パリ郊外で二児を育てる著者が、現地の実情と生の声を徹底レポート。

3月の選定図書

< 幼児 >

絵「わたしだけのものがたり」 パメラ・ザカレンスキー フレーベル館 1300
32P / 29cm 4-577-04500-8

ものがたりが大好きなエミリー。ある日、開いた本には言葉がなく、声が聞こえてきます。「絵をながめながら、あなただけのものがたりを想像してみて」エミリーは想像を働かせ、自分だけのものがたりをつくりあげます。

< 小学校低学年 >

知「ぼくの草のなまえ」 長尾玲子 福音館書店 1100
38P / 22cm 4-8340-8319-4

プランターの中で、小さな草が白い花をさかしているのに気づいた太郎くん。草のなまえをしりたくて、おじいちゃんに電話をしてきいてみると……。刺しゅうで描いた絵とともに草のなまえを知ることができる絵本。

知「重力って……」 ジェイソン・チン / 竹内薫・訳 偕成社 1
500 32 / 23 × 29cm 4-03-202750-1

だれでも知っているはずなのに、だれもホントはよく知らないのが重力。重力がないと……。どうなる？自然界の根本法則であり、あらゆる科学の基本である重力を、迫力満点の絵と短い文で紹介。読み聞かせにもぴったりの科学絵本。

< 小学校中学年 >

◎「サイアク！」 花田鳩子・作 / 藤原ヒロコ・絵 PHP研究所 1100
78P / 22cm 4-569-78629-2

春休みが終わって、今日から3年生。なつみは、クラスがえで仲良しのみきちゃんとべつべつのクラスになってしまった。「サイアク！」みきちゃんとは、クラスがかわっても、ずっと仲よしだと思っていたのに……。

写「火山の国に生きる 生きている火山」 宮武健仁・写真 / 文 くもん出版 1400
32P / 24cm 4-7743-2651-1

桜島、阿蘇山、八丈島、雲仙岳、樽前山、羊蹄山……。日本にあるたくさんの火山。そのすがたと活動を、火山学者とプロカメラマンが、迫力のある写真とともに紹介する。

絵「夢金 ゆめきん」 立川談春・文 / 寺門孝之・絵 あかね書房 1500
32P / 30cm 4-251-09510-7

江戸にしんしんと雪のふる夜。金に目がない船頭がいる船宿にきた、怪しいお客たちの正体とは……。平成の名人・立川談春が演じる古典落語「夢金」を、寺門孝之が絵本化。

知「地球のあゆみえほん 46億年のれきし」 丸山茂徳・監修 / 山下美樹・文 PHP研究所 1600
47P / 29cm 4-569-78634-6

人間がくらす、たったひとつの星、地球。46億年ほど前の地球誕生から今までのあいだに、陸、海、空、そして生き物はどのように変わったのかを、わかりやすく解説します。

◎「こそあど森の物語 水の森の秘密」 岡田淳 理論社 1700
220P / 22cm 4-652-20192-1

「ねえ、ユニマルって、ほんとうの船になるの？」こそあどの森のあちこちの地面から水がわき出しスキッパーたちは調査に行くことに……。

- ◎「学校へいきたい！世界の果てにはこんな通学路が！ アニ マレーシアの11歳」六耀社 1400
76P/22cm 4-89737-868-8

学ぶ機会を得るためにあらゆる危険に勇敢に立ちむかう、世界の辺境に住む少年少女たちの通学路を描く。4は、マレーシアの11歳の少年アニの通学路を紹介する。フランスTVドキュメンタリーをもとにした本。

< 小学校高学年 >

- ◎「ぼくらは鉄道に乗って」 三輪裕子 小峰書店 1400
159P/20cm 4-338-30802-1

小学4年生の悠太とおなじアパートに越してきた同い年の女の子、理子。悠太は、理子のことを鉄道少女(鉄子)ではないかと疑っていたが……。鉄道に乗って、調布から大原まで。僕らの冒険が走り出す!

- ◎「ぼくとベルさん 友達が発明王」フィリップ・ロイ/榎田梨絵・絵 PHP研究所 1400
222P/20cm 4-569-78623-0

10才の少年エディは読み書きができないために、ほんとうは賢いのに、それを証明することができないでいた。そんなエディは発明家・ベルと出会い……。エディとベルの友情の物語。

- ◎「古典から生まれた新しい物語 恋の話/迷宮の王子」日本児童文学者協会・編 偕成社 1200
117P/20cm 4-03-539610-9

本が好きな小学4年生の野花は、水曜日の昼休みには必ず図書室に足を運ぶ。それは、図書委員の園田くんに会うため……。古典をモチーフにした恋の物語4編を収録。各作品末に著者メッセージ、巻末に古典への読書案内も掲載。

- ◎「こども栄養学 どうして野菜を食べなきゃいけないの？」川端輝江 新星出版社 1500
63P/21×22cm 4-405-07240-4

食の栄養のフシギをやさしく学べる! 食べることがもっと楽しくなるように、80品の食べものがキャラクターで登場。子どもたちの素朴な疑問に答えながら、栄養素について紹介する。

< 中学校 >

- ◎「101人が選ぶ『とっておきの言葉』」河出書房新社・編 河出書房新社 1300
221P/19cm 4-309-61706-0

俳優、スポーツ選手、小説家、芸人、音楽家、学者、起業家など、さまざまな分野で活躍している101人が選ぶ「とっておきの言葉」を、選んだ理由とともに紹介する。

- ◎「命の意味命のしるし」 上橋菜穂子/齋藤慶輔 講談社 1300
133P/20cm 4-06-287025-2

野に生まれたものは、野に在るように。国際アンデルセン賞作家賞受賞作家・上橋菜穂子と、野生動物の獣医師・齋藤慶輔の2人が、命とは何かを問いかける。NHK Eテレ「SWITCH インタビュー達人達」をもとに書籍化。

知「世界のあちこちでニッポンシリーズ『その町工場から世界へ』」 理論社 4300
79P/28cm 4-652-20179-4

日本全国の工場から世界各地に輸出されている優れた製品を「機械編」と「食品・モノ編」に分け、製品の特徴や、その土地で誕生したワケ、製品を作る技術などを紹介。開発者インタビューも掲載する。

知「ビジュアル編近代日本移民の歴史④アジア～満州・東南アジア」 汐文社 3000
67P/27cm 4-8113-2284-1

日本にとって「移民の世紀」であった20世紀。国際化の先鞭をつけた移民の歴史をビジュアルで紹介する。4は、満州・東南アジアを取り上げる。

知「ビジュアル版新体と健康シリーズ覚えておこう応急手当」加藤啓一・監修 少年写真新聞社 2100
79P/27cm 4-87981-597-2

一次救命処置、日常的なけが、緊急時の手当、乳幼児の手当など、病院に行くまでに必要な手当の仕方、学校や家庭に用意しておきたい救急用品とその使い方、具体的な事故防止対策について、写真とイラストで解説する。

◎「世界ショートセレクション②二番がいちばん」D・H・ロレンス/代田亜香子・訳 理論社 1300
206P/19cm 4-652-20175-6

44年という短い生涯のなかで、長編小説のほかにも、詩集や紀行文、そして68編に及ぶ短編を残したロレンス。「二番がいちばん」「ほほ笑み」「木馬のお告げ」など、全7編の短編を収録する。

◎「世界ショートセレクション③世界が若かったころ」ジャック・ロンドン 理論社 1300
206P/19cm 4-652-20176-3

人生においても、その作品においても、多彩で多面的な作家、ジャック・ロンドン。200以上もある短編のなかから、「荒野の旅人」「世界が若かったころ」「命の掟」など、全7編を収録する。

◎「世界ショートセレクション④百万ポンド紙幣」マーク・トウェイン/堀川志乃舞・訳 理論社 1300
206P/19cm 4-652-20177-0

「トム・ソーヤーの冒険」「ハックルベリー・フィンの冒険」などの作品で知られ、「最初の真のアメリカ人作家」とも称されるマーク・トウェインの短編集。表題作のほかユーモアに満ちた色褪せることがない全7編を収録する。

◎「世界ショートセレクション⑤大きなかぶ」チャーホフ/小宮山俊平・訳 理論社 1300
214P/19cm 4-652-20178-7

ユーモア小説の名手から有名な劇作家へ。ロシアの文壇の寵児だったチャーホフ。「犬を連れた奥さん」「大きなかぶ」「悲しくて、やりきれない」など、全10編の短編を収録する。

◎「孤霊の檻」 廣島玲子 小峰書店 1500
238P/20cm 4-338-28713-5

富と権力をほしいままにする阿豪家に囚われた狐霊「あぐりこ」。あぐりこを逃がすため、少女は命をかけて阿豪家に立ち向かい……。妖しくもせつない少女たちの物語。

4月の選定図書

< 幼児 >

絵「きょうりゅうたちがけんかした」 ジェイン・ヨーレン文/マーク・ティーング絵 小峰書店 1300
32P/31cm 4-338-12654-0

あーあ、けんかになっちゃった。きょうりゅうたちは、どうするの？ あの子のタオルを汚しちゃう？ あの子のお弁当を遠くにぶん投げちゃう？ 仲直りしたいのに「ごめんね」が言い出せない子どもたちに贈る絵本。

絵「ハブラシくん」 岡田よしたか ひかりのくに 950
25P/21cm 4-564-01426-0

さとしくんがちっともはみがきしてくれないので、ハブラシくんは家を飛び出した！ はみがき粉のかわりにソフトクリームやキャンディをのせておなかいっぱいになったハブラシくんは……。はみがきの手順も載っています。2013年刊におまけページを収録。

絵「たべてみたい！」 いいひひろし 白泉社 1200
P/27cm 4-592-76208-9

カピバラのジョンくんは、「白くて赤くて黄色くて、誰かとわけて食べると幸せになる“夢のような食べ物”」を探しに村を出ました。途中でワニさんとジャガーさんと一緒になって……。月刊『MOE』掲載に加筆。

絵「0.1.2.えほん どのはないちばんすきなはな？」 いしげまりこ文/わきさかかつじ絵 福音館書店 800
20/20×20cm 4-8340-8322-4

ぱーっとひらいた赤い花、ふんわり風にそよぐ花、ゆうらりゆうらり揺れる花……。公園や庭先に咲く色とりどりの花々を、明るく軽やかな色彩で描きます。

絵「くまさん」 まどみちお・絵/ましませつこ・絵 こぐま社 900
24P/20×22cm 4-7721-0235-3

春の野山を舞台に、自分が自分である喜びを歌った、まど・みちおの詩「くまさん」の絵本。雪国育ちでこの詩が大好きな、春の喜びを身体で知っている画家・ましませつこが、まど・みちおへの尊敬をこめて描く。

絵「0.1.2.えほん ひよこさん」 征矢 清・作/林 明子・絵 福音館書店 800
20P/20×20 4-8340-8314-9 cm

ひよこさんがひとりでお出かけ。だんだん暗くなり、歩けなくなってしまいました。葉っぱの布団で寝ていたら、だれかがやってきました。なんだか、とつてもあったかくなって……。

絵「くろねこトミイ」 神沢利子・作/林 明子・絵 復刊ドットコム 1600
21P/27cm 4-8354-5473-3

まこちゃんが、知らないおじさんの車に乗って人形を買いに行くと知ったくろねこトミイは、車を追っかけてだし……。誘拐という事件を単純明快な文と絵で描いた絵本。神沢利子と林明子が手がけた名作

を復刊。

< 小学校低学年 >

知「いろいろいっぱい ちきゅうのさまざまないきもの」ニコラ・デイビス文/エミリー・サットン絵 ゴ布林書房 1500
33P/30cm 4-902257-33-5

地球には、何種類の生きものがいると思う? 大きな生きもの、小さな生きもの、微生物……。地球には生きものがあふれていて、すべての生きものが、互いに複雑に結びついていることを伝える科学絵本。

絵「サンタクロースのはるやすみ」ロジャー・デュボアサン・文/小宮 由・訳 大日本図書 1400
63P/22cm 4-477-03071-5

おもちゃ作りを休んで春休みを取ったサンタクロース。春の花を見るために、正体を隠して町に出かけます。けれども、子どもたちが「このおじいさん、サンタから、おひげと赤いはなもぬすんじゃった」と騒ぎだして……。!?

知「こどものこよみしんぶん」内田かずひろ・絵/グループ・コロンブス・文 文化出版局 1500
31P/31cm 4-579-40466-7

お正月、ひなまつり、七夕、お月見、大みそか……。1月から12月まで1年間の、季節のことを紹介する新聞。季節のニュースを伝える4コマまんがや、なぞなぞ、ことわざも掲載します。見返しに「七十二候」あり。

絵「ぼくらのエコー」 荒井良二 NHK出版 1600
P/29cm 4-14-036126-9

小さな決意とあふれる希望をスケール豊かに紡いだ、絵本作家・荒井良二の作詞による平成28年度NHK全国学校音楽コンクール課題曲の絵本。巻末に楽譜を掲載する。

絵「コウノトリのコウちゃん」 かこさとし 小峰書店 1200
31P/25cm 4-338-26126-5

静かな田園地帯に生まれたコウノトリの兄弟の成長と、それを優しい眼差しで見守る村のおとなや子どもたちを描く。日本の空にコウノトリがたくさん舞うようにとの願いをこめた絵本。見返しに記事あり。

◎「へたなんよ」 ひこ田中・文/はまのゆか・絵 光村教育図書 1300
32P/27cm 4-89572-205-6

おばあちゃんは耳が遠くて、電話できくのがへたなんよ。せやから、私がきいて、教えるの。老いを前向きに受け入れる祖母と、明るく支える孫娘の日常を描く。関西弁のひびきが心地よい、ほのぼの絵本。

< 小学校中学年 >

絵「わたしのせいじゃないーせきになんについてー」
レイフ・クリスチャンソン・文/ディック・ステンベリ・絵 岩崎書店 1800
24P/29cm 4-265-85109-6

ひとりの男の子が泣いている。「休み時間にあったことだけど、わたしのせいじゃないわ」「大勢でやっ

見返しに地図などあり。

絵「ちいさなうさぎのものがたり」アルヴィン・トレッセルト文/レナード・ワイスガード絵 ログリン社 1500
32P/26cm 4-907542-43-6

春に生まれたかわいい子うさぎたち。野原や森を走りまわって、たくさんのことを学んでいきます。移ろう季節のなかで繰り返される、命のめぐりを伝える絵本。

知「単位がわかるリットルのえほん」オフィス303・編集 ほるぷ出版 1500
24P/31cm 4-593-58752-0

イメージしづらい「単位」を視覚化した写真絵本。1ミリリットルからはじまり、前のページの10倍のかさのものを紹介。身近なものから宇宙まで、どんなものにもある<かさ>をイメージできるようになる。

◎「犬とおばあさんのちえくらべ動物たちの9つのお話」アニー・MG・シュミット 徳間書店1400
148P/22cm 4-19-864341-6

おばあさんは、暖炉のそばのいすがお気に入り。いつも犬のトムにいすをとられてしまうおばあさんは、いいことを考えつき……。オランダの国民的作家、アニー・M.G.シュミットが書いた、動物たちのゆかいな9つのお話を収録。

< 小学校高学年 >

◎「車いすはともだち」 城島 充 講談社 1200
188P/20cm 4-06-287024-5

みんなでつくる車いす、みんなで育むバリアフリーの明日。車いすメーカーのエンジニア、パラリンピックのメダリスト、車いす陸上をはじめた子どもたちに取材し、その思いや夢、活躍を紹介する。

◎「猫魔ヶ岳の妖怪 福島の伝説」八百板洋子 福音館書店 2000
56P/26×26cm 4-8340-8327-9

人間と自然が共存することのむずかしさと、自然がもたらす恵みのありがたさを伝える福島の伝説を絵本化。会津地方の伝説「猫魔ヶ岳の妖怪」、伊達市山舟生の伝説「天にのぼった若者」など全4話を収録。

< 中学校 >

◎「栗山 魂」 栗山英樹 河出書房新社 1300
213P/19cm 4-309-61709-1

試練だらけの人生を支えてくれたのは、「野球が好き!」その一心だけだった――。甲子園を目指した青春の日々、突然発症した病とたたかいながらの選手生活など、さらなる高みへ向かう名将が、知られざる苦悩と葛藤の日々を綴る。

知「超巨大ブラックホールに迫る『はるか』が創った3万kmの瞳」平林久 新日本出版社 1500
175P/22cm 4-406-06119-3

1997年に打ち上げられた、史上初のスペースVLBI天文衛星「はるか」。世界の協力でブラックホールなどの宇宙の謎に挑んだ「はるか」の16年にわたる物語。

◎「中学英語で日本を紹介する本」ディビッド・セイン 河出書房新社 1400
158P/19cm 4-309-61708-4

英語で道案内する、外国人と一緒に出かける、外国人を自宅へ招く……。中学で習う単語や文法を活用した英会話を紹介。ネイティブ・スピーカーによるMP3音声をダウンロードできるQRコード付き。

◎「僕は上手にしゃべれない」 椎野直弥 ポプラ社 1500
328P/20cm 4-591-15323-9

吃音の悩みをかかえ、中学に入学した悠太。入学式の日には、当然自己紹介があるってというのはわかっていたが……。著者自身の経験をもとに、吃音に苦しむ少年の葛藤と希望を描いた胸を打つ物語。

知「池上彰の中学生から考える 選挙と未来」池上彰・監修 文溪堂 1300
167P/20cm 4-7999-0201-1

中学生からわかる、池上彰の「選挙」の本。衆議院と参議院、日本と外国の選挙制度、ネット選挙のリアルなどを、写真やイラストとともに紹介する。「池上彰のみんなで考えよう18歳からの選挙」全4巻の内容をまとめた一冊。

知「学校で知っておきたい著作権③ネットの写真はSNSで使ってもいいの？」小寺信良 汐文社 2500
39P/27cm 4-8113-2306-0

小中学生や高校生といった生徒が関係する「著作権」の仕組みを紹介。3は、著作権法で認められている私的複製の具体的な範囲や例外、これからの新しい著作権の考え方などを解説する。

知「中国の歴史・現在がわかる本②20世紀後半の中国」日野みどり かもがわ出版 2800
35P/31cm 4-7803-0886-0

古代から現代までの中国の歴史を軸に、日本との関係も視野に入れて、その山並みを一望のもとにとらえるシリーズ。第1期2は、20世紀後半の中国を取り上げる。ことがら・地名・人名索引つき。

知「中国の歴史・現在がわかる本③21世紀の中国」阿古智子 かもがわ出版 2800
39P/31cm 4-7803-0887-7

古代から現代までの中国の歴史を軸に、日本との関係も視野に入れて、その山並みを一望のもとにとらえるシリーズ。第1期3は、21世紀の中国を取り上げる。ことがら・地名・人名索引つき。見返しに記事あり。

知「今こそ知りたい！三権分立①立法権ってなんだろう」こどもくらぶ・編 あすなろ書房 3300
55P/31cm 4-7515-2881-5

権力者に憲法を守らせるために欠かせないシステム、三権分立について学ぶシリーズ。「立法権」について取り上げ、「憲法ってなんだろう」「立法府がもつチェック機能」など4つのパートに分けてくわしく解説します。

知「今こそ知りたい！三権分立②行政権ってなんだろう」こどもくらぶ・編 あすなろ書房 3300
55P/31cm 4-7515-2882-2

権力者に憲法を守らせるために欠かせないシステム、三権分立について学ぶシリーズ。「行政権」について取り上げ、「行政にかかわる人」「行政府がもつチェック機能」など4つのパートに分けてくわしく解説します。

◎「漫画から学ぶ生きる力 医療編」宮川総一郎・監修 ほんぷ出版 3000
47P/31cm 4-593-58742-1

漫画に出てくるさまざまなエピソードや場面から、「生きる力」を伝える本。医療編は、精一杯に生きようとする患者と、必死に救おうとする医師の姿を描いた漫画を収録するほか、知念実希人のインタビュー、コラムなども掲載。

知「ぜんぶわかる118元素図鑑」子供の科学編集部・編 誠文堂新光社 2200
79P/24cm 4-416-51715-4

わたしたちの身の回りにあるものすべてが元素でできているということを解説し、118の元素がそれぞれどのような性質をもち、どのように利用されているのかを、イラストや写真とともに紹介します。

◎「はばたけ!『留学』で広がる未来②学びをいかして海外ではたらく」横山匡・監修 くもん出版 2800
47P/28cm 4-7743-2578-1

世界を舞台に、いちばんわくわくする人生を! 留学先で自分が夢中になれる仕事に出会うなど、留学経験を生かして海外で活躍する5人の先輩たちの体験談を紹介し、将来の選択肢を伝える。

◎「はばたけ!『留学』で広がる未来③学んだことを日本でいかす」横山匡・監修 くもん出版 2800
47P/28cm 4-7743-2579-8

世界を舞台に、いちばんわくわくする人生を! 海外留学を経て、ふたたび日本で生きていくことを選んだ5人の先輩たちの体験談を紹介し、将来の選択肢を伝える。

知「ニュース年鑑2017」 池上彰・監修 ポプラ社 3500
223P/25cm 4-591-15327-7

2016年に起こったできごとから、88の重大なニュースを精選。そのニュースのポイントは何か、どんな背景があってそうなったのか、その事件が何にどのように影響したかなどについて、わかりやすく解説する。

知「スポーツ年鑑2017」 ポプラ社 3500
223P/25cm 4-591-15326-0

2016年の主なスポーツのできごと約150本を選び、それらにまつわる記録やエピソードを紹介。巻頭では、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックを特集する。

<その他>

◎「わたしたちの『撮る教室』」小寺卓矢・石川晋・石川学級41名の生徒たち 学事出版 1800
31P/25cm 4-7619-2288-5

「義務教育最後の1年間を使って、みんなで1冊の写真集を作ろうか」ある日、教室にやってきたプロ

の写真家さん。そこから、北海道・上士幌中学校の生徒たちの冒険が始まる。写真家さんは、上手い写真の撮り方は教えてくれないし、担任の石川先生は、にこにこ笑って見ているだけ。15歳の少年少女たちが学校中を駆け巡り、最後に見つけた景色とは。

5月の選定図書

< 幼児 >

絵「ひとつずつ」 八木田宣子・文／長 新太・絵 絵本塾出版 1200
23P／23cm 4-86484-114-4

表紙のおさるさんの可愛さにくぎづけ！えんえん泣くおさるさんの絵もとってもキュートで素敵です。そしてぞうさん。いい仕事しますねー。ハッピーエンドで幸せな気持ちになります。復刻版です。

絵「これあな」 みやにしたつや すずき出版 1300
P／23cm 4-7902-5332-7

ミツバチの巣穴、火山の火口、五十円玉の穴……。いろいろなところにあるいろいろな穴。穴のなかはどうなってる？穴のなかにはなにがいる？子どもの好奇心を刺激し、想像する楽しさが味わえる絵本。表紙に穴あきしかけあり。

絵「ぼくのおじいちゃん」カタリーナ・ソブラル／松浦弥太郎・訳 アノニマ・スタジオ 1500
P／20×20cm 4-87758-760-4

ピラティスとドイツ語を習い、毎日ランチに出かけていくおじいちゃん。ぼくのおじいちゃんの1日は、とても楽しそう！ポルトガルで生まれた、豊かな時間を過ごすおじいちゃんの日常を描く絵本。

絵「いろいろおてがみ」 えがしらみちこ 小学館 1000
32P／21×21cm 4-09-726702-7

お手紙が大好きなはなちゃん。毎日ポストの前でお手紙を待っています。ポストに届いたお手紙は、いったい誰からかな？手紙の差出人を想像しながらめくって楽しむあてっこ遊び絵本。

絵「ふなのりのやん」 ディック・ブルーナ／まつおかきょうこ・訳 福音館書店 700
28P／17×17cm 4-8340-8282-1

船乗りのやんが、白い帽子に青いタイをきりりとしめ、さあ航海へ出発！やんは、たどり着いた島で、エスキモーの一家に出会い……。ディック・ブルーナの絵本。

絵「おうさま」 ディック・ブルーナ／まつおかきょうこ・訳 福音館書店 700
28P／17×17cm 4-8340-8281-4

王さまである男の子が、庭師の娘に恋をしました。男の子は、「君が女王さまになってくれたら、とてもいいと思うんだけど」と言いました。しかし、お世話係に反対されて……。ディック・ブルーナの絵本。

< 小学校低学年 >

絵「ほんとさいこうの日」 レイン・スミス／青山南・訳 BL出版 1500
32P／28cm 4-7764-0775-1

おひさまが、ぼかぼかあたたかい。プールの水は、ひんやり気持ちよくて、えさいれには、えさがいっぱい。ネコにも、イヌにも、鳥にも、今日は、ほんと、さいこうの日。そこにくまが・・・。

◎「どうぶつがっこう とくべつじゅぎょう」トビイ・ルツ PHP研究所 1100
95P／22cm 4-569-78646-9

授業で苦手なことや、嫌いなことばかり見つかるしまうまくん。ある日、目の前に、黒しまうまくんがあらわれて……。しまうまくんと一緒に、心の中をのぞいてみよう! 「しまうまシリーズ」第5弾。

絵「つかまるわけないだろ!」ティモシー・ナップマン文／シモーナ・テラオロ絵 徳間書店 1500
32P／25×27cm 4-19-864389-8

足の速いねずみのジェイクを、ネコのトムはつかまえられません。得意になったジェイクは、キツネにも「つかまるわけないだろ!」と言いますが……。英国のベテラン作家とイタリア出身の新進イラストレーターの、ゆかいな絵本。

絵「おさるのこうすけ」 武田美穂 童心社 1300
36P／21×23cm 4-494-01626-6

友達と遊びに行くときも、プールに行くときも、お買い物に行くときも。いつでもお姉ちゃんについてきたがる、おさるみたいな弟。かわいいときもあるかな・・・? 幼いきょうだいの、ユーモラスで心あたたまるお話。

絵「へろへろおじさん」 佐々木マキ 福音館書店 900
31P／27cm 4-8340-8324-8

このおじさん、今日とはことんツイてない。友だちに手紙を出そうと思っただけなのに、家を出ようとしたら階段を転げ落ち、道を歩けば空からマットが降ってくる……。とことん運が悪いおじさんの、へろへろな一日を描く。

絵「にいちゃんのなみだスイッチ」いとうみく・文／青山友美 アリス館 1400
32P／27cm 4-7520-0787-6

にいちゃんはぼくよりひとつ大きいし、1年生より背も高い。でも、にいちゃんは泣き虫だ。かぜを引いて遠足に行けなくなったぼくに、泣き虫のにいちゃんがしてくれたこととは・・・? やさしい気持ちをつたえる絵本。

絵「クネクネさんのいちにち きょうはパーティのひ」樋勝明巳 福音館書店 1400
39P／26×26cm 4-8340-8330-9

ブティックシマさんが、開店7周年記念のパーティーを開くことに。招待されたクネクネさんは、張り切ってお祝いのパンを焼いて……。フワフワさんなど、おなじみの仲間たちも登場する、クネクネさんシリーズ第3弾。

<小学校中学年>

- ◎「イードのおくりもの」ファウズィア・ギラニ・ウィリアムズ文/プロイティ・ロイ・絵 光村教育図書 1300
24P/25cm 4-89572-206-1

あしたは、イード。ラマダンのおわりをいわうおまつりです。イスマトは、イードをむかえるためにあたらしいズボンをかいました。だけど、すそが、ゆび4ほんぶんながくて……。

- 絵「フリーダ・カーロ」イザベル・サンチェス・ヴェガラ文/アン・ジー・ファン・絵 六耀社1400
32P/25cm 4-89737-882-2

小さなころからとてもおもしろい病気にかかっていたフリーダの右足はおりとった小えだのようにやせほそっていました。そんな病気にもめげずにフリーダはこころ強く毎日をすごしていました。ある日のこと、たいへんなことがおこります。通学中、フリーダの乗ったバスが路面電車としょうとつしてしまつたのです。かわいそうな、少女フリーダ……！この事故のために、重傷をおつたフリーダの生活はすっかり変わつてしまつたのです……。一苦境に負けず、強く生きぬいた情熱の画家、フリーダ・カーロの物語。

- ◎「パックル森のゆかいな仲間ポーとコロンタ」倉本采・文/丘光世・影絵 本の泉社 1400
151P/22cm 4-7807-1615-1

パックル森の妖精たちは、人間と同じような生活をしています。小さな木の家にすみ、部屋のなかには、ベッドやテーブルやだんろもあります。

<小学校高学年>

- 知「調べてみよう名前のみみつ 雑草図鑑」亀田龍吉 汐文社 3200
63P/27cm 4-8113-2199-8

ガラスを運ぶ時、割れないように「詰めた」草だからシロツメクサ！雑草の名前の由来がわかる、楽しい図鑑。96種類の雑草の名前のひみつを、学名・別名・分類・特徴・花期・分布・環境などのデータとともに紹介する。

- ◎「まるごとになんじん」 八田尚子・文/野村まり子・絵 絵本塾出版 1600
32P/27cm 4-86484-112-2

あざやかなオレンジ色で食欲をそそる、なんじんは、中央アジアのアフガニスタンで生まれた野菜です。なんじんの歴史や料理などを、絵とともにわかりやすく紹介します。

- ◎「未来をはこぶオーケストラ 福島に奇跡を届けたエルシステマ」岩井光子 汐文社 1400
159P/20cm 4-8113-2377-0

東日本大震災の1年後に、音楽を通して被災地の子どもたちの生きる力をはぐくむために設立されたエル・システマジャパン。福島県相馬市の子どもたちが、ドイツでベートーベンの<運命>を演奏するまでの4年間を紹介する。

- ◎「野生動物を救おう！森のなかのオランウータン学園」スージー・エスターハス 六耀社 1600
43P/24×25cm 4-89737-888-4

ボルネオ島の密林に、孤児になつたオランウータンのための特別な施設—オランウータン・ケアセンタ

ー／検疫所があります。センターはオランウータン基金インターナショナルが運営しています。地元のボランティアたちが、そこに収容された赤ちゃんオランウータンの世話をし、野生に戻す訓練に協力しています。写真家スージー・エスターハスが、赤ちゃんオランウータンと、彼らを育てる里親のお母さんの大変な仕事ぶりを心温まる写真で見せながら、センターを案内してくれます。

- ◎「香菜とななつの秘密」 福田隆浩 講談社 1300
231P／20cm 4-06-220473-6

学年文庫の秘密、干支の秘密……。引っ込み思案で話すことが苦手な小学5年生の香菜が、“聞き上手”と“観察眼”を武器に、クラスメートと様々な謎を解決する！ほのぼのの学校ミステリー。

- ◎「メキシコへ わたしをさがして」 パム・ムニョス・ライアン 偕成社 1500
251P／20cm 4-03-726890-9

かつて自分を置きざりにし、身勝手な理由でふたたび引きとろうとする実の母スカイラに立ちむかうため、ナオミは父をさがしてメキシコへ旅立つ。国を越え、ルーツにふれて、自分自身を見つける少女の物語。

- ◎「あかい自転車ビッグ・レッドのながい旅」 ジュード・イザベラ文／シモーネ・シン絵 六耀社 1600
32P／32cm 4-89737-980-7

アフリカなどの貧しい農村地域では、自転車はとても大切な乗り物。荷車や移動手段ばかりでなく、救急車としても役立っているのです……。北アメリカの少年が愛車を寄付したことから始まる自転車の長い旅の物語。

< 中学校 >

- ◎「100時間の夜」 アンナ・ウォルツ フレーベル館 1450
365P／20cm 4-577-04490-2

父親が起こしたスキャンダルに耐えられなくなった14歳のアミアは、オランダから飛行機に乗り、ニューヨークへ逃げる。そこで知り合ったセスたちと、ハリケーン上陸のニューヨークで大停電の日々を過ごすことに……。

- ◎「ナビラとマララ」 宮田律 講談社 1200
170P／19cm 4-06-220484-0

ナビラ・レフマンさんとマララ・ユースフザイさん。マララさんを襲ったのがイスラム過激派だったのに対し、ナビラさんに向けてミサイルを発射したのは、アメリカの無人機「ドローン」でした。マララさんはノーベル平和賞を受賞しましたが、ナビラさんの身に降りかかったことを知る人は、ほとんどいません。加害者の違いこそが、二人のその後の境遇を決定づけたのです。二人の少女の身の上になにが起きたのかを紹介しながら、アメリカとイスラムの関係の変遷や、パキスタンの部族地域の実態について、現代イスラム研究で知られる宮田律氏が解説します。

- ◎「竹取物語 かぐや姫のおはなし」 星新一・訳／ひと和・絵 角川つばさ文庫 620
189P／18cm 4-04-631655-4

竹の中で見つかった女の子、かぐや姫は美しく育ちました。だけど、熱心に求愛する5人の貴人たちを追いはらってしまいます。噂を聞いたミカドも姫のもとを訪れますが……。日本でいちばん長く愛されている物語。原文も収録。角川文庫 1987年刊の改訂。

絵「アームストロング宙飛ぶネズミの大冒険」 トーベル・クールマン/金原瑞人・訳 ブロンズ新社 2500
96P/29cm 4-89309-628-9

毎晩、望遠鏡をのぞく小ネズミは、月は丸い大きな岩だと発見した。でも、他のネズミたちは月はチーズだと考えていた。ある日、小ネズミのもとにスミソニアン博物館から手紙がとどいて……。小さなネズミが宇宙へ飛ぶ物語。

◎「太陽と月と大地」 コンチャ・ロベス＝ナルバエス/宇野和美・訳 福音館書店 1600
180P/20cm 4-8340-8162-4

「見ろよ、ハクセル、海だ。アフリカの海、そしてグラナダの海だ」信じる宗教はちがっても、ふたりは親友だった。時代はめぐり、かれらの子や孫たちは、災いの化の中に巻きこまれていく。いつか再び、共に平和に暮らせる日まで。16世紀グラナダを舞台に、宗教・民族の違いによってひきさかれ、運命に翻弄される人々をえがく。——スペインで読みつがれてきた児童文学の名作、初邦訳！

◎「甘くてかわいいお菓子の仕事 自分流・夢の叶え方」 KUNIKA 河出書房新社 1300
218P/19cm 4-309-61710-7

かわいいお菓子でまわりの人を笑顔にしたい！ 誰もしたことがないことを、仕事にしたい！ パティシエになる夢を叶えて、唯一無二のスイーツアーティストになった KUNIKA が、「好き」を仕事にする方法を伝える。

知「今こそ知りたい！三権分立③司法権ってなんだろう」 こどもくらぶ・編 あすなろ書房 3300
55P/31cm 4-7515-2883-9

権力者に憲法を守らせるために欠かせないシステム、三権分立について学ぶシリーズ。「司法権」について取り上げ、「司法権の役割」「裁判所と裁判官」など4つのパートに分けてくわしく解説します。

◎「封魔鬼譚①」 渡辺仙州 偕成社 1200
189P/19cm 4-03-744840-0

記憶力はいいが、何事にも自信のない少年・李斗は、怪事件に巻きこまれ、自分自身を探し求めることになる。<封魔>とはなにか？ 北宋時代のチャイニーズホラーファンタジー3部作。

◎「封魔鬼譚②」 渡辺仙州 偕成社 1200
229P/19cm 4-03-744850-9

<封魔>でありながら白鶴観の見習い道士となった李斗は、先輩の少女道士・花蘭と福州で起こった連続殺人事件を調べにいく。そこで、李斗は美しい少女と出会い……。北宋時代のチャイニーズホラーファンタジー3部作、第2弾。

◎「封魔鬼譚③」 渡辺仙州 偕成社 1200
229P/19cm 4-03-744860-8

泉州から蘇州へ向かう乗合馬車に同乗した9人の客と御者と用心棒。11人は、とある村に迷いこみ、出られなくなる。乗客の中には、封魔の楊月がまぎれこんでいた……。北宋時代のチャイニーズホラーファンタジー3部作、第3弾。

◎「アーサー王の世界Ⅱ 二本の剣とアーサーの即位」 齊藤洋 静山社 1300
158P/20cm 4-86389-378-8

大魔法師マーリンの計らいで、エクター卿のもとで育てられた<ユーザー・ペンドラゴン>の息子、アーサー。石から剣を引き抜いた瞬間から、アーサーは国王としての道を歩みだす。新しい視点で<アーサー王の世界>を再構成。

◎「明日のひこうき雲」 八束澄子 ポプラ社 1400
286P/20cm 4-591-15429-8

家族の問題に直面し、晴れない心を抱える遊。ある日、遊の目にとびこんできた、ひとりの少年。おもむろにふりかえった鋭いまなざしを見た、そのとき遊は恋に落ちた。14歳の等身大の、恋、友情、葛藤を描く青春小説。

知「考えよう！女性活躍社会②『女性初』にインタビュー！」 孫奈美・編 汐文社 2400
47P/27cm 4-8113-2336-5

日本人「女性初」に聞く！（宇宙飛行士 向井千秋さん―「挑戦したい」気持ちを大切に。参議院議員・元大阪府知事 太田房江さん―住みやすい町・国をつくる。男女活躍社会を考える 女性と政治の歴史ほか。

知「考えよう！女性活躍社会③データでみる女性活躍社会」 孫奈美・編 汐文社 2400
47P/27cm 4-8113-2337-2

1日の家事・育児時間女性254分、男性77分。日本女性の就業率は過去最高の62.5%。女性管理職は約1割。子どもが生まれたら、女性の4割以上が仕事を辞める……。『女性活躍』にまつわるデータを読み解きながら考える。

◎「NHKオトナノベル SNS炎上」 NHKオトナノベル制作班・編 金の星社 1400
207P/20cm 4-323-06211-0

10代が抱える悩みや不安、知りたい気持ちにトコトンこたえる、NHK Eテレの人気番組「オトナノベル」。番組内で放送された、SNSのトラブルや友だち、恋愛などをテーマにしたドラマが、ついに書籍化！

< 高等学校 >

◎「笑いのカイブツ」 ツチヤタカユキ 文芸春秋 1350
231P/19cm 4-16-390563-1

人間関係が極度に不得手ゆえに孤独な青春を送る青年は、狂気に等しい熱情で「お笑い」を生み出しはじめ……。伝説のハガキ職人・ツチヤタカユキによる、青春私小説。『cakes』連載を加筆修正して書籍

化。

◎「雪つもりし朝」 植松三十星 KADOKAWA 1500
282P/19cm 4-04-105212-9

「私」は国立新美術館で軍服姿の不思議な男を見かけた。この地は、「二・二六事件」ゆかりである。首相・岡田啓介、侍従長鈴木貫太郎と妻のタカ、昭和天皇実弟・秩父宮……。日本の平和へと繋がる、彼らの「この日」の物語。

◎「今ひとたびの、和泉式部」 諸田玲子 集英社 1700
357P/20cm 4-08-771045-8

優れた歌人として、また藤原道長から「うかれ女」と呼ばれ、恋多き女として語られる和泉式部。しかし、そこには切ないわけが……。謎多き和泉式部の生涯を、新たな視点から描いた長篇歴史小説。『小説すばる』連載を単行本化。

絵「あらしのよるに 点字つきさわれる絵本」きむらゆういち・文/あぺ弘士・絵 講談社 2750
21P/25×25cm 4-06-220383-8

あらしのよるに出会ったオオカミとヤギは、お互いの正体が分からないまま、再び会う約束をして……。点字と触図を隆起印刷した、見えない人と見える人が一緒に楽しめるじゃばら式の絵本。裏面には点字を学べる一覧表等を掲載。

◎「村上春樹翻訳 ほとんど全仕事」村上春樹 中央公論新社 1500
197P/21cm 4-12-004967-5

旺盛な意欲はどこからくるのか。翻訳が創作にもたらした影響は。翻訳家・村上春樹が、70余点の訳書を自ら紹介。36年の道のりを一望する。柴田元幸との対談も収録。

6月の選定図書

< 幼児 >

絵「ぜったいぜったいひみつだよ」アナ・カン・文/クリストファー・ウェイアント・絵 ほるぷ出版 1300
32P/25×25cm 4-593-50588-3

もし、友だちから大事なひみつを聞いたら、きみはどうする？ 誰にも言えないひみつがある、かえるのケロケロ。ケロケロが友だちに相談しながら、ママやパパにひみつを打ち明けるまでを描くコミュニケーション絵本。

絵「ヤモップさん、ぴたっとかいけつ！」松山円香 あかね書房 1300
32P/31cm 4-251-09901-3

ヤモリのヤモップさんは掃除屋さん。高いところもなんのその。ぴたっとはりつき、きれいにお掃除！町のよごれも見すごせない。ふしぎな足あとを消していくうちに、おかしい事件に巻き込まれて……。

絵「みつけたよ！だんごむし」 唐沢重考・監修 ひさかたチャイルド 1300
32P/21×24cm 4-86549-104-3

子どもたちの大好きな「だんごむし」。丸くなる理由、好きな食べもの、赤ちゃんなど、興味深い生態を拡大写真で紹介。知っているようでいて意外と知らない「だんごむし」の秘密に迫ります。広がるページあり。

知「こうじのくるま」 ヨコセジュンジ WAVE出版 1300
40P/28cm 4-86621-002-5

工事現場で大活躍する、くるまたち。工事のくるまは、どんなふうに行事しているんだろう。はたらくくるまの秘密やなぞがぜんぶわかる絵本。パノラマページあり。

絵「うさぎのダンスタイム、はじまるよ！」 エリー・サンドル/二宮由紀子・訳 BL出版 1500
32P/26×29cm 4-7764-0802-4

ダンスタイム! ミュージックタイム! コーラスタイム! うさぎたちがはらっぱで陽気に遊んでいると、草むらにきつねのかげが……。文の最初の文字をたどるとお話に関わる言葉になる、親子で楽しめる愉快的な絵本。

< 小学校低学年 >

絵「あめがふるふる」 田島征三 フレーベル館 1400
32P/26cm 4-577-04519-0

雨の日のおるすばん、ネノくんとキフちゃんの兄妹が窓の外をながめていると、意外なものばかりが現れて……。自然と対話し創作を続ける著者が、雨の日の楽しさを描ききった笑顔いっぱいの絵本。

絵「シマフクロウのぼこ」 志茂田景樹・文/木島誠悟・絵 ポプラ社 1380
32P/27cm 4-591-15464-9

どうしたら野生動物とともに生きていくことができるのか。絶滅危惧種であるシマフクロウと人間との共生をテーマにした絵本。猛禽類医学研究所の獣医師である齊藤慶輔さんと、障害のあるシマフクロウの「ちび」をモデルに描く。

絵「チャーリーとシャーロットときんいろのカナリア」 チャールズ・キーピング/ふしみみさを・訳 評論社 1400
P/28cm 4-907542-44-3

いつも一緒だったシャーロットが引っ越してしまい、さびしいチャーリーは、よく二人でながめていた露店のカナリアを買おうと決心し……。ちいさなカナリアがもたらした、しあわせな奇跡のお話。らくだ出版1982年刊「しあわせどおりのカナリア」の改題新装新訳版。

絵「ちっちゃな木のおはなし」 ローレン・ロング/やまねもとよ・訳 評論社 1400
40P/27cm 4-566-08018-8

小さな森のちっちゃな木は、幸せでした。しげった葉っぱに守られて、夏もすずしかったから。秋になっても、ちっちゃな木は、葉っぱを手放すことができません。やがて……。何かを手放す勇気を伝える絵本。

絵「ゆめみるハッピードリーマー」 ピーター・レイノルズ／なかがわちひろ・訳 主婦の友社 1300
40P / 22×24cm 4-07-419615-9

落ち着きがない、忘れっぽい、思いつきで突っ走る……。 「こまった子」と呼ばれるような子どもたちに向けて、「いいんだよ、そのまま」と、やさしく楽しく語りかける絵本。観音開きのページあり。

絵「ヒルダさんと3匹のこざる」 クエンティン・ブレイク文／エマ・チェスター・クラーク絵 徳間書店 1700
32P / 32cm 4-19-864408-6

ヒルダさんが飼っているのは、3匹のこざる。ちょっぴり元気がよすぎるこざるたちは、ヒルダさんの留守中に……。愛すべきこざるたちのいたずらとは？ 英国の代表的な絵本作家コンビが描いた、ゆかいなおはなし。

◎「ぼく、ちきゅうかんさつたい」 松本聡美・作／ひがしちから・絵 出版ワークス 1400
77P / 22cm 4-907108-04-5

トモヤはおじいちゃんと「地球観察隊ごっこ」をしている。まわりのものをしっかり観察して、発見したことを隊長のおじいちゃんに報告するのがトモヤの仕事。小さな発見を分かち合うよろこびを通じてトモヤが成長する姿を描く。

< 小学校中学年 >

◎「ようこそ！花のレストラン」 多田多恵子・写真／文 少年写真新聞社 1500
63P / 19×27cm 4-87981-600-9

花のごちそうは、みつと花粉。それに虫が支払う代金は花粉の輸送です。あまい香りのするレストラン、羽音のひびくレストラン……。花と虫の関係を、「レストラン」と「お客」にたとえて紹介します。見返しに索引等あり。

◎「空を飛ぶ昆虫のひみつ」 星輝行・写真／文 少年写真新聞社 1500
55P / 19×27cm 4-87981-598-9

昆虫のいろいろな飛び方、飛ぶメカニズム……。昆虫の飛ぶ姿を鮮明な写真に撮り、空を飛ぶひみつを探る、写真絵本。昆虫以外の飛ぶ生き物たちも紹介します。見返しに昆虫の写真あり。

◎「ぜんぶわかる！アゲハ」 新開孝／蟻川謙太郎・監修 ポプラ社 2000
69P / 27cm 4-591-15433-5

アゲハの視力は0.02？ はねのもようには意味がある？ 知っているようで知らないアゲハの秘密を200点以上の写真で紹介。幼虫の飼い方も掲載。ジャケットそでにクイズ、見返しに奥付などあり。

◎「つちづくりにわづくり」 ケイト・メスナー文／クリストファー・サイラス・ニール絵 福音館書店 1600
49P / 31cm 4-8340-8153-4

春の初め、雪がとけた土の中でミミズや虫たちが土を耕します。夏になってトマトが実り、秋にはカボチャが色づきます。この間、ミツバチが花粉を運び、コマツグミはハムシをついばんで……。庭で共生する植物と動物を描きます。

◎「アルバートさんと赤ちゃんアザラシ」 ジュディス・カー／三原泉・訳 徳間書店 1400
142P／22cm 4-19-864409-3

海で出会った赤ちゃんアザラシに心を奪われたアルバート。ところが、お母さんアザラシが命を落としてしまい、赤ちゃんにも命の危機が迫ります。アルバートは赤ちゃんアザラシを助けようと心を決めるのですが……。

◎「あるあさ」 イジニ／チョンミヘ・訳 少年写真新聞社 1600
52P／27cm 4-87981-596-5

あるところに、美しいつのを持ったシカがいました。あるあさ、目が覚めると、つのが片方なくなっていました。泣いて泣いて泣き疲れたシカは、つのを探しに行くことに……。繊細なイラストに彩られた、喪失と再生の物語。

◎「海のぷかぷか」 高久至・写真／寒竹孝子・文 アリス館 1400
32P／28cm 4-7520-0797-5

一生海をぷかぷかしてくらすクラゲやカメガイのなかま。こどものうちだけ海をぷかぷかただよう、魚やエビ・カニのなかま……。海の中をただよって、浮遊生活をする生きものを写真で紹介する絵本。見返しに写真あり。

◎「おもいで星がかがやくとき」 刀根里衣 NHK出版 1600
32P／37cm 4-14-036127-6

もう会えない、でも忘れない。わたしは、あなたが生きていたあかし。ねずみのピナは、自分の目の前から突然姿を消した大切なひとを探そうとしますが……。鮮やかな色彩と柔らかな筆遣いで描いた幻想的な物語。

◎「空をけつとばせ」 升井純子・作／大島妙子・絵 講談社 1200
92P／22cm 4-06-195776-3

ゲーム好きで運動ぎらいな少年が“さかあがり”を攻略するためのヒントは、スイカ農家のサッカー少年との友情の中にあった!? さかあがりができるようになりたい悠斗と、サッカークラブに入りたい時生の友情物語。

◎「ザヒラ・モロッコの12歳」 パスカル・ブリッソン・原案／ウィンズ・E・ギオネ・写真 六耀社 1400
74P／22cm 4-89737-896-1

学ぶ機会を得るためにあらゆる危険に勇敢に立ちむかう、世界の辺境に住む少年少女たちの通学路を描く。5は、モロッコの12歳の少女ザヒラの通学路を紹介する。フランスTVドキュメンタリーをもとにした本。

◎「ちよっとおんぶ」 岩瀬成子・作／北見葉胡・絵 講談社 1350
93P／22cm 4-06-195780-0

ある日、つきちゃんは地面の盛り上がりにつまずいて転んでしまいました。すると、地面の中から「ちえっ」と、小さい声が聞こえてきて……。動物の音が聞こえる女の子つきちゃんのお話。

< 小学校高学年 >

- ◎ 「雨ふる本屋とうずまき天気」日向理恵子 童心社 1400
358P / 20cm 4-494-02053-9

ふしぎな「雨ふる本屋」を訪れたルウ子とサラ。ドードー鳥の店主フルホンさんは「絶滅かぜ」にかかっていた。ひどい呪いをかける力を持ってしまう「絶滅かぜ」。そこへ、治す方法を知っているという女の子が現れ……。

- ◎ 「あぐり☆サイエンスクラブ 春 まさかの田んぼクラブ!？」堀米薫 新日本出版社 1400
157P / 20cm 4-406-06133-9

塾に行く途中、学は「あぐり☆サイエンスクラブ員募集」と書かれたチラシを拾う。おもしろいことが待っていそうな予感がした学は、それに申し込む。そして、1年かけて米作りを経験することに……。

- ◎ 「講談社の創作絵本 絵本江戸のまち」太田大輔 講談社 1600
35P / 25×26cm 4-06-133318-5

江戸時代の東京にタイムスリップ! 隅田川と両国橋、火事と火消し、長屋の正月、江戸湊と弁財船……。江戸の町並みと暮らしを細かく描いた「江戸絵本」。さがしもの絵本としても楽しめる。ジャケット裏に絵さがしの答えあり。

- ◎ 「平和ってどんなこと？」 ウォーレス・エドワーズ／おびただす・訳 六耀社 1400
32P / 29cm 4-89737-900-5

平和は、ふるいむかしのことですか? 平和は、あたらしいいまのことですか? それはちかくにあるのでしょうか? 平和とはどんなことか、なにを意味するのかを問いかける絵本。

< 中学校 >

- ◎ 「ひらけ蘭学のとびら『解体新書』をつくった杉田玄白と蘭方医たち」鳴海風 岩崎書店 1500
174P / 20cm×13cm 4-26-584009-0

小学校の教科書にも登場する杉田玄白と『解体新書』を題材にした児童向け歴史小説。玄白の幼少期から『解体新書』完成までの物語。

- 知 「子どものための美術史 世界の偉大な絵画と彫刻」アレグザンダー・文／ハミルトン・絵 西村出版 2800
93P / 26×26cm 4-89013-981-1

フランスのラスコー洞窟壁画からアンディ・ウォーホルのポップ・アートまで、美術史の流れをイラストとともにたどる子ども向け美術史入門書。35人の芸術家の代表作を1点ずつ取り上げ、見どころや特徴を解説する。

- 知 「日本国憲法ってなに?②」伊藤真 新日本出版社 3000
40P / 29cm 4-406-06083-7

日本国憲法の「基本的人権の尊重」を基本原理権利・自由について、精神的自由権・経済的自由権・人身の自由・社会権・参政権・受益権に分類して、イラストや図版とともに条文の意味をわかりやすく解説します。

知「日本国憲法ってなに?④」伊藤真 新日本出版社 3000
40P/29cm 406-06085-1

「国民主権」「三権分立」「国会」について、条文に則して豊富な図版やイラストでわかりやすく解説します。

◎「エゾユキウサギ、跳ねる」 富士元寿彦 北海道出版社 1500
144P/B6版 4-89453-856-6

日本では北海道でのみ生息する兎の知られざる生態を、四季を通じて活写し続けた、とっておきの「一瞬」が満載。愛くるしい表情と生きるための知恵の数々が読者を惹きつけます。

知「能面の見かた」 宇高通成・監修/小林真理・編 誠文堂新光社 2400
174P/21cm 4-416-71636-6

能の全体を探りつつ、能の真髄とも言える能面をわかりやすく解説した入門書。室町～江戸初期の能面、特に神社に散在する秀れた能面を、カラー写真や舞台写真で紹介する。図説「能面の見分けかた」、能面の制作工程等も掲載。

◎「カーネーション」 いとうみく くもん出版 1400
197P/20cm 4-7743-2690-0

いつか母は、あたしを愛してくれると信じている。そんなことは無理だとわかっている、あたしはあたしの深いところで、いまでも願っている。母に愛されない娘・娘を愛せない母親を描いた挑戦作。

◎「時知らずの庭」 小森香折 BL出版 1400
151P/20cm 4-7764-0804-8

「時知らずの庭」は、とくべつな庭。ほかのどこにもない植物がたくさん育っている。見習い庭師のリスのホップは、謎めいた植物たちが起こす、ちょっと変わった問題を解決することになり……。

7月の選定図書

< 幼児 >

絵「いろいろはっぱ」 小寺卓矢 アリス館 1400
31P/27cm 4-752-00799-9

まるがお、あたまでっかち、ほっぺぷっくり、なが～いくび……。はっぱのかおはみんなちがうよ。みんなが住むところにはどんなはっぱがあるかな? おもに北海道や東北地方に生育する木・草・シダのはっぱを集めた写真絵本。

絵「かえるぴよん」 ささめやゆき 講談社 1200
28P/27cm 40-613-3319-2

ぴよんと池から出てきた、かえる。お庭にぴよん。お屋根にぴよん。鉄塔にぴよん……。ぴよんぴよん飛んで、最後に目指すのは。言葉のリズムが心地よく楽しめる絵本。見返しに奥付あり。

絵「くだものさがしもの」 はらぺこめがね PHP研究所 1300
32P/26cm 4-569-78664-3

「ぶどうがぶっとんだ」「まんごーでまいご」・・・。絵さがし、迷路、まちがいさがし。見つけて、迷って、考えて! くだものいっぱい、だじゃれもいっぱいの楽しいあそび絵本。ジャケットそでにおまけの問題あり。

絵「ねばらねばなっとう」 林木林・作/たかおゆうこ・絵 ひかりのくに 950
25P/21cm 4-564-01428-4

なっとうたちが運動会をしています。静かなごはんのつぶのかげから、いと引き綱引きはじめようかー。童謡の「静かな湖畔」のリズムで読んで歌う、替え歌絵本。見返しに楽譜、奥付あり。

絵「ひろくんとおいら」 坂口笑子 岩崎書店 1300
P/25cm 4-265-08151-6

いつもなかよしの、ひろくんとねこのスナウト。ところが、ひろくんが道でへんなものをひろったことから、スナウトと大げんかに! どうなっちゃうの? ひろくんとスナウトの交流を描く、ハートフルストーリー。

< 小学校低学年 >

絵「詩ってなあに?」 ミーシャ・アーチャー/石津ちひろ・訳 BL出版 1500
32P/24×26cm 4-776407-92-8

公園で<詩のはっぴょうか>のポスターを見たダニエルは、「詩ってなんだろう?」と首をかしげます。仲良しの動物たちは、それぞれ自分の詩をダニエルに教えてくれますが・・・。果たして、答えは見つかるでしょうか?

絵「あめのひ」 サム・アッシャー/吉上恭太・訳 徳間書店 1600
33P/31cm 47-764-079-28

雨の日、男の子は外で遊びたくてたまらない。ようやく雨がやんで、おじいちゃんといっしょに外にでると・・・。雨を楽しむ気持ちをていねいに描く、ファンタジックなわくわくする絵本。

絵「森のパンダ」 唐亜明・文/木下晋・絵 講談社 1500
32P/25×26cm 4-776-4-07928

山あいに生まれた赤ちゃんパンダと、子育てをするお母さんパンダ。やがて子どもはひとりだちを迎え・・・。世界中で愛される中国の至宝ジャイアントパンダの、誕生から成長までの過程を緻密な鉛筆画で克明に描きます。

絵「かたつむりくん ゆっくりだって、いいのよ〜ん」 かとうまふみ 風濤社 1400
32P/22×25cm 4-89219-433-7

かたつむりくんは、いつでもゆっくりマイペース。イライラする、てんとうちゃんですが、ゆ〜っくりすすんでいるうちに、いつものお庭がちよっと違って見えてきて・・・。味わい深い「かたつむり哲学」えほん。

絵「うそみーるめがね」 いわむらかずお 復刊ドットコム 1850
32P/25cm 4-835-45477-1

できたての水色めがねをかけて空き地にでかけたさとちゃんは、ねこのごーぐるに出会い……。ちょっと不思議で、ちょっと怖い!? いわむらかずおの初期傑作絵本を装いも新たに復刊。

絵「はなくそにんじゃ」 よしむらあきこ 教育画劇 1100
32P/27cm 4-7746-2113-5

はなくそをほじるのが大好きなたっくん。はなくそにんじゃに出会って、鼻の中の世界へGO! はなくそと鼻水の役割や、からだの不思議がわかる、楽しい絵本。見返しに奥付あり。

絵「こだわりやのホーリー」 なごしかおり 文芸社 1200
25cm 4-286-18402-1

フクロウのホーリーは、とてもこだわりやです。こだわって選んだ好きなものだけにかこまれて、楽しくくらししています。でもある日、大事な植木鉢をこわしてしまい、この時のことが頭からはなれなくなってしまっ——。いいことも、わるいことも、ついついこだわってしまうホーリーのしあわせを探す物語。

絵「ほんはまっていますのぞんできます」 かこさとし 復刊ドットコム 1800
31P/22cm 4-835-45479-5

あなたは本が好きですか。読みたい本はありますか。町には、いろいろな本がちゃんと揃っていて、読めるところがあります。そこは……。本が読みたくなったらどうしたらいいかを教えます。“人と本との暮し”を描いた絵本。童心社1985年刊の再販。

<小学校中学年>

◎「スリランカのむかしばなし ふしぎな銀の木」 シビル・ウェッタシンハ 福音館書店 1400
56P/27cm 4-834-08287-6

ある日、王さまは「世にも美しい銀の木がはえ、枝という枝に銀の花が咲いて銀の実がなり、銀のオンドリが三たび、高らかにときをつげる」という夢をみました。3人の王子は、その不思議な世界を探しに、旅に出ることになり……。

知「さがそう!マイゴノビートル」 やましたこうへい 偕成社 1800
47P/29cm 4-032-21330-0

世界中の甲虫400種類以上が実物大で登場! オトシブミ、ヒゲコガネ、カブトムシ、ノコギリクワガタ……。迷子になってしまったビートル(甲虫)を見開きの絵の中からさがしだす、読んで遊べる絵本。解説ページも充実。

知「甲虫のはなし かしくくておしゃれでふしぎな、ちいさないのち」
ダイアナ・アストン・文/シルビア・ロング ほるぷ出版 1500
34P/29cm 4-593-50589-0

あらゆる生き物のなかで、いちばん繁栄していて、さまざまなすがた形や生態のものがある甲虫。大きいもの、小さいもの、透き通っているもの、危ないもの……。多様でおもしろい甲虫の魅力を、美しい

イラストで紹介する知識絵本。

知「もっと知りたいダイズ」 赤木かん子・作／藤井英美・写真 新樹社 1400
32P／31cm 4-7875-8661-2

ダイズが、種から根を出し、芽をのばして、生長する姿を大きな写真で紹介。専門用語は漢字で表記し、小学校1年生でもひとりで読めるようルビを振る。さくいん、用語解説付き。

知「もっと知りたいセミの羽化」 赤木かん子・作／北島英雄・写真 新樹社 1400
32P／31cm 4-7875-8662-9

夏、セミが地上に出てきて木に登り、からを脱いで、羽のあるすがたに変わるまでを、大きな写真で紹介。専門用語は漢字で表記し、小学校1年生でもひとりで読めるようルビを振る。索引付き。

◎「しっばいなんかこわくない！」 アンドレア・ベイティエー作／デイヴィッド・ロバーツ絵 絵本塾出版 1400
32P／27cm 4-8648-4118-4

ロージーは、世界一のエンジニアになりたい女の子。たくさんのユニークなメカを作ってきたのですが、おじさんに笑われてから、メカも夢も、ひっそりとしまいこむようになりました。ある日、おおおばさんがあそびにきて……。

< 小学校高学年 >

絵「よるのおと」 たむらしげる 偕成社 1400
32P／30cm 4-03-232480-8

男の子が池のほとりを歩いておじいさんの家につくまでのほんの数秒。その間におこる小さなドラマと、そこにひろがるゆたかな世界を描く。ページをめくることがひとつの体験だということが感じられる絵本。

< 中学校 >

◎「炎に恋した少女」 ジェニー・ヴァレンタイン 小学館 1400
303P／19cm 4-09-290583-2

父の財産をねらう冷たい母と義理の父。家族の愛を知らずに育った孤独な少女アイリスが、本当の父とつむいだ最期の日々は、彼女を思いもよらない結末へ導こうとしていた……。うそと憎しみの中で見つけた家族愛を描く。

知「折り紙学 起源から現代アートまで」 西川誠司 今人舎 2200
63P／31cm 4-905530-65-2

15㎡の正方形の紙で折った巨大な象の作品や、繊細でリアルな作品など「これが折り紙!？」と思うような世界の折り紙作家のすごい作品を紹介。他に、折り紙の歴史、表現方法や実践編の折り図も掲載。

◎「言葉屋4」 久米絵美里 朝日学生新聞社 1100
200P／22cm 4-909064-12-7

お母さんはなぜ言葉屋にならなかったの？ 本当の恋は何色？ 中学校生活も落ちついてきた詠子は、自分や身近な人たちの内面と向き合うきっかけと立て続けに出会います。『朝日小学生新聞』連載を書籍

化。

知「世界恐竜発見地図」 ヒサクニヒコ 岩崎書店 1850
50P/29cm 4-265-04368-2

地球は恐竜だらけだった! ドイツで見つかったアーケオプテリクス(始祖鳥)、サハリンの炭鉱から見つかったニッポノサウルスなど、1020頭もの恐竜の化石の産地を紹介。世界化石発掘物語等も掲載。折り込みページあり。

< 高等学校 >

◎「我らがパラダイス」 林真理子 毎日新聞出版 1800
455P/20cm 4-620-10826-1

高級介護付きマンションで働く3人の中年女性。それぞれの家庭内で深刻な介護問題を抱える彼女達は、困窮していく我が身と、裕福な入居者達との想像を絶する格差を前に、一世一代の勝負に出る! 『毎日新聞』連載を単行本化。

◎「北海タイムス物語」 増田俊也 新潮社 1700
429P/20cm 4-10-330073-1

歴史ある北海道の新聞社。破格の低賃金、驚異の超過労働、超個性的な同僚。しかし、会社存続の危機に、ヤル気ゼロだった野々村が立ちあがる! 「七帝柔道記」に続く熱血青春小説。『小説新潮』連載を加筆改稿して単行本化。

◎「あとは野となれ大和撫子」 宮内悠介 角川書店 1600
381P/19cm 4-04-103379-1

中央アジアのアラルスタンで、現大統領が暗殺された! 残されたのは後宮の少女のみ。ナツキたちは自分たちの居場所を守るため、臨時政府を立ち上げ「国家をやってみる」べく奮闘するが……。『文芸カドカワ』連載を単行本化。

◎「めぐみ園の夏」 高杉良 新潮社 1500
270P/20cm 4-10-454706-7

昭和25年夏。両親に見捨てられた11歳の亮平は、孤児たちが暮らす施設に放り込まれる。だが、持前の機転と正義感で、自らの未来を切り拓いていき……。経済小説の巨匠、初の自伝的長編小説。『小説新潮』連載を単行本化。

◎「じごくゆきっ」 桜庭一樹 集英社 1550
334P/20cm 4-08-771114-1

みんなの愛玩動物、由美子ちゃんセンセと一緒にわたしは退屈な放課後から逃げ出した。表題作のほか、「砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない」の後日談「暴君」「脂肪遊戯」など全7編を収録。『小説すばる』掲載等を加筆修正。

◎「明るい夜に出かけて」 佐藤多佳子 新潮社 1400
284P/20cm 4-10-419004-1

今は学生でいたくなかった。コンビニでバイトし、青くない海の街でひとり暮らしを始めた。唯一のアイデンティティは深夜ラジオのリスナーってこと……。若さと生きることのすべてが詰まった長篇小説。

◎「もっとヘンな論文」 サンキュー・タツオ 角川書店 1200
255P / 19cm 4-04-400098-1

論文は、笑えるものほど素晴らしい! プロ野球選手と結婚するための方法論について、かぐや姫のおじいさんは一体何歳なのか問題、「坊っちゃん」は何時発の船に乗ったのか……。 「知りたい」を純粹につきつめた論文を紹介する。

8月の選定図書

< 幼児 >

絵「いえすみねずみ」 ジョン・バーニンガム / 谷川俊太郎・訳 BL出版1500(税別)
32P / 29cm 4-7764-0803-1

この家には人間の家族のほかになねずみの家族が住んでいる。ねずみたちが退治されると知った子供たちは、「危険が迫っています、この家から逃げて下さい」と、ねずみに手紙を書いた。すると……。ユーモラスであたたかい絵本。

絵「オリオンとクラヤーミ」 エマ・ヤーレット・作 / 絵 / たわらまち・訳 主婦の友社1380
34P / 26×26cm 4-07-418774-2

暗いところが大きらい! 暗いのこわい! そんな不安が解消できます! ひとりで眠れるようになるかも? (「近刊情報」より)

絵「ねぼすけふくろうちゃん」 マーカス・フォスター / 林木林・訳 講談社 1400
28P / 23×24cm 4-06-283106-2

男の子と仲良くなりたいふくろうちゃん。早起きできるかな? 夜を生きるふくろうと、昼に活動する人間の男の子のやさしい出会いを描く。「にじいろのさかな」シリーズの著者、マーカス・フィスターの原点。

絵「ことばのひろば こねことこねこ」 東君平 あかつき 880
27P / 21cm 4-90-825537-3

「かたにたか」「にわとりとわに」「いるかはかるい」……。上から読んでも下から読んでも同じことば「さかさことば」で動物がいっぱい。「おはようどうわ」などで知られる東君平の回文絵本。

絵「ほね、ほね、きょうりゅうのほね」 バイロン・バートン / かけがわやすこ・訳 ポプラ社 1400
32P / 23×26cm 4-591-15122-8

ほねはないか、ほねはないか。恐竜のほねをさがして歩く。恐竜のほねを見つけたら、掘り出して、集めて、博物館に運び込んで、組み立てて……。ティラノサウルスのできあがり。楽しさいっぱいの恐竜絵本。

絵「くいしんぼうのこぶたのゲーゲー」 徳田之久・作 / イシヤマアズサ・絵 教育画劇 1300
32P / 27cm 4-774-62115-9

食いしん坊のこぶたのグーグーは、食べもの屋さんで働こうとします。おにぎり屋さん、おだんご屋さん、ケーキ屋さん。どこへ行っても食いしん坊で失敗ばかり。でも、メロンパン屋さんのおじいさんフクロウに出会って・・・。

絵「たす」 石川善樹・石川理沙子・作／中川貴雄・絵 白泉社 880
／18×18cm 4-59-276211-9

「りんご」たす「りんご」は、2このりんご。でも、答えはそれだけじゃない!? りんご+りんごは、1杯のジュース。りんご+ママは、うさぎのりんご……。足し算の概念を通して「考える」楽しさを知る理系絵本。

< 小学校低学年 >

絵「おさるのよる」 いうひろし 講談社 1200
85P／22cm 4-06-199617-5

夜と仲良しになると、大事なことがわかるかも? おさるが目をさますと、あれれ、まだ夜中でした。なんにもない真っ暗の中、おさるはいろんなことを考えます……。かんたんそうで実は深い、いうひろしの「おさる」シリーズ。

絵「だれもが安心して存在できる社会へそらをとびたかったペンギン」 申ももこ・作／はやしみこ・絵 学苑社 1600
32P／27cm 4-7614-0790-2

とべないペンギン、モモちゃん。自分だけ違うこと、できないこと。それは弱みでなく、本当は強みだったのです。多様性を尊重し受容することが、幸せへとつながっていくことを描いた絵本。発達障害に関する解説も収録。

絵「ペペットのえかきさん」 リンダ・ラヴィン・ロディング文／クレア・フレッチャー絵 絵本塾出版 1500
32P／28cm 4-86484-116-0

パリに住むジョゼットは、うさぎのぬいぐるみのペペットの絵を描いてもらおうとモンマルトルの広場に出かけます。そこにはピカソさんやダリさんなどの絵描きがいましたが、ペペットをかわいく描いてくれず……。見返しに絵あり。

絵「おじいちゃんのふしぎなピアノ」 はまぎしかなえ 講談社 1300
32P／27cm 4-06-133323-9

おじいちゃんの部屋にたたずむ1台のピアノ。おじいちゃんが鍵盤に手をのせると、楽しいメロディーが広がる。おまつりの曲、遠い国の曲、深い星空の曲、おじいちゃんのお気に入りの曲……。豊かなメロディーや情景が伝わる絵本。

絵「ちょっぴりおかしなどうぶつえん」 アリソン・ジェイ／蜂飼耳・訳 徳間書店 1700
28P／29cm 4-19-864445-1

家族がやってきたのは、ちょっぴりおかしな動物園。動物たちが、おりに入ることなく、自由に歩きまわっていて……。絵の中で起こる様々な出来事を追いながら、何度も違った楽しみ方ができる絵本。見返しに絵さがしクイズ等あり。

◎「ようかい先生とぼくのひみつ」 山野辺一紀・作／細川貂々・絵 金の星社 1200
84P／22cm 4-323-07385-9

しんしゅつきぼつ、きそうてんがい、まかふしぎ! 小2のケイタは、ある日、ひよんなことから、テンテン先生こと、担任の空飛天助先生の秘密を知ってしまう。つばさがあつて、怒ると鼻がのびる、先生の正体は・・・。

絵「夏がきた」 羽尻利門 あすなろ書房 1300
32P／24×26cm 4-7515-2830-3

風もお日さまも、きのうと違う。待ちに待ったぼくらの季節がやってきた! 浜はもうすぐ海開き。海の家準備も忙しくて……。里山と海に恵まれた四国在住のイラストレーター・羽尻利門が、日本の夏の風物を生き生きと描く。

< 小学校中学年 >

◎「すごいね! みんなの通学路」 ローズマリー・マカーニー／西田佳子・訳 西村書店 1500
34P／23×29cm 4-89013-982-8

世界中の子どもたちはどうやって通学しているの? 地震や台風といった自然災害や、川の急流、険しい山道にも負けず、学校に通う子どもたちの姿をとらえた写真絵本。ノーベル平和賞受賞者マララさんの写真も収録。

知「巣づくりの名人スズメバチ」 須田貢正・作／写真 六耀社 1500
29P／26cm 4-89737-989-0

巣づくりの名人といわれるスズメバチ。ハチたちは巣の中で何をしているのでしょうか。どうやって巣を大きくしていくのでしょうか。スズメバチの1年を追い、特徴ある巣づくりの生態を紹介した写真絵本。

◎「こんにちはふたごのカワウソのあかちゃん ツナメシカワウソの成長物語」 横山亜木 学研プラス 1400
122P／27cm 4-05-204584-4

2015年3月、三重県の伊勢シーパラダイスで、ツメナシカワウソのふたごのあかちゃんが生まれた。「2匹を元気に育ててみせる」と、手探りの人工哺育に挑んだ飼育スタッフと、カワウソのあかちゃんを追うノンフィクション。

◎「キダマッチ先生! 先生 かんじゃにのまれる」 今井恭子・文／岡本順・絵 BL出版 1300
32P／22cm 4-7764-0814-7

キダマッチ先生は、どんな病気やけががでも、あつというまになおしてくれるという評判の名医。今日は、どんな患者がやってくるのでしょうか? カエルのキダマッチ先生と患者の動物たちとのやりとりが楽しい作品。

絵「夢の川」 マーク・マーティン／海都洋子・訳 六耀社 1500
32P／24×29cm 4-89737-990-6

流れ続ける川は、少女に見せてくれます。車の洪水にあえぐ都市、工場の街、緑豊かな田舎町……。絵本作家マーク・マーティンが詩的な言葉で子どもたちに語りかける、珠玉のエコロジー絵本。見返しに

もイラストあり。

知「小学館の図鑑NEO 危険生物」塩見一雄ほか・執筆 小学館 2000
191P/29cm 4-09-217221-0

約750種の危険生物を「ヒトにとって、どのように危険なのか」に注目し、美しい写真で紹介。具体的な予防策なども解説する。ドラえもん・のび太のDVD付き(館内・館外貸出不可)。見返し・ジャケット裏に写真等あり。

知「小学館の図鑑NEO きのこと」保坂健太郎ほか・執筆 小学館 2000
159P/29cm 4-09-217322-4

約700種類のきのこを美しい写真とともに解説する。DNA分類順によって、基本的なことから最新情報までわかる。ドラえもん・のび太のDVD付き(館内・館外貸出不可)。見返し・ジャケット裏に写真等あり。

知「学研の図鑑LIVE 深海生物」武田正倫・監修 学研プラス 2200
199P/29cm 4-05-204583-7

深海にすむ生物を、生息する水深と特徴ごとに分けて、写真やイラストで解説する。スマートフォンで3DCGが見られるマークあり。BBCの映像を収めたDVD(館外貸出不可)付き。見返しに図を掲載。

<小学校高学年>

知「青いスタートライン」高田由紀子 ポプラ社 1300
263P/19cm 4-591-15500-4

ぼくたちは、未来にむかって泳ぎだす……。佐渡の海で1キロの遠泳にいとむことになった小5の颯太。そこでの出会いと絆、それぞれの心の成長をみずみずしく描きだした、希望と前進の物語。

◎「とことん孫正義物語」井上篤夫 フレーベル館 1300
199P/20cm 4-577-04567-1

今や日本を代表する事業家となった、孫正義。いったい、どのような生き方をしてきたのでしょうか……。彼の子ども時代から青年時代までを、事実に基づいていきいきと描いた創作物語。

◎「花あかりをともして」服部千春 出版ワークス 1400
205P/20cm 4-907108-08-3

昭和18年、ユウガオの花咲く季節。12歳のわたしが、時をこえる不思議な夢で出会ったのは、出征する父親と、その帰りを待つ家族の歴史だった。花を育てることを禁じられた時代の物語。

◎「あぐり☆サイエンスクラブ 夏—夏合宿が待っている—」堀米薫 新日本出版社 1400
156P/20cm 4-406-06151-3

学と雄成、奈々は「あぐり☆サイエンスクラブ」の仲間。種まきからずっと稲の成長を見守ってきて、お米を採ることの大変さが少しずつわかってきた。夏休みには、あぐり先生のお父さん・鎌足さんの古風な家で合宿をして……。

◎「見上げた空は青かった」 小手鞠るい 講談社 1300
155P/20cm 4-06-220682-2

なぜ、大人たちは戦争をするの？なぜ、テロや戦争をなくせないの？第二次世界大戦下、隠れ家に暮らすユダヤ人の少女・ノエミと、学童疎開中の少年・風太。2人の目から見た戦争を描く。

絵「うみべのまちで」 ジョアン・シュウォーツ・文/シドニー・スミス・絵 BL出版 1600
52P/22×29cm 4-7764-0809-3

1950年代のケープ・プレトン島。海の下のトンネルの炭鉱で働く父さん、友だちとのブランコ遊び、海が見える明るい場所にあるおじいちゃんのお墓……。親子代々に渡って炭鉱の町で働いてきた家族の日常を少年の視点で描く。

知「図鑑はじめてであらう世界の美術 ゴシック美術って、なんだろう？」 ケイト・リッグス 六耀社 1800
24P/26cm 4-89737-991-3

尖塔アーチを持つ教会、神秘的な光と影を作るステンドグラス、物語を語るフレスコ画など、ゴシック美術の特長や見どころを案内しながら、ヨーロッパ中世におこったゴシック美術とは何かをわかりやすく説明する。

知「サルってさいこう！」 オーウェン・デイビー/越智典子・訳 偕成社 1800
35P/30cm 4-03-348370-2

地球にいま、260種もがいるといわれているサル。いちばん小さいピグミーマーモセットから、いちばん大きいマンドリルまで、サルのふしぎを徹底的に紹介します。見返しにイラストあり。

< 中学校 >

◎「八月の光 失われた声に耳をすませて」 朽木祥 小学館 1400
251P/19cm 4-092-89756-4

7万人もの命を一瞬にして奪った「光」。原爆投下によって人々のかけがえのない日常は、どう奪われたのか。ヒロシマを生き残った人々の「魂の記録」ともいえるべき7つの物語を収録する。「八月の光・あとかた」(小学館文庫 2015年刊)の改題増補版。

◎「こんとんじいちゃんの裏庭」 村上しいこ 小学館 1400
252P/19cm 4-09-289757-1

一緒に暮らす認知症のじいちゃんが、交通事故に遭い意識不明となる。しかも車を運転していた人から損害賠償請求をされてしまった。「絶対におかしい!」と憤る少年は、大人の嘘を暴くために自分で調べはじめ……。

◎「ヒロシマのいのち」 指田和 文研出版 1400
158P/22cm 4-580-82061-6

原爆で母を亡くし、被爆したピアノとともに生きてきた男性。50年以上、原爆献水活動が続けてきた女性……。広島で取材して得た7人の生の声・姿をまとめる。

◎「危機の現場に立つ」 中満泉 講談社 1400
252P / 19cm 4-06-220629-7

国連軍縮担当事務次長で、2人の女の子の母親でもある著者は、平和活動に奮闘してきた。生々しい難民支援交渉から、目の当たりにした不正義への憤りと国連で働く意義、子育てと両立してグローバルに働く方法までを綴る。

◎「もうひとつのワンダー」 R・J・パラシオ ほるぷ出版 1500
392P / 22cm 4-59-353522-4

いじめっ子ジュリアン、幼なじみのクリストファー、同級生のシャーロット。3人の「ふつうの子」が、生まれつき顔に障害のあるオーガストと出会い……。『ワンダー』のスピノフ作品。全3編を収録。

◎「ジェリー・フィッシュ・ノート」アリ・ベンジャミン 講談社 1450
271P / 20cm 4-06-220604-4

友だちがいなくなった。原因究明に挑む、イケてない中1理系女子スージー。孤独な闘いの相手は……。小さな小さな猛毒クラゲ!? 思春期入り口にいる少女たちの心の葛藤を描いた、全米図書賞児童書部門ファイナリスト作品。

◎「正義の声は消えない反ナチス・白バラ抵抗運動の学生たち」ラッセル・フリードマン 汐文社 1500
137P / 20cm 4-8113-2387-9

1942年、ナチスを批判し、ヒトラーを強く非難する「白バラのビラ」が、ドイツのいたるところで郵便受けに投函された。ビラはどこから来たのか? ゲシュタポは特別捜査班を組織し、捜査はミュンヘンにおよんだ……。

◎「靴屋のタスケさん」 角野栄子 偕成社 1200
71P / 22cm 4-035-28520-5

年、東京。表通りに若い靴屋のタスケさんが越してきた。小学1年生のわたしは放課後になると靴屋さんに行って、タスケさんの仕事を見るのが楽しみになった……。戦争の時代の、小さい女の子と靴屋のお兄さんのお話。

知「はかりきれない世界の単位」 米沢敬 創元社 1600
106P / 20cm 4-422-70107-3

日光のなかに浮遊する塵の数「トラサレーヌ」、猫がひと跳びする距離「カツツェンシュプルング」……。近代化とともに使われなくなった、人間味あふれるちょっとおかしい単位50をイラストとともに紹介します。

知「みんなが知りたい! 世界と日本の『戦争遺産』 戦跡から平和を学ぶ本」 歴史学習研究会 メイツ出版 1600
128P / 21cm 4-78-041883-5

原爆ドーム、硫黄島、ノルマンディー上陸作戦記念館、ボスニア紛争跡……。二度の世界大戦の戦跡を中心に、軍事施設跡や内戦の爪痕など、世界と日本の戦争遺産をビジュアルで紹介する。

9月の選定図書

< 幼児 >

絵「ぱかつ」 森あさ子 ポプラ社 880
24P/18×18cm

「たまごさん、たまごさん」と呼んで、ページをめくると、ぱかつ! たまごからことりが生まれたよ。「おべんとうさん、おべんとうさん」と呼んで、ページをめくると……。いろいろなものをぱかつと開くのが楽しい絵本。

絵「あそぶ!」 ジェス・オールバラ 徳間書店 1500
32P/25×28cm

友だちと遊んでいたこぎるのジョジョくん。寝る時間になっても、まだまだ遊びたくてたまりません。ママに見つからないように、こっそり寝床を抜け出すと……。? 「ぎゅっ」シリーズ第4弾。

絵「なんにもせんにん 日本民話」唯野元広・文/石川えりこ・絵 すずき出版 1300
P/21×28cm

働きもせず遊んでばかりいる若者が、小さな小さな男の入ったつぼを拾った。何にもしないで遊んでいるもんが好きだという小さな男は、若者が遊べば遊ぶほど大きくなって行って……。山口県に伝わる昔話の絵本。

< 小学校低学年 >

絵「ごちそうの木 タンザニアのむかしばなし」ジョン・キラカ/さくまゆみこ・訳 西村書店 1500
30P/24×29cm

むかしむかし、日照りで食べ物がなくなってしまった土地に、たわわに実のなる大きな木がありました。動物たちは、賢いカメにどうしたら実が食べられるか聞きに行くことに……。タンザニアの昔話をもとにした絵本。

絵「マンモスのみずあび」 市川里美 BL出版 1400
32P/28cm

アプーズのパパはゾウの世話をするのが仕事です。ある日、アプーズはパパにかわって、マンモスというあだ名をつけたゾウを川で水浴びさせることになりましたが……。インド南部の旅の経験から生まれたゾウと仲良しの少年のお話。

絵「とりこしふくろう」 滑川まい 白泉社 1100
24P/27cm

心配性のふくろうじいちゃんのもとに、ある晩、一羽のひよこがやってきました。じいちゃんひよこのために、いろいろと準備をしますが……。心にちいさな灯りをともし、やさしいおはなし。『月刊MOE』掲載を加筆・再構成。

絵「もしかしてオオカミ!」 ヴェロニク・カブラング作/レゴワール・マビール絵 岩崎書店 1400

24 P / 27 cm 4265851126

ローズとオスカーは、パパにオオカミのおはなしを読んでもらっていました。おはなしの中でオオカミが「カチカチ、カチカチ!」と歯を鳴らします。すると外から「カチカチ、カチカチ!」と音がして……。

絵「ホッキョクグマと南極のペンギン」 ジーン・ウィリス・文/ジャービス・絵 BL出版 1500
32 P / 30 cm 4-7764-0774-4

ペンギンは南極にいて、北極にはいない。ところが、南極のペンギンと北極のホッキョクグマがいっしょに世界を行ったり来たりして……。地球のはてからはてまで旅する、大きな楽しいおはなし。

< 小学校中学年 >

◎「拝啓 お母さん」 佐和みずえ・作/かんべあやこ・絵 フレーベル館 1300
159 P / 21 cm 4-577-04549-7

「もう妹なんかいない!」お母さんにひどい言葉を投げつけたまま、九州のじいじの家にやってきたゆな。そこは、昔ながらの活版印刷所。数えきれないほどの活字の海のなかで、ゆなのわすれられない夏休みが始まる……。

◎「キワさんのたまご」 宇佐美牧子・作/藤原ヒロコ・絵 ポプラ社 1200
167 P / 21 cm 4-591-15517-2

養鶏を営む、キワさんという女性と出会ったサトシ。「まぼろしのたまご」の存在を知り、手にいれようとするが……。さわやかな感動を届ける、少年の成長物語。

絵「地面の下をのぞいてみれば……」
カレン・ラッチャナ・ケニー文/スティーブン・ウッド絵 六耀社 1850
32 P / 27 cm 4-89737-984-5

地面の下は、不思議でいっぱい。どうなっているのか、のぞいてみましょう。生き物がくらす表土と腐植土層、下に深くなるにつれてできる下層土層、じゃり層、かたい岩の層……。それぞれの層の違いや特長をイラストで説明します。

< 小学校高学年 >

◎「珍獣ドクターのドタバタ診察日記」 田園調布動物病院院長田向健一 ポプラ社 1200
173 P / 20 cm 4-591-15519-6

動物病院にやってくる、言葉を話せないさまざまなペットたち。アマガエルからリクガメまで、100種類を超える動物たちの治療をしてきた著者が、生きものの命との向きあい方を綴る。

絵「6この点 点字を発明したレイ・ブライエのおはなし」 ジェン・ブライアント文/ボリス・クリコフ絵 岩崎書店 1700
33 P / 29 cm 4-265-85102-7

目が見えなくても、本が読みたい。文字を読んだり、書いたりしたい。暗号から指でさわって読む文字「点字」を発明した盲目の少年レイ・ブライエの物語。点字についてのQ&Aも収録する。見返しに記事あり。

◎「もしも魔法が使えたら 戦争孤児11人の記憶」星野光世 講談社 1600
159P/21cm 4-062-20655-6

東京大空襲で親を失った子どもたちは、どう生きたのか? 自身も戦争孤児だった著者が、子どもたちに伝えたい戦争の真実を11人の戦争孤児の体験を通して描く。

◎「ぼくらがつくった学校大槌の子どもたちが夢見た復興のシンボル」ささきあり 校成出版社1500
127P/22cm 4-333-02757-6

学校も町も笑顔あふれる場所に。東日本大震災の津波ですべてが失われた岩手県大槌町。学校の再建を考える授業を通して、生きる意味を見だし、成長していく子どもたちの姿を描く。

◎「わたしの苦手なあの子」 朝比奈蓉子 ポプラ社 1300
234P/19cm 4-591-15518-9

ミヒロのクラスに来た転校生・本間リサは、ツンとしていてみんなから浮いている。でもある日、ミヒロはリサの秘密を知ってしまう。その夏、ミヒロは苦手なりサを克服することに……。女の子たちの成長と友情のストーリー。

< 中学校 >

知「わたしのクマ研究」 小池伸介 さ・え・ら書房 1300
127P/20cm 4-378-03919-0

ツキノワグマが樹木の皮をはぐのはなぜ? どうしてドングリにこだわるのか? ツキノワグマの生態調査・研究を、食物や森などいろいろな角度から、わかりやすく紹介。正しいクマの姿を伝える。

伝「Mr.トルネード 藤田哲也 航空事故を激減させた気象学者」佐々木健一 小学館 1250
196P/19cm 4-092-27186-9

「ダウンバースト」を発見し、航空事故を激減させ、空の安全をもたらした偉大な気象学者・藤田哲也の足跡をたどる。NHK番組「ブレイブ 勇敢なる者」の取材内容をもとにジュニア向けに書籍化。

知「日本国憲法ってなに?①」 伊藤真 新日本出版社 3000
40P/29cm 4-406-06082-0

日本国憲法が学べる本。1は、憲法にもとづいて政治を行う「立憲主義」や、人権保障、平等原則について、条文に則して図版やイラストとともにわかりやすく解説する。

知「日本国憲法ってなに?③」 伊藤真 新日本出版社 3000
32P/29cm 4-406-06084-4

日本国憲法が学べる本。条文に則して図版やイラストとともに分かりやすく解説する。

知「日本国憲法ってなに?⑤」 伊藤真 新日本出版社 3000
32P/29cm 4-4060-6086-8

日本国憲法が学べる本。5は、日本国憲法に定められている内閣、司法から、財政、地方自治、憲法改正、憲法保障までを、条文に則して図版やイラストとともにわかりやすく解説する。

10月の選定図書

< 幼児 >

絵「ぼちっとあかいおともだち」 コーリン・アーベリス文/フィオーナ・ウッドコック絵 少年新聞社 1600
32P/24×28cm 4-87-981609-2

ホッキョクグマのミキは、ママに魚取りを教わるよりも遊びたくてたまりません。ひとりで駆け出すと、雪の中にぼちっと赤いものが見えました。近づいてみると、赤いものは手を振っていて……。

絵「マスターさんとどうぶつえん」 アーノルド・ローベル/こみやゆう・訳 好学社 1400
32P/19×26cm 4-76-902216-9

天気の良い日はいつも、お気に入りの動物園へ出かけるマスターさん。マスターさんは動物たちが大好きで、動物たちもマスターさんが大好きです。そんな動物たちが、大騒動を巻き起こし……。心温まる絵本。

絵「なきたろう」 松野正子・文/赤羽末吉・絵 復刊ドットコム 1800
27P/27cm 4-83-545516-7

「なきたろう」は、流す涙で稲まで枯らす泣き虫で、村人も両親も、天狗までが困り果てる始末。ついに天狗に知らないところまで飛ばされて……。 「なきたろう」の心の成長を、民話調の語り口で綴った優しい絵本。文研出版1974年刊の改訂。

絵「どんぐりないよ」 間部香代・作/ひろさわさえこ・絵 すずき出版 1200
24P/23cm 4-79-025337-2

どんぐりを探しに出かけた、りすくん。でも、ほんの少ししか見つからず、家でしょんぼりしていると、こぶたくんたちがやってきて……。 「まーだだよ」に続く、こぶたくんとなかまたちのたのしいともだちシリーズ。

絵「あかちゃんのえほん まるみつけた」 大塚いちお 福音館書店 900
36P/19×19cm 4-83-408358-3

時計や、洋服のボタン、おやつのだーナツに夜空のお月様……。ほかにはどんなまるがあるかな？ いろんなまるを、みつけにいこう！ 幼い子のすぐそばに隠れている「まる」を集めた絵本。

絵「あかちゃんのえほん さんかくみつけた」 大塚いちお 福音館書店 900
36P/19×19cm 4-83-408359-0

おにぎりに家の屋根、いちごケーキにヨットの帆……。ほかにはどんなさんかくがあるかな？ いろんなさんかくを、みつけにいこう！ 幼い子のすぐそばに隠れている「さんかく」を集めた絵本。

絵「あかちゃんのえほん しかくみつけた」 大塚いちお 福音館書店 900
36P/19×19cm 4-83-408360-6

食パンやビスケット、バスに封筒に道ばたのポスト……。ほかにはどんなしかくがあるかな？ いろん

なしかくを、みつけにいこう! 幼い子のすぐそばに隠れている「しかく」を集めた絵本。

絵「ぼくのおとうさんとおかあさん」 みやにしたつや 金の星社 1200
24P / 23cm 4-323-03510-9

おたまじゃくしのお父さんとお母さんは、けろけろのカエル。青虫のお父さんとお母さんは、ひらひらのちょうちよ。ヤゴのお父さんとお母さんは、すーいすいのトンボ。ぼくのお父さんとお母さんは、だあれだ?

絵「またまたさんせーい!」 みやにしたつや フレーベル館 1200
32P / 27cm 4-57-704571-8

おにごっこをすることになった仲良しオオカミ5匹。ところがおにごっこの途中でこぶたたちをみつけたから、さあ大変! にげるこぶたを追いかけはじめました。こぶたたちは必死ににげましたが……。

< 小学校低学年 >

絵「天女かあさん」 ペク・ヒナ / 長谷川義史 ブロンズ新社 1400
32P / 30cm 4-89309-636-4

ホホが熱を出して学校を早退した。会社においてすぐに家に帰れない母さんが助けを求めてあちこちに電話するうちに、天女に電話がつながって……。大雨の日に起きた、じんわりしみる奇蹟の物語。天女シリーズ第2弾。

絵「いのちはめぐる」 嶋田泰子・文 / 佐藤真紀子・絵 童心社 1600
31P / 22×27cm 4-494-01428-6

だれもが、食べないといきられない。だれかがだれかを食べて、いのちはぐるっとめぐっている。空の王者ワシも海の王者シャチも、たくさんのいのちにささえられて生きている……。 「いのちのつながり」を描く絵本。

絵「ほしじいたけほしばあたけカエンタケにごようじん」 石川基子 講談社 1300
32P / 27cm 4-061-33332-1

きのこの里に大事件! ほしばあたけと森ではぐれたほしじいたけは、あやしげな真っ赤なきのこにとらわれてしまい……。長老きのこの知恵と勇気がつまった、驚きがいっぱいの楽しいきのこ絵本。

絵「サイモンは、ねこである。こねこ vs 大型のネコ科動物の対決……」 ガリア・バーンスタイン あすなろ書房 1400
31P / 27cm 4-7515-2834-1

ねこのサイモンがライオンたちに言いました。「ぼくたち、にてますね」。するとライオンたちは大笑い。違うところをあげていきます。でも似ているところもたくさんあって……。思いがけない展開が楽しいユーモアあふれる絵本。

知「いきものちえくらべ」 海野和男・中村康夫ほか・写真 / 嶋田泰子・文 童心社 1900
35P / 22×27cm 4-494-01427-9

スズメバチそっくりになるカミキリ、ウツボそっくりのタナバタウオ、ヘビそっくりになったり、うんちそっくりになるイモムシ……。こわがられるものに変身するいきものを紹介する写真絵本。

知「いきものかくれんぼ」 海野和男・中村康夫ほか・写真／嶋田泰子・文 童心社 1900
35 P / 22 × 27 cm 4-494-01425-5

葉っぱそっくりのチョウ、石ころや草にそっくりのバッタ、サンゴそっくりのタツノオトシゴ、まわりの色にまぎれるゴマフアザラシの赤ちゃん……。かくれんぼ名人のいきものたちを紹介する写真絵本。

絵「いっぼんのせんとマヌエル」 マリア・ホセ・フェラーダ文／パトリシオ・メナ絵 偕成社 1300
36 P / 17 × 20 cm 4-03-202770-9

1本の線がまちへ続く。線から太陽がのぼり、線に鳥がとまり……。作家マリア・ホセ・フェラーダが、「線」が好きな自閉症の男の子と知り合ったことによって生まれた絵本。ことばを絵で表現するピクトグラム入り。

絵「トイレさん」 竹与井かこ 佼成出版社 1300
32 P / 23 × 25 cm 4-333-02763-7

水が大好きなトイレさん。でも、山奥の家にほうっておかれたまま、長い間水は流れてきません。そこで、トイレさんは自分で水を探しに行くことに……。旅に出たトイレさんが見つけた幸せとは？ ユーモアあふれる絵本。

絵「魔女たちのパーティー」 ロンゾ・アンダーソン文／エイドリアン・アダムズ絵 徳間書店 1600
32 P / 28 cm 4-19-864485-7

ほうきに乗った魔女が空を飛んでいくのを見たジャックは、後を追って森へ。そこでは、魔女や小鬼、人食い鬼たちが、パーティーの準備をしていて……。ハロウィーンの夜の、ぞくぞくする冒険を描いた、アメリカの名作絵本。

絵「あのときのカレーライス」 きむらゆういち・作／伊藤秀男・絵 講談社 1500
32 P / 25 × 27 cm 4-061-33334-5

貧乏な男は朝も夜も働いて、あたりで一番のお金持ちになりました。欲しいものは手に入れ、おいしい料理もみんな食べてしまった男は、貧しい時にごちそうになったカレーライスが食べたくなり……。人生で本当に大切なものを描く。

絵「すっぱりめがね」 藤村賢志 教育画劇 1300
32 P / 27 cm 4-7746-2118-0

ぼくの持つ不思議な「すっぱりめがね」。このめがねをかけてのぞくと、なんでもすっぱり。中身が見えるんだ。腕時計、ピアノ、くるま……。身の回りのものの断面を緻密な絵でのぞける、好奇心を育む絵本。

< 小学校中学年 >

◎「ちいさな虫のおおきな本」 ユーヴァル・ゾマー 東京書籍 2200
63 P / 35 cm 4-487-81081-9

アリはなぜ一列で行進するの? カタツムリの進む速さはどのくらい? 飛ぶ虫、刺す虫、くねくね動く虫……。たくさんの虫たちの姿や生態を美しいイラストで紹介する。虫の見分け方や絵さがしなども収録。

◎「落ち葉のふしぎ博物館〜ゲッチョ先生の落ち葉コレクション〜」 盛口満 少年写真新聞社 1800
63P / 27cm 4-879-81608-5

落ち葉の見かけはいろいろ。大きさも形も色づきも、同じ木の落ち葉でも違います。カラーのイラストで、葉の大きさや形、色づきの違い、落ち葉に集まる虫たち、ドングリ、葉の落ちた枝等について解説します。見返しに記事あり。

絵「のら犬ボン」 たじまゆきひこ くもん出版 1600
48P / 25×26cm 4-7743-2704-4

とうさんが東京で働くことが決まり、としおの家で飼っていた犬のボンは捨てられた。1年後、東京から戻ってきたとしおたちは、ボンを探しはじめるが……。人が動物を飼うことの責任を問いかける絵本。

絵「森のおくから〜むかし、カナダであったほんとうのはなし〜」 レベッカ・ポンド ゴブリン書房 1400
38P / 28cm 4-902257-34-2

アントニオは、深い森に囲まれた湖のほとりに住んでいました。ある夏、山火事が起きました。逃げる場所は湖だけです。その時、アントニオの目の前で思いもよらないことが……。100年ほど前に、カナダでほんとうにあったお話。

◎「はりねずみのルーチカーハロウィンの灯(あかり)」 かのゆうこ・作/北見葉胡・絵 講談社 1250
141P / 22cm 4-06-195779-4

ハロウィン祭の日、カボチャのランタンや仮装を楽しむルーチカたちのところへ、異界の門が開き不思議な友だちがやって来る。ルーチカはみんなと協力して、困っている友だちを助けることに……。見返しに楽譜等あり。

◎「にちようびは名探偵」 杉山亮・作/中川大輔・絵 偕成社 1000
144P / 22cm 4-03-345430-6

探偵・ミルキー杉山といっしょに謎解きを楽しみ、犯人を当てよう! 高価な木ぼりの人形をさがす「スーパーベンケイキング」、有名な宝石をめぐって怪盗ムッシュを追いかける「ツタンカーメンのよだれ」などを収録。

知「写実主義って、なんだろう?」 ケイト・リッグス・編 六耀社 1800
24P / 26cm 4-89737-993-7

人々と社会の現実を正面からとらえて、ありのままに描くことで真実に迫り、表現した写実主義。クールベやミレーなどの作品を取り上げ、写実主義時代の絵画美術とは何かを分かりやすく説明する。

< 小学校高学年 >

知「イクバル 命をかけて闘った少年の夢」 キアラ・ロッサーニ文/ビンバ・ランドマン絵 西村書店 2200
111P / 24cm 4-89013-986-6

朝から晩まで、来る日も来る日も働かされていた少年イクバル。それでも、自由という名の<小さな夢>はあきらめなかった……。児童労働を強いられた少年が自由を手に入れ、世界の子どもたちに影響を与えるまでを描いた伝記絵本。

- ◎「子どものためのニッポン手仕事図鑑」大牧圭吾 オークラ出版 2000
144P／29cm 4-775-52694-1

日本にはたくさんの素晴らしい手仕事がある。線香職人、べっこう職人、木工職人など、さまざまな職人たちの仕事と彼らの思いを、写真とともに伝える。掲載されたすべての職人の動画が観られる URL 付き。

- ◎「冬眠のひみつ からだの中で何が起きているの？」近藤宣昭 PHP研究所 3000
63P／29cm 4-569-78660-5

体温が下がり、生きるためのからだのはたらきが低下して、普段とは違う状態になる「冬眠」。生きものの冬のすごし方である「冬眠」や「冬ごし」について、イラストや写真とともにわかりやすく説明する。

- ◎「世界の国ぐに大冒険 オリンピック登録国・地域に完全対応」井田仁康 PHP研究所 2500
447P／25cm 4-569-78702-2

国際連合加盟国とオリンピック登録国・地域、合わせて208の国・地域を取り上げ、自然、歴史、文化、観光スポットなど、各国の話題を楽しい写真やイラストとともに紹介する。見返しに地図あり。

< 中学校 >

- 知「わたしがいどんだ戦い1939年」キンバリー・ブルベイカー・ブラッドリー 評論社 1600
374P／19cm 4-56-602454-0

1939年、2度目の世界大戦さなかのロンドン。足の悪いエイダは、懸命に歩く練習をしていた。歩けさえすれば、弟と一緒に疎開できる！——自分らしく戦う少女と彼女を温かく包む村の人々を描く。

- ◎「介護というお仕事」 小山朝子 講談社 1300
173P／20cm 4-06-287028-3

小学生から身につけられる介護の基本技術を一冊にまとめました。将来の進路に、介護や福祉の道を考えている人たちにもおすすめの入門書です。(宣伝文から)

- ◎「社会がみえるねだんのはなし②いのちと福祉のねだん」藤田千枝・編／坂口美佳子・著 大月書店 2000
56P／23cm 4-27-240962-4

胸のレントゲン写真は1枚630円、プリクラは1枚400円。盲腸の手術代は日本では8～10万円、キューバ、カナダ、イギリスは無料、アメリカは260～550万円、いのちと福祉にかかるお金を考える本。

- ◎「オオカミを森へ」 キャサリン・ランデル／原田勝・訳 小峰書店 1700
333P／20cm 4-33-828715-9

1917年に実際にあった、労働者や兵士によるクレスティ刑務所襲撃をモデルに母を救うために子ども

もたちの助けを借りて横暴なロシア兵と戦う、オオカミを友とする少女の物語。

- ◎「美術ってなあに？」 スージー・ホッジ／小林美幸・訳 河出書房新社 1900
95P／28cm 4-30-927831-5

世界15カ国で翻訳のベストセラー！ 子どもから大人まで楽しめる美術入門書。(帯のことば)
ルネサンスから現代アートまで幅広く美術作品を紹介してくれています。

- ◎「大人になつたらしたい仕事『好き』を仕事にした35人の先輩たち」朝日中高生新聞編集部1500
165P／23cm 4-90-906420-2

電車の車掌、水族館の飼育員、パティシエ、図書館司書……。子どものころの「好き」を仕事に結び
つけた35人のインタビューを紹介します。『朝日中学生ウイークリー』『朝日中高生新聞』連載から選ん
だ35本をまとめる。

- 知「ネコ博士が語る宇宙のふしぎ」ドミニク・ウォーリマン文／バン・ニューマン絵 徳間書店2300
62P／30×30cm 4-19-864468-0

地球や太陽系の惑星、恒星、四季の星座、宇宙船や宇宙服、人工衛星、宇宙望遠鏡……。宇宙のふし
ぎについて、ネコ博士がさまざまな角度から解説します。

11月の選定図書

<幼児>

- ◎「こねてのぼして」 ヨシタケシンスケ ブロンズ新社 980
28P／19×23cm 4-89309-637-1

こねて、のぼして、またこねて、のぼして、こねて、またのぼす。つついて、つまんで、おしつけて。
のぼして、ぐるぐるまきつけて。たたいて、ゆらして、ころがして……。親子でたのしむスキンシップ
絵本。

- ◎「かわいいおとうさん」 山崎ナオコーラ・文／ささめやゆき・絵 こぐま社 1200
24P／26cm 4-77-210237-7

やさしくて、大好きなおとうさん。膝に乗って、いつまでもいっしょにいたいおとうさん……。そん
な風におとうさんを愛おしむ子どもの、溢れんばかりの想いと親子のあたたかいふれあいが詰まった絵本。

- 絵「ルラルさんのだいくしごと」いとうひろし ポプラ社 1200
32P／24×25cm 4-591-15530-1

ルラルさんの大工仕事の腕前はなかなかのもの。窓やドアを直すのなんて朝飯前。いすやテーブルだっ
て作ってしまいます。今日の大工仕事は、雨もりする屋根の修理。ところが、修理を終えて屋根からおり
ようとしたら……。

- ◎「パンダおやこたいそう」 いりやまさとし 講談社 1000
35P／21×21cm 4-06-199141-5

おやこたいそうはじめるよ。ひざをまげて、りょうてをあげて、ぐーんとおびて、たけのこにへんしん！

ふりこ、さくらんぼ、はなび……。さあ、つぎはなにかな？ ページをめくると、パンダのおやこがだいへんしんします。

絵「さるとかに」 神沢利子・文／赤羽末吉・絵 B L出版 1 5 0 0
4 0 P / 3 1 cm 4-7764-0820-8

さるは持っていた柿の種を、かにかが持っていたおにぎりと交換しました。かにかが庭に柿の種を植える
と……。味わい深い文章とダイナミックな絵で描く、読み継いでいきたい名作絵本。銀河社 1974 年刊
の再刊。

< 小学校低学年 >

絵「ななめねこまちをゆく」 ジェイソン・カーター・イートン文／ガス・ゴードン絵 マイクロマガジン社 1 6 0 0
3 4 P / 2 6 × 2 6 cm 4-896-37656-2

ある朝、へんてこなねこがまちにやってきた。それは30度から45度くらいに体の傾いているねこ
で……。見方が変わると世界も変わる!? ねこからはじまる不思議なお話。

絵「めざめる」 阿部海太 あかね書房 1 5 0 0
3 2 P / 2 8 cm 4-251-09902-8

あなたはだあれ？ ほしはうちゅうはいつめざめた？ 光や命の粒を重ねて、この世界の永遠の謎を描く！
いまここに生きているふしぎを考える絵本。

絵「クマと森のピアノ」 ディビッド・リッチフィールド／俵万智・訳 ポプラ社 1 4 0 0
3 3 P / 3 1 cm 4-591-15508-0

こぐまのブラウンは、森のなかでピアノを見つけて、やがて素敵な演奏ができるようになった。ブラウ
ンの演奏を聴いた人間に、街に出るようにすすめられて……。夢をかなえること、そして大切な友達と
のつながりを描いた絵本。

絵「さんびきのくま イギリスの昔話より」 神沢利子・文／布川愛子・絵 フレーベル館 1 2 8 0
3 4 P / 2 8 cm 4-57-704516-9

さんびきのくまが留守にしている間、森の小屋に女の子がやってきました。女の子は小屋に入ると、お
かゆを味見し、椅子をこわし、ベッドで眠ってしまいます……。世界中で親しまれるイギリスの民話。

◎「ぼくのおおきさ」 殿内真帆 フレーベル館 1 2 0 0
3 2 P / 2 4 cm 4-57-704577-0

「大きくなったねえ」と言われる度に「ぼくは、ぼくの大きさだよ」と、思うトッチ。大きい、小さい
って、何だろう？ 物理的なもの、距離、感覚……。さまざまな条件で変化する大きさの不思議を追い、科
学の芽を育てる絵本。

◎「みんなみんないただきます」 パット・ジトロウ・ミラー作／ジル・マケルマリー絵 B L出版 1 5 0 0
3 2 P / 2 6 cm 4-7764-0781-2

さあ、感謝祭の準備を始めよう。大きな鍋を出して、オーブンに火をたいて、ターキーを焼いて、ベリ
ーを煮て、マッシュポテトをつくって……。アメリカの人びとにとっていちばん大事な感謝祭を祝う家

族の姿を描いた絵本。

- ◎「はやくちことばでおでんもおんせん」川北亮司・文／飯野和好・絵 くもん出版 1200
28P／24cm 4-77-432702-0

「なまたこ なまあげ なまがんと」「かたたたききに きた たまご」おでんたちのやってくる温泉場で「おでん早口ことば」が、つぎつぎくり出される。声に出して楽しめる、とびきり愉快的な早口ことば絵本。

- ◎「きのうえのおうちへようこそ！」ドロシア・ウォーレン・フォックス 偕成社 1500
40P／27cm 4-03-348390-0

木の上のおうちで、いぬやくまたちと暮らすツイグリーさん。あるとき、大雨に襲われ、町が海のようになってしまった。ツイグリーさんは、町の人たちを助けようと奮闘し……。アメリカで50年間愛される絵本。

- ◎「ウサギのすあなにいるのはだあれ？」ジュリア・ドナルドソン文／ヘレン・オクセンバリー絵 徳間書店 1700
32P／30cm 4-19-864499-4

ウサギの巣穴から「ウサギの耳が大好物」だという謎のかいぶつの声がします。びっくりしたウサギは、ネコやクマ、ゾウたちと謎のかいぶつを巣穴から追い出そうとしますが……。読み聞かせにぴったりの、テンポよく楽しい絵本。

- ◎「ゆきのひのおくりもの」ポール・フランソワ・文／ゲルダ・ミューラー・絵 すずき出版 1100
19P／22cm 4-7902-5333-4

おなかをすかせたこうさぎは、外に食べ物を探しにいきました。すると、雪にうもれた、大きなにんじんを2本見つけました。にんじんを1本食べたこうさぎは、もう1本をこうまくんの家に持って行って……。パロル舎 2003年刊の改訂。

<小学校中学年>

- ◎「野生動物を救え！本当にあった涙の物語 さらわれたチンパンジー」ジェス・フレンチ 角川 1500
117P／20cm 4-8113-2385-3

生まれてまもない赤ちゃんチンパンジーのシノワーズは、森で密猟者につかまり、ペット屋台で売られていました。シノワーズを買ったレストランの店主は、シノワーズにろくなえさもあげず、夜になると、観光客にシノワーズと写真をとらせてお金をかせいでいました。やせ細ったシノワーズが救い出され、幸せにくらすようになるまでの物語！

- ◎「チャールズ・ダーウィン世界をめぐる」ジェニファー・サームズ あかつき 1800
41P／29cm 4-908255-63-2

1831年、チャールズ・ダーウィンは調査船ビーグル号に乗って世界一周の旅に出発した。チャールズはチョウやトカゲを集め、珍しい鳥を見た。調査の終わり頃、船はガラパゴス諸島に到着し……。解説も掲載。見返しに地図あり。

◎「はたらく」 長倉洋海 アリス館 1400
38P / 26cm 4-75-200812-5

山の上で山羊を育て、放牧する少年。両親のかわりに市場ではたらく少女。森の恵み、海の恵みで生きる人々……。世界各地で出会った、家族や仲間と助け合ってはたらく子どもたちを写真で紹介する。見返しに写真あり。

◎「春くんのいる家」 岩瀬成子・作 / 坪谷令子・絵 ぶんけい 1300
100P / 22cm 4-79-990162-5

両親が離婚したあと、母とふたり、祖父母の家でくらす日向。そこに、祖父母の養子になって加わった、いとこの春。「祖父母、母、春、日向」を、春は「家族みたいなもの」というが、日向はなんだかややこしいと感じていて……。

◎「野生動物を救え！本当にあった涙の物語 家族をみつけたライオン」 サラ・スターバック 角川 1500
143P / 20cm 4-04-104843-4

メスライオンのベラは、ルーマニアのさびれた動物園でくらししていました。夫と赤ちゃんライオンがしんでしまい、自分も目の病気でかたほうの目が見えなくなっていたのです。一方、オスライオンのシンバは、フランスのサーカスでかわれていましたが、サーカスがつぶれ、庭のすみに置かれた、小さなおりにとじこめられていました。2頭がアフリカの動物保護施設で運命の出あいをはたす物語！

◎「発明家になった女の子マッティ」 エミリー・アーノルド・マッカーリー 光村教育図書 1400
31P / 27cm 4-89572-209-4

マッティは、発明が大好きな女の子。家族のために、色々な道具をつくっていました。紙袋の工場で働きはじめたマッティは、底が平らな紙袋をつくる機械を発明して……。19世紀末のアメリカで活躍した女性発明家の伝記絵本。

< 小学校高学年 >

◎「幽霊ランナー」 岡田 潤 金の星社 1300
205P / 20cm 4-32-307398-9

マラソン大会を3年連続棄権した優。その3回目の大会直後に出会った先輩の指導で、優は本格的な走法を身につけていく。そして4度目の大会がやってくる。異世界と現実のシンクロから生まれる、心ゆさぶる物語。

◎「まっすぐな地平線」 森嶋いずみ 偕成社 1200
140P / 20cm 4-03-727260-9

小学6年生の悠介は、3年前に北京で知り合ったミンミンという中国人女性が日本にくることを知る。まっすぐな性格のミンミンに振り回される悠介だったが……。国境を越えた二人の絆をやさしく描く。

◎「運動会小説 走れ！ヒットン」 須藤靖貴 講談社 1400
254P / 20cm 4-06-283246-5

今年も花の木小学校に運動会がやってくる！去年までずっとリレーの選手だった6年2組のヒットンは、足をケガしてしまった。小学校さいごの運動会に出られないと思うと、涙が止まらなくて……。

- ◎「光をくれた犬たち 盲導犬の一生」今西乃子 金の星社 1400
165P/22cm 4-323-06094-1
盲導犬候補の子犬を育てるパピーウォーカー、盲導犬にする訓練士、盲導犬ユーザー、そして引退犬を引き取り最期を看取るボランティア……。一頭の犬にかかわる多くの人たちと盲導犬との絆の物語。
- 絵「図書館を心から愛した男 アンドリュー・カーネギー物語」アンドリュー・ラーセン/カティ・マレー 六輝社 1500
32P/30cm 4-89737-999-9
スコットランドから移民の子としてアメリカに渡った少年は、一生懸命に働きました。学校に行けなかった少年は、図書館の本から多くのことを学び……。図書館を愛したアメリカの鉄鋼王、アンドリュー・カーネギーの物語。
- ◎「みつめて!アートたんてい よくみて、さがして、まなぼう!」ブルック・ディジョバンニ・エバンス 東京書籍 1900
104P/29cm 4-487-81059-8
子どもたちが探偵のような目で世界の名画に入り込み、描かれた世界をくまなく探る本。名画を通じて、子どもの芸術性だけでなく、じっくりと観察する力、集中力、そして探究心を養うことができる。
- 絵「ざしき童子(ぼっこ)のはなし」宮澤賢治・作/岡田千晶・絵 ミキハウス 1500
40P/26cm 4-89588-138-8
誰もいない屋敷で箒の音がしたり、遊んでいた子供たちの人数がいつの間にか増えていたり。夢だかなんだか分からない。けれどもきっと本当だ。こんなのが、ざしき童子です……。宮澤賢治の童話「ざしき童子のはなし」を絵本化。
- ◎「妖精のスープ」 高森美由紀 あかね書房 1200
165P/21cm 4-25-104431-0
学校や家で居場所がないと感じている春香は、ある日、森で妖精のようなおばあさんを見かける。思い切って家をたずねる春香に、おばあさんはスープをふるまうが……。不思議な出会いをきっかけに、少女が居場所を見つける物語。
- ◎「貝の火」 宮澤賢治・作/おくはらゆめ・絵 ミキハウス 1800
64P/26cm 4-89-588137-1
子兎のホモイは、ひばりの子供を助けたお礼に、貝の火という宝珠をもらいました。この珠はお手入れ次第で、いくらでも立派になるというのですが……。宮澤賢治の童話「貝の火」を絵本化。
- ◎「つくえの下のおい国」 石井睦美 講談社 1500
217P/21cm 4-06-220785-0
おじいちゃんの書斎の机は「トハウ・モナイ国」とつながっていた! 幼い姉妹マナとリオが、おかしい生き物たちとくりひろげる、なつかしくて新しいファンタジー童話。
- ◎「唐木田さんち物語」 いとうみく 毎日新聞出版 1400
167P/22cm 4-620-32468-5

唐木田家は8人兄弟。写真家のお父さんは自由人。日本中を飛び回り、いつもうちを空けていて、しっかりもので優しいお母さんが切り盛りする大家族。6番目の小学5年生・志朗の成長を通して、面倒で愛おしい家族の絆を描く。

- ◎「あぐり★サイエンスクラブ 秋と冬、その先に」堀米 薫 新日本出版社 1400
173P/20cm 4-40-606171-1

春の田植えに始まり、稲の成長を見守ってきた「あぐり☆サイエンスクラブ」は、いよいよ稲刈りの時を迎える。脱穀・乾燥・もみすり・精米・・・新米を口にするまで、こんなに作業があるなんて!そしてお釜で炊いた新米の味は・・・。

- ◎「青空トランペット」吉野万里子 学研 1400
231P/20cm 4-05-204709-1

小6の広記は、野球の応援をするのが一番の楽しみ。ところがある日、いっしょに応援していた建太郎が応援引退宣言。ほかのみんなも少しずつゆめに向かいはじめ……。2016年のベ이스ターズと交錯する、熱い応援ストーリー。

- ◎「よくわかる障がいスポーツ 種目・ルールから支える人びとまで」藤田紀昭 PHP研究所 3000
63P/29cm 4-56-978709-1

障がい者スポーツとはどのようなものか。さまざまな障がいの種類とそうした障がいのある人が実施しているスポーツ、障がい者スポーツに関わりのある人たちを紹介し、パラリンピックで実施される競技について解説する。

< 中学校 >

- ◎「奮闘するたすく」まはら三桃 講談社 1400
239P/20cm 4-06-283245-8

小学5年生の佑は、おじいちゃんをデイサービスに連れていくことになった。先生はそこで見たこと、聞いたことをレポートにして提出しなさいと言う。佑は介護される人と介護する人、それぞれの気持ちに気づいていき・・・。

- ◎「太陽ときみの声」川端裕人 朝日学生新聞社 1200
227P/19cm 4-90-906425-7

サッカー部のキャプテンになり、充実した高校生活を送っていた一輝は、左目の視力が極端に落ちていることに気づく。そんな時、音を頼りにプレイする“ブラインドサッカー”に出会い……。『朝日中高生新聞』連載を書籍化。

- ◎「さよなら、スパイダーマン」アナベル・ピッチャー/中野怜奈・訳 偕成社 1700
309P/20cm 4-03-726900-5

姉さんのローズがテロの犠牲になって、ばらばらになった家族。ぼくを救ってくれたのは、イスラム教徒の少女、スーニヤだった。心はずむシーンも、胸がつまるシーンも、あたたかなユーモアが読者を魅了する傑作!テロによる家族の死というテーマを十歳の少年の視点から描いた、ブランフォード・ボウズ賞受賞作。

◎「サケが帰ってきた！福島県木戸川漁協震災復興へのみちのり」奥山文弥 小学館 1300
165P/20cm 4-09-227191-3

釣りが大好きな青年、鈴木謙太郎は、福島県双葉郡楡葉町を流れる木戸川でサケの増殖事業に従事していた。しかし、そこに東日本大震災と原発事故が起こり……。ふるさとの再生に挑んだ青年の奮闘を描くノンフィクション。

知「日本の手仕事① 大工さんすし職人さんほか」遠藤ケイ 汐文社 2300
51P/27cm 4-811-32400-5

日本の自然の素材の特性を生かして、人のくらしに役に立つ道具をつくる手仕事の職人さん。大工さん、すし職人さん、かじやさん、竹細工師さんなどの仕事の内容や道具を、イラストや写真を用いて紹介します。

知「ボタニカムようこそ、植物の博物館へ」ケイティ・スコット・絵/キャシー・ウィリス・著 汐文社 3200
102P/38cm 4-8113-2285-8

小さな藻類から80メートルの高さにそびえ立つ樹木まで、植物たちの素晴らしいコレクションを展示したボタニカム(=植物の博物館)の本。植物の進化や個性豊かな植物たちを精緻なイラストとともに紹介します。

12月の選定図書

<多力児>

絵「たぬきがのったらへんしんでんしゃ」田中友佳子 徳間書店 1600
32P/31cm 4-19-864519-9

電車のまじめさんが、はじめて「びっくり線」を走ります。お客は、たぬきの団体さん。線路にいろいろなげんげんが現れるたび、たぬきたちが「ぽんぽこーぽん!」ととなえて……。次になにがおこるか楽しみな、ユーモア絵本。

絵「ほしをさがしに」 しもかわらゆみ 講談社 1400
24P/27cm 4-06-133340-6

ねずみが流れ星を見た翌朝、雪のうえに見たことのないあしあとが、ぽつん、ぽつん、ぽつんと続いていました。ねずみは、ひとつの願いを胸に、あしあとを追いかけていき……。動物たちが紡ぎだすあたたかな物語。2014年刊の再刊。

絵「きょうりゅうたちのクリスマス」ジョイン・ヨーレン文/マーク・ティーン・絵 小峰書店 1400
32P/31cm 4-338-12655-7

うきうき、そわそわ、待ちきれない。だって明日はクリスマス! きょうりゅうたちのもとに、サンタさんはやってくるかな? 子どもたちをきょうりゅうになぞらえ、愛情たっぷりに描いた絵本。

絵「ちびのミイとおかしなこづつみ」トーベ・ヤンソン原作/リーナ&サミ・カーラ 徳間書店 1600
24P/25×25cm 4-19-864520-5

冬のある日、ムーミン屋敷に小包が届きました。中に入っていたのはクリップダッスの男の子。クリッ

プダッスの母親が送ってよこしたのですが、いたずらばかりするので、みんな、冬眠ができず・・・？
ミイのおはなし絵本。

< 小学校低学年 >

絵「いろのかげらのしま」 イ・ミョンエ ポプラ社 1400
33P / 26 × 28cm 4-591-15618-6

海の真ん中に浮かぶ「いろのかげらのしま」。いろとりどりのもので溢れるその島は、どんな島なのか……。捨てられたプラスチックが海の環境問題となっている現状を、鳥の目線で描いた絵本。

絵「パパゲーノとパパゲーナ」 小西 英子 福音館書店 1500
39P / 26cm 4-8340-8372-9

笛を吹くのが得意な若者パパゲーノが、どうしてもほしいのは、およめさん。森の王には美しい娘がいると聞いて……。モーツァルトのオペラ「魔笛」に登場するパパゲーノを主役にした絵本。「パパパの二重唱」の楽譜も掲載。

絵「ビーグル ゆめのこどものおはなし」ダン・サンタット・作／谷川俊太郎・訳 ほるぷ出版 1600
40P / 29cm 4-593-50595-1

はるかかなたのゆめの島で、ゆめのこどもが生まれた。みんな「ほんとのこども」がみつくて、名前をつけてくれるのを待っている。けれど、「ぼく」は、いつまでたってもみつけてもらえず、待ちきれなくなって……。

◎「ツトムとネコのひのようじん」 にしかわおさむ 小峰書店 1200
95P / 22cm 4-338-19235-4

元気いっぱい、友だちいっぱいのツトムのまわりで起こる、ゆかいな事件って？ ツトムとお父さんの運動靴をめぐる心温まるお話「うんどうぐつとにおうさま」など、6つの楽しいお話を収録。

◎「ホカリさんのゆうびんはいたつ」 はせがわさとみ・作／かわかみたかこ・絵 文溪堂 1300
42P / 22cm 47-999-0223-3

ホカリさんは、小さなまちのゆうびんやさん。ある日、たぬきの子から、急いで手紙を届けてほしいと頼まれます。ところが、届けたい相手というのが、空のお日さまで……。楽しくてあたたかい3つの小さな物語。

◎「どうぶつマンションによろこそ」 二宮由紀子・文／高島純・絵 文研出版 1300
32P / 27cm 4-580-82310-5

ここはいろいろなどうぶつが住むどうぶつマンション。1階には「ウ」、2階には「カバ」……。15階にはなんと、15文字の名前の動物が！ どんな動物が住んでいるのかな？

< 小学校中学年 >

◎「おしごとのおはなしパイロット パイロットのたまご」 吉野万里子・作／黒須高嶺・絵 講談社 1200
74P / 22cm 4-06-220820-8

飛行機好きの雄大のいとは新米パイロット。でも、試験や訓練があつて、なかなかすぐには飛行機に

は乗れず……。おはなしを楽しみながら、あこがれのお仕事がよくわかる本。職業への理解がさらに深まる「まめちしき」つき。

知「たくさんのおふしぎ傑作集 貨物船のはなし」柳原良平 福音館書店 1300
39P / 26cm 48-340-8370-5

自動車を運ぶ自動車運搬船、コンテナをそのまま積みこめるコンテナ船、石油を運ぶタンカー、旅客と荷物をのせる貨客船……。貨物船の活躍がなければ、私たちのくらしは成り立ちません。様々な貨物船を美しい貼り絵で紹介します。

◎「図書館にいたユニコーン」マイケル・モーパーゴ・作／ゲーリー・プライズ・絵 徳間書店1300
108P / 22cm 4-19-864521-2

山や森を駆け回るのが大好きな少年トマスは、お母さんにつれられていった図書館で、すばらしい司書と、木でできたユニコーンに出会う。トマスは本が好きになるが、やがて戦争がやってきて……。お話や本の力を描いた物語。

絵「ようこそロイドホテルへ」野坂悦子・作／牡丹靖佳・画 玉川大学出版部 1600
34P / 31cm 4-472-05992-6

ハツカネズミのピープは、オランダの港町アムステルダムスのロイドホテルに住みついた。時をこえて生きるネズミとなったピープとその家族は、戦争に翻弄されるロイドホテルの歴史を見守って……。見返しにイラストあり。

絵「ふるいせんろのかたすみで」チャールズ・キーピング ロクリン社 1600
28cm 4-907542-51-1

古い線路のそばに、6軒の家が連なる長屋がありました。住んでいるのは、年老いた貧しい人ばかり。ある日、みんなで買ったくじが大当たり! とつぜん舞い降りた幸運に、長屋の人たちはどうしたでしょう……。? 「たそがれえきのひとびと」(らくだ出版 1983年刊)の改題新装新訳版。

伝「学習まんが人物館 知里幸恵とアイヌ」ひのき真二・まんが／三条和都・ストーリー 小学館 950
159P / 23cm 4-092-70123-6

「アイヌ神謡集」というアイヌ語の物語集を書き上げて、わずか19歳という若さでこの世を去ったアイヌの天才少女・知里幸恵の人生をまんがでたどる。見返しにマップあり。

絵／知「たのしいローマ数字」デビッド・A・アドラー・文／エドワード・ミラー・絵 光村教育図書1400
32P / 26cm 4-89572-210-0

アラビア数字より古くからある、ローマ数字。今でも、本のなかや腕時計などに使われているローマ数字の意味と使い方を、わかりやすく紹介します。ローマ数字で数を書いてみましょう。

◎「シランカッタの町で」 さえぐさひろこ・作／にしむらあつこ・絵 フレーベル館 1300
135P / 21cm 4-577-04575-6

小学校3年生のよだかずきは、クラスで「よわっち」と呼ばれている。幼稚園のバザーで不思議なおばあさんに見せてもらった万華鏡に導かれ、「シランカッタの町」に行ったかずきは、ひとりの女の子に出

会い・・・。

- ◎「テオのふしぎなクリスマス」 キャサリン・ランデル・文／エミリー・サットン・絵 ゴブリン書房 1500
62P／26cm 4-902257-35-9

クリスマスイブの夜、ひとりぼっちのテオは、「だれか、いっしょにいてください!」と流れ星に祈った。すると、ツリーの上で、古ぼけたクリスマスのかざりが動きだし・・・。テオとクリスマスのかざりたちの一夜の冒険の物語。

- ◎「グレッグのダメ日記にげだしたいよ!」 ジェフ・キニー／中井はるの・訳 ポプラ社 1200
221P／21cm 4-591-15622-3

ボクは、いつもどおりのクリスマスをすごく楽しみにしていた。ところがパパとママが、今年はみんなでリゾートへ行こうって言いだして・・・。読むと元気になる、すごくダメな少年の日記。

< 小学校高学年 >

- ◎「あした飛ぶ」 東田 澄江 学研プラス 1400
156P／20cm 4-05-204695-7

姫島に引っこしてきた星乃は、クラスのだれとも関わらず、心を閉ざして毎日を過ごしていた。ある日、はねに「リュウセイ」と書かれた蝶、アサギマダラをつかまえ・・・。旅する蝶がつなぐ奇跡の物語。

- ◎「世界を救うパンの缶詰」 菅 聖子 ほるぷ出版 1400
155P／21cm 4-593-53523-1

3年間おいしさを保存でき、小さな子どもから歯の悪いお年寄りまで食べられる「パンの缶詰」。缶詰を作った秋元さんは、海外の飢餓地域を救う仕組みまで作りました。小さなパン屋さんが世界を救う「奇跡の缶詰」物語。

- ◎「ソーリ!」 濱野 京子 くもん出版 1300
211P／20cm 4-7743-2710-5

小学校1年生の夏、七夕の短冊に「そうりだいじんになりたい」と書いたことを笑われた照葉は、将来の夢を語れなくなった。小学校5年生になった照葉は、後期の学級委員に選ばれて・・・。政治や社会について考える児童文学。

- 絵「友を失った夜 とりひき」 星 新一・作／田中六大・絵 ミキハウス 1300
32P／27cm 48-958-8140-1

春の夜、老婦人と孫の男の子はテレビを見ていた。映画が臨時ニュースで中断され、人類が親しい「友」を失おうとしていることを伝えた・・・。星新一のショートショートの名作2話を収録した絵本。

- 絵「おーいでてこーい 鏡の中の犬」 星 新一・作／中島梨絵・絵 ミキハウス 1300
32P／27cm 48-958-8139-5

ある村にあらわれた、なぞの穴。地球の中心までつき抜けているようなその穴は、捨てたいものをなんでも引き受けてくれた。おかげで都会はきれいになっていったが・・・。星新一のショートショートの名

作2話を収録した絵本。

絵「サーカスの旅 薬と夢」 星 新一・作／田中六大・絵 ミキハウス 1300
32P／27cm 48-958-8141-8

犬たちに芸を仕込み、宇宙を旅していたサーカス団が、食料を求めて、とある星に降りた。そこは、「犬ばかり」の星で……。星新一のショートショートの名作2話を収録した絵本。

◎「今、世界はあぶないのか?①争いと戦争」 L・スピルズベリー・文／H・カイ・絵 評論社1500
32P／23×23cm 4-566-08021-8

世界中で起きている問題について考えるための絵本。「争いと戦争」をとりあげ、戦争とは何か、どうして起こるのか、どうしたら止められるのか、子どもたちにできることはあるのかなどを紹介します。

◎「今、世界はあぶないのか?②難民と移民」 L・スピルズベリー・文／H・カイ・絵 評論社1500
32P／23×23cm 4-566-08022-5

世界中で起きている問題について考えるための絵本。「難民と移民」をとりあげ、難民とはどういう人たちなのか、どうして移民になるのか、子どもたちにできることはあるのかなどを紹介します。

◎「100年の木の下で」 杉本 りえ ポプラ社 1400
212P／20cm 4-591-15638-4

友人関係に悩んでいた6年生の千尋。自由奔放に見えて、苦手だった祖母と過ごした数日間で、先祖たちの息遣いを感じ、彼女自身が変わっていく。立山連峰と栗の木に見守られて続いていく、ある家族の100年の物語。

◎「四重奏(カルテット)デイズ」 横田 明子 岩崎書店 1400
191P／20cm 42-650-5791-7

光平は陸上、彩音は恋愛、マイちゃんはピアノにまっしぐら。オレのピアノってなんだろう? タカは、4歳から習ってきたピアノがだんだん面倒になって……。

◎「クニマスは生きていた!」 池田 まき子 汐文社 1500
157P／20cm 48-113-2423-4

2010年12月、田沢湖で絶滅したクニマスが西湖で発見された。奇跡の魚・クニマスが私たちに問いかける「命のつながり」とは? 最後のクニマス漁師だった三浦久兵衛さん・久さん親子の姿を通して描いた感動の物語。

< 中学校 >

知「ボクハO.C.ダニエル」 ウェスリー・キング／大西味・訳 鈴木出版 1600
350P／20cm 47-902-3328-2

ぼく、ダニエル13歳。勉強は得意だけど書けない数字がある。寝る前に「儀式」を2、3時間する。しないと死んじゃうから……。ダニエルと同じOCD(強迫性障害)に苦しんできた著者からの、エールが込められた物語。

◎「パンツ・プロジェクト」 キャット・クラーク／三辺律子・訳 あすなろ書房 1400
263P／19cm 47-515-2872-3

リヴは中学1年生。外見は女の子でも、自分は男の子だと思っている。違和感を探るうちに「トランスジェンダー」という言葉に行き当たったリヴは、「女子はスカートをはく」という校則と闘うことに……。さわやかな青春小説。

◎「一〇五度」 佐藤まどか あすなろ書房 1400
255P／20cm 4-7515-2873-0

都内の中高一貫校に編入した、中学3年生の真は椅子オタク。超中学生級モデラーの梨々とタッグを組み、プロダクトデザインの登竜門「全国学生チェアデザインコンペ」に挑む……。椅子デザイナーを目指す少年の、熱い夏の物語。

◎「咸臨丸にかけた夢 幕末の数学者・小野友五郎の挑戦」 鳴海 風 くもん出版 1500
201P／20cm 47-743-2709-9

技術者としてたくさんの仕事をした友五郎は、武士として、責任感と忍耐力、そして人を思いやる心のある人でした。数学の才能をのばし、咸臨丸の航海長として太平洋横断をなしとげた数学者・小野友五郎の物語。

◎「西郷隆盛(上・下)」 小前 亮 小峰書店 各1400
各225P／20cm 43-383-1401-5 43-383-1402-2

薩摩藩の下級武士の家に生まれた西郷隆盛は、藩主島津斉彬らの影響を受け、次第に天下に目を向けるようになり……。波乱の時代を生き抜いた英雄の生涯を描く。

知『「なんでも学べる学校図書館」をつくる2』片岡 則夫 少年写真新聞社 1900
150P／26cm 4- 87981-476-0

学校図書館にはどんな本が必要で、探究学習の授業はどう進めたらよいか。生徒に人気の50テーマに絞り、具体的な学習内容のチャートと解説をつけたブックカタログと、フィールドワークの意義や指導のポイントを紹介する。

◎「今すぐ読みたい!10代のためのYAブックガイド150!②」 金原瑞人／ひこ田中・監修 ポプラ社 1800
335P／19cm 45-911-5624-7

作家、書評家、書店員、図書館司書……。27人の「本のプロ」が選びぬいた、旬のYA本を紹介するブックガイド。小説、コミック、ノンフィクションなど、さまざまなジャンルを取り上げ、2017年刊行の最新の本も掲載する。

知「ギネス世界記録2018」 クレイグ・グレンディ・編 KADOKAWA 3056
255P／28cm 40-489-9609-9

地球から、スーパーヒーロー、芸術&メディア、スポーツまで、あらゆるジャンルのギネス世界記録を網羅。風変わりなトリビアや驚きの統計結果、日本人がもつ世界記録や日本各地で生まれた世界一の記録も収録する。

知「ビジュアル版科学の歴史」クライブ・ギフォード／スーザン・ケネディ／フィリップ・パーカー ポプラ社 6800
256P／29cm 4-591-15557-8

人類が最初に火を使ったときから、最新のロボット工学まで。世界の科学と技術の歩みを、ビジュアル年表で学ぶ科学の世界への入門書。ジャンル別・人物にフォーカスした特集ページも充実。

◎「セブン・レター・ワード 7つの文字の謎」キム・スレイター／武富博子・訳 評論社 1500
358P／19cm 4-566-02455-7

吃音のあるフィンレイは、言葉を使ったオンラインゲームの達人。ある日、行方不明の母の居場所につながると思われるメッセージがチャットで届き……。少年の成長を、現代の家族や社会のさまざまな問題を織りあわせながら描く。

◎「関野吉晴ゼミ カレーライスを一から作る」前田亜紀 ポプラ社 1800
207P／20cm 4-591-15592-9

みんなが、あたりまえのように食べている「カレーライス」。その材料である野菜、スパイス、お肉、お米、塩から、器やスプーンまで、すべてを「一」から作った、武蔵野美術大学「関野ゼミ」の9か月間の記録。

子どもの学びと成長を支えるために

札幌市学校図書館協議会 会長 荻原 啓
(平岡緑中学校長)

今年度、第42回北海道学校図書館研究大会が札幌市で開催されました。北海道学校図書館研究大会が札幌で行われるのは実に18年ぶりのことです。この間、微力ながら札幌市学校図書館協議会の活動に携わってまいりましたが、18年ぶりの大会の実現は本当に感慨深いものがありました。私は前回の札幌大会では授業者でした。幾度も分科会を開き、たくさんの先生のご指導を仰ぎながら当時の喫緊課題を踏まえ、授業づくりを行ったことが記憶に残っています。今回は札幌大会運営委員長として大会運営に携わりましたが、立場の違いによってこれほど違うのかと痛感するほど、まったく異質の課題が目の前に山積みされていました。改めて、18年前に大会運営に当たられた先生方の偉大さを思い知ったところです。

本研究大会の実施に当たっては、木村佳子大会事務局長、志村知子大会研究部長、富田明好札幌市学校図書館協議会事務局長、札幌市学校図書館協議会事務局員の先生方の力なくして、実現不可能だったと思っています。加えて、会場校をお引き受けくださった札幌市立あやめ野小学校、札幌市立啓明中学校、市立札幌開成中等教育学校のご理解とご協力がなければ、このように充実した研究大会にならなかったと考えています。前開催地の室蘭市より引継を受け、一つずつ手探りで始めた準備。札幌市学校図書館協議会の組織を挙げて取り組みましたが、組織外の沢山の方々にもお力をお借りし、何とかやり遂げることが出来ました。苦労も絶えませんでした。やり遂げた後の達成感はそれ以上でした。こうして得た人と人とのネットワークもまた、今大会の大きな財産だと運営に携わった先生方で話しているところです。

「心で見なくちゃ、物事はよく見えない。肝心なことは目には見えないんだ」。アントワーヌ・ド・サン・テグジュペリの名作「星の王子様」の、あまりにも有名なこの一節を自校の生徒たちに話したことがあります。「星の王子様」と言っただけで、顔をあげてこちらを見つめる子もいれば、キツネにつままれたような顔をしている子もおり、子どもたちの反応に、読書経験の差がはっきりと表れていたことが深く印象に残りました。しかし、3学期の始業式には生徒代表がこの言葉を受け止め、私の話を引用しながら話してくれました。また後日、自分が受験した高校の入学試験にサン・テグジュペリの話が出たと言って、わざわざ校長室のドアをノックし、報告してくれた生徒たちもいました。私なりに子どもたちと文学との橋渡しを、僅かでもできたことに喜びを感じています。そして、子どもたちが本と出会うきっかけをすることで、子どもたちの生活に広がりが生まれることも感じました。豊かな読書経験が、これから最も大切になってくる「人間らしさ」を涵養し、子どもたちのより良い成長に結びつくことを確信しています。それだけに、我々教師の子どもたちへの支援が、重要であるとも痛感しています。

私たちは、目に見える子どもの姿だけではなく、目に見えないものを子ども理解の材料として用いることがあります。「言葉に力がない」「どことなく寂しそう」など、雰囲気を感じとり、子どもたちに手を差し伸べるのが、つまずきや悩みの解決に役立つこともあるのです。ですから、子どもたちにとっても我々教師にとっても、目に見えない大切なものを感じとることは大変重要です。私は、「心で見る」力を鍛える最高のトレーニングは、読書だと考えています。したがって、学校図書館を活性化することにより、望ましい人間関係を基盤とした社会の形成者として、子どもたちを育てることができると考えているのです。

さて、新学習指導要領における新しい教育理念と学校図書館は、大変密接なかわりを持っています。「読書センター」「学習センター」「情報センター」の三つの機能を最大限に生かすことで、今日的な教育課題の解決のみならず、生徒のより良い人間性を培い真の生きる力を獲得できるからです。今後、我々教師が学校図書館の機能を学び、学校図書館を活用することが一層重要になっていくでしょう。研修を通して、また日々の実践を通して、「心で見る力」を育み育て、子どもと本とを結ぶ学校図書館の実現を進めていきたいと思ひます。そして、札幌市学校図書館協議会は、その実現に寄与し、学校図書館を通して人と人をつなぐ役割を果たし、子どもの学びと成長を支える組織であり続けるよう今後も励んでいきたいと思ひます。

発行年月日 平成30年 3月31日

編集者 札幌市学校図書館協議会 事務局

発行者 札幌市学校図書館協議会

印刷・製本 (株)有伸商会